

jolyace / fabbrica / aica pur

ジョリエース | ファブリカ | アイカピュール

2020年6月版



ジョリエース / ファブリカ / アイカピュール 性能用途一覧

求められる機能、用途から工法を選択できます。

商品名	樹脂名	工法名	膜厚 (フラット)	機 能														
				重量物走行	耐AGV性	耐摩耗性	耐衝撃性	躯体追従性	耐熱水性	耐薬品性	帯電防止性	防カビ性	クッション性	透水性	臭気	速硬化性		
ジョリエースE	低VOCエポキシ樹脂系塗床材	流しのペ工法	約1mm	○		○	○									○		
		流しのベベースト工法	約2mm	○		○	○				○						○	
		流しのペライニング工法	約2mm	○		○	○	○			○						○	
		モルタル工法	約6mm	◎	○	○	◎				○						○	
	低VOCエポキシ樹脂系防塵	コーティング工法	約0.3mm															
		水性エポキシ樹脂系防塵	水系コーティング工法	約0.2mm													◎	
		帯電防止エポキシ樹脂系塗床材	ドーデン流しのペ工法	約1mm			○					◎						
ジョリエースU	帯電防止エポキシ樹脂系防塵	ドーデンコーティング工法	約0.3mm								◎							
	弾性ウレタン樹脂系塗床材	流しのペ工法	約1.2mm					○				◎			○			
	ウレタン樹脂系防塵	コーティング工法	約0.3mm															
ジョリエースA	低黄変ウレタン樹脂系舗装材	セルストーン工法	約10mm										○	◎				
		コーティング工法	約0.2mm															
	水性アクリル樹脂系防塵	水系コーティング工法	約0.2mm													◎		
		水系コーティング工法(クリア)	約0.1mm													◎		
		スーパーカラー舗装工法(SCC-1)	約0.6mm													◎		
水性アクリル樹脂系舗装材	スーパーカラー舗装工法(SCC-2)	約0.9mm													◎			
	スーパーカラー舗装工法(SCC-3)	約1.3mm	○												◎			
ジョリエースM	低臭MMA樹脂系塗床材	低臭MMAベースト工法	約2~3mm(防滑)				○									○	◎	
		低臭MMAモルタル工法	約4~7mm(防滑)				○									○	◎	
	MMA樹脂系塗床材	MMAベースト工法	約2mm				○										◎	
		MMAモルタル工法	約4mm				○										◎	
ジョリエースC	ケイ酸塩系表面強化材	コンクリート表面強化工法	—				○									◎		
ファブリカ	硬質ウレタン樹脂系塗床材	流しのペ工法	約1.5mm	○		○	○	◎		○						◎		
		流しのベベースト工法	約2mm	○		○	○	◎		○						◎		
	低アウトガス硬質ウレタン樹脂系塗床材	流しのペSCR工法	約1.5mm	○		○	○	◎		○						◎		
ピュールハード	帯電防止硬質ウレタン樹脂系塗床材	ドーデン流しのペ工法	約1.5mm			○	○	◎		○	◎					◎		
		厚膜型水性硬質ウレタン樹脂系塗床材	ハード工法	約3mm	◎	◎	○	◎		○						◎		
	ハード艶あり工法	約3mm	◎	◎	○	◎		○							◎			
	薄膜型水性硬質ウレタン樹脂系塗床材	MT工法	約2mm	◎	◎	○	◎		○						◎			
	鏡面水性硬質ウレタン樹脂系塗床材	HG工法	約2mm	◎	◎	○	◎		○						◎			
帯電防止水性硬質ウレタン樹脂系塗床材	ドーデンハード工法	約3mm	◎	◎	○	◎		○	◎					◎				
ピュール耐熱	低黄変・低収縮水性硬質ウレタン樹脂系塗床材	AH工法	約2mm	◎	◎	○	◎		○						◎			
		M7工法	約6~9mm	◎	◎	○	◎		◎	○		◎			◎			
		M3工法	約3~5mm	◎	◎	○	◎		◎	○		◎			◎			
ジョリエースFRP	耐熱水性硬質ウレタン樹脂系塗床材	F工法	約4mm	◎	◎	○	◎		◎	○		◎			◎			
		フロア工法	約2mm			○			◎							○		
		重防食工法(1ply)	約1.5mm					○	○	◎						○		
		重防食工法(2ply)	約2.5mm					○	○	◎						○		
重防食工法(3ply)	約3.5mm					○	○	◎						○				

3つのカテゴリーで、あらゆる環境の空間づくりに対応します。

アイカの「ジョリエース/アイカピュール/ファブリカ」は、あらゆる施設の床スペースを、最適な条件に仕上げる合成樹脂系塗床材。多様化する現在の建築ニーズに対応するには、複合的な機能を兼ね備えることと、性能を最大限に引き出す工法の選定にあるといえます。

「ジョリエース/アイカピュール/ファブリカ」は、施設のスペースや、要求される性能条件によって、

耐久性、耐摩耗性、耐衝撃性に優れた塗床や、酸やアルカリなど

耐薬品性の機能を備えた塗床、

さらには帯電防止効果を持った塗床が自由に選べます。

合成樹脂系塗床材
ジョリエース

硬質ウレタン樹脂系
塗床材
ファブリカ

あらゆる環境に対応

◎:最適 ○:推奨

性能の目安に○の無い所にもご使用いただける場合がございます。詳しくは各商品ページをご覧ください。

主な用途													掲載ページ												
印刷工場	医薬品工場	食品工場	電子部品工場	クリンルーム	整備工場	自動車工場	機械室/電気室	OAフロア/下部	化学薬品工場	研究施設	給食センター	厨房		給食センター	雑排水処理槽	廃液処理槽	駐車場	遊歩道	フロア/テラス	アプローチ/庭園	作業場	倉庫	バックヤード	共有廊下	
◎	◎	○	○	◎	◎	◎			○	○									◎	◎	◎			6	
◎	◎	○	○	◎	◎	◎			○	○										◎	◎	◎			6
◎	◎	○	○	◎	◎	◎			○	○										◎	◎	◎			7
◎	◎	○	○	◎	◎	◎			○	○										◎	◎	◎			7
◎	○	○	○	◎	◎	◎	◎		○	○										◎	◎	◎			8
◎	○	○	○	◎	◎	◎	◎		○	○										◎	◎	◎			9
◎	○		◎	◎	◎	◎			○	○															18
◎	○		◎	◎	◎	◎			○	○															19
																							◎		26
○	○			○	◎	◎		○	○	○									◎	◎	◎	○			27
																		◎							32
																				◎					28
																					◎				29
																									29
																			○					○	33
																		◎	○					◎	33
																		◎	○					◎	33
◎		◎		◎					◎	○															30
◎		◎		◎					◎	○															30
◎		◎		◎					◎	○															31
◎		◎		◎					◎	○															31
								◎	◎											◎	◎	◎			36
◎	◎	◎	○	◎	◎	◎			○	○										◎	◎	◎			10
◎	◎	◎	○	◎	◎	◎			○	○										◎	◎	◎			11
◎	◎	◎	◎																						12
◎	○		◎	◎					○	○															20
◎	○	◎	○	◎	◎	◎			○	○										◎	◎	◎			14
◎	○	◎	○	◎	◎	◎			○	○										◎	◎	◎			15
◎	○	◎	○	◎	◎	◎			○	○										◎	◎	◎			17
◎	○	◎	○	◎	◎	◎			○	○										◎	◎	◎			16
◎	○	◎	◎	◎	◎	◎			○	○															21
◎	○	◎	○	◎	◎	◎			○	○										◎	◎	◎			13
○	○	◎		○	○															○	○	○			22
○	○	◎		○	○															○	○	○			23
○	○	◎		○	○															○	○	○			24
									◎																34
									○																35
									○																35
									○																35

INDEX

ページ

ジョリエース / ファブリカ / アイカピュール 性能用途別一覧	1
ジョリエース 新カラーバリエーション	2
ジョリエース / ファブリカ / アイカピュール F☆☆☆☆対応一覧	4
■ ジョリエース E (エポキシ樹脂)	一般床 6 導電 18
■ ファブリカ (硬質ウレタン樹脂)	一般床 10 導電 20
■ アイカピュールハード (水性硬質ウレタン樹脂)	一般床 13 導電 21
■ アイカピュール耐熱 (水性硬質ウレタン樹脂)	22
■ ジョリエース U (ウレタン樹脂)	一般床 26 セルストーンU工法 32
■ ジョリエース A (アクリル樹脂)	28
■ ジョリエース M (MMA 樹脂)	30
■ ジョリエース A スーパーカラー舗装工法	33
■ ジョリエース FRP	34
■ ジョリエース C (コンクリート表面強化材)	36
■ 関連材料	37
■ 改修ガイド	下地状況による処理方法 44 下地別の処理方法 46
ジョリエース / ファブリカ / アイカピュール 品番一覧	48
硬化剤及び硬化促進剤の添加量一覧	49
樹脂物性データ	50
耐薬品性データ	52
ジョリエース / ファブリカ / アイカピュールのご使用について	56

主要工法が「13物質非含有」に標準対応。^{*1} エコに配慮した塗り床材シリーズ。

シックスクールの原因物質を含まない環境対応型塗り床材です。公共機関や学校等にも安心してご使用いただけます。

^{*}1標準対応品は下記のマーク掲載の商品となります。

厚生労働省指針13物質非含有
文部科学省基準6物質非含有

厚生労働省指針13物質、文部科学省「学校環境衛生の基準」指定6物質を含有しない、安全性の高い環境対応型塗り床材。

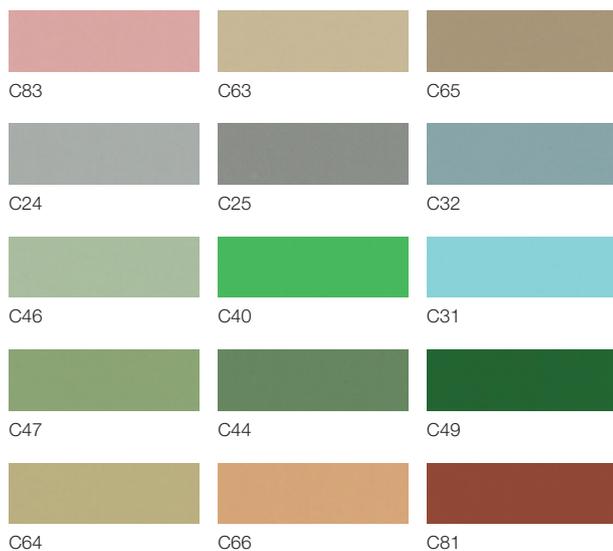


jolyace

色のアイカが提案する、 新カラーバリエーション。

目指したのは「ジョリエースを見れば色が揃う」こと。
色のアイカだからできる新しい床色の提案です。

New Color Variation



※上記の品番はジョリエースE(エポキシ樹脂系)に対応しています。
詳細は商品ページをご確認ください。

特注色にも対応



本カタログに掲載のカラー以外にも、カタログ中に左のマークを記載した製品は1缶から特注色にも対応させていただいております。詳細は、弊社の担当営業までお問い合わせください。





※画像は全てイメージです。

ジョリエース / ファブリカ / アイカピュール F☆☆☆☆対応一覧

シリーズ名	樹脂名	工法名	使用材料	ホルムアルデヒド等級区分	認定区分	認定番号・登録番号	
ジョリエースE	厚膜型 エポキシ樹脂系	流しのペ工法	JE-70	F☆☆☆☆	JIS K 5970		
			JE-20G	F☆☆☆☆	JIS K 5970		
		流しのペペースト工法	JE-70	F☆☆☆☆	JIS K 5970		
			JE-20G	F☆☆☆☆	JIS K 5970		
		流しのペライニング工法	JE-70	F☆☆☆☆	JIS K 5970		
			JE-20G	F☆☆☆☆	JIS K 5970		
		モルタル工法	JE-70	F☆☆☆☆	JIS K 5970		
	JE-40L又は JE-55H		F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	JE-40L:A01071 医薬用外劇物 JE-55H:A01082		
	薄膜型 エポキシ樹脂系	コーティング工法	JE-70	F☆☆☆☆	JIS K 5970		
			JE-10	F☆☆☆☆	JIS K 5970		
	薄膜型水性エポキシ樹脂系	水系コーティング工法	JA-100	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01079	
	厚膜型 エポキシ樹脂系	ドーデン流しのペ工法	JE-70	F☆☆☆☆	JIS K 5970		
			JE-2560	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01084	
	薄膜型 エポキシ樹脂系	ドーデンコーティング工法	JE-70	F☆☆☆☆	JIS K 5970		
JE-2562R			F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01134		
ファブリカ	厚膜型 硬質ウレタン樹脂系	流しのペ工法	JJ-100	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01096	
			JJ-103	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01118	
			JJ-114	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01089	
		流しのペペースト工法	JJ-100	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01096	
			JJ-113	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01090	
			JJ-103	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01118	
		流しのペSCR工法	JJ-114	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01089	
			JJ-100	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01096	
			JJX-17	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01103	
		ドーデン流しのペ工法	JJ-100	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01096	
			JJ-160	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01077	
			JJ-165	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01088	
	アイカピュールハード	厚膜型 水性硬質ウレタン樹脂系	ハード工法	JJ-560	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01101
			ハード艶あり工法	JJ-562	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01128
AH工法			JJ-610	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01162	
HG工法			JJ-660	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01161	
MT工法			JJ-522	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01150	
JJ-520			F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01160		
アイカピュール耐熱	厚膜型 水性硬質ウレタン樹脂系	ドーデンハード工法	JJ-565	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01127	
			JJ-566	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01151	
		M7工法	JJ-500	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01095	
			JJ-500N	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01147	
		M3工法	JJ-503	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01094	
		F工法	JJ-550	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01098	
立ち上がり	JJ-570	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01100			
ジョリエースU	厚膜型 弾性ウレタン樹脂系	流しのペ工法	JE-70	F☆☆☆☆	JIS K 5970		
			JU-20	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01117	
	薄膜型ウレタン樹脂系	コーティング工法	JU-1385	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01022	
	ウレタン樹脂系	セルストーンU工法	JU-1270	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01014	
			JU-41	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01099	
ジョリエースA	薄膜型アクリル樹脂系	コーティング工法	JA-210	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01130	
	薄膜型 水性アクリル樹脂系	水系コーティング工法	JA-870P	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01124	
			JA-810	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01125	
		水系コーティング工法(クリア)	JA-870P	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01124	
	水性アクリル樹脂系	スーパーカラー舗装工法	JS-500	F☆☆☆☆	JIS A 6909		
			JA-1620	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01023	
JA-1621			F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01024		

シリーズ名	樹脂名	工法名	使用材料	ホルムアルデヒド等級区分	認定区分	認定番号・登録番号
ジョリエースM	厚膜型MMA樹脂系	MMAペースト工法	JU-1270	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01014
			JE-2270L	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01006
			JE-2220L	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01152
			JE-2281	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01025
		MMAモルタル工法	JU-1270	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01014
			JE-2270L	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01006
			JE-2240	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01007
			JE-2280	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01009
	厚膜型低臭MMA樹脂系	低臭MMAペースト工法	JE-2273L	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01153
			JE-2243	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01113
			JE-2283	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01115
		低臭MMAモルタル工法	JE-2273	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01114
			JE-2243	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01113
			JE-2283	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01115
ジョリエースFRP	ビニルエステル樹脂系	フロア工法	JU-1270	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01014
			JE-2006	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01019
			JE-2506G	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01116
			JE-2116	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01119
ジョリエースC	珪酸塩系	コンクリート表面強化工法	JEX-118	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01031
			JEX-124	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01087
関連材料	下地調整材	セルフレベルング下地調整材 (ASL工法)	JE-70	F☆☆☆☆	JIS K 5970	
			JE-55	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01104 医薬用外劇物
		若材齢コンクリート下地調整材	JEX-210/ JF-210	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01107
	下地補修材	無溶剤型エポキシ樹脂補修材	JJ-12K	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01070 医薬用外劇物
			JE-21	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01072 医薬用外劇物
	下塗材	無溶剤型エポキシ樹脂下塗材	JE-21	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01072 医薬用外劇物
			JE-2522	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01075 医薬用外劇物
	上塗材	無溶剤型エポキシ樹脂上塗材	JE-2523	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01074
			JE-210	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01078
	プライマー	油潤面改修プライマー	JE-2577	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01034 医薬用外劇物
			JJ-11	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01069
			JE-71	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01073
			JE-2570K	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01148
			JE-2578	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01158
			P-921	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01054
			JA-60	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01110
	トップコート	耐候性トップコート	JU-1285	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01004
			JU-1381	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01005
		汚れ防止トップコート	JU-1	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01143
		水性硬質ウレタン樹脂トップコート	JJ-510	F☆☆☆☆	日本塗料工業会自主	A01159

■機能・性能ピクト一覧 / 各商品ごとに代表的な機能・性能をピクトで表示しています。

										管理商品 このマークの商品は指定された施工店による工事になります。詳細は最寄りのアイカ各支店・営業所へお問い合わせください。

ジョリエースE

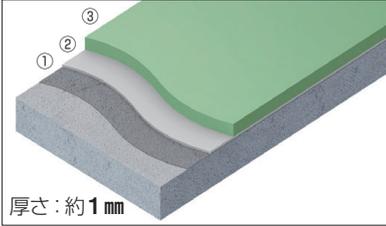
厚膜型エポキシ樹脂系

耐摩耗性に優れ、光沢があり、
平滑な仕上げが可能です。

低VOCエポキシ樹脂系塗り床材

流しのべ工法

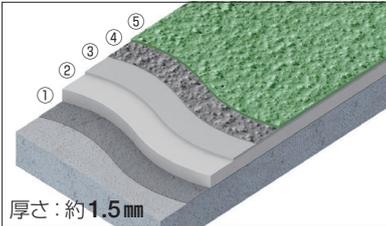
■フラット仕上



厚さ：約1mm

③ 上塗	JE-20G
② 下塗	JE-20G
① プライマー	JE-70

■防滑仕上



厚さ：約1.5mm

⑤ 上塗(2)	JE-20G
④ 珪砂散布	6号珪砂
③ 上塗(1)	JE-20G
② 下塗	JE-20G
① プライマー	JE-70

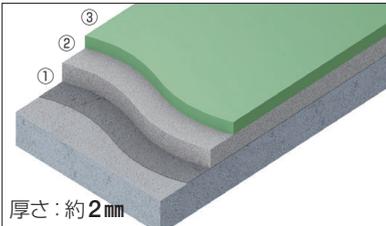
※使用骨材により塗布量及び仕上り
外観が異なります。

流しのべ工法の膜厚アップタイプ。
若干の凹凸なら調整可能です。

低VOCエポキシ樹脂系塗り床材

流しのべペースト工法

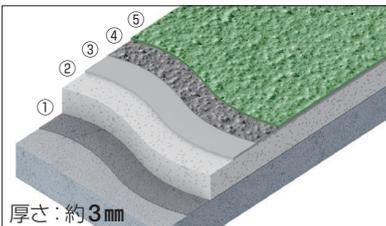
■フラット仕上



厚さ：約2mm

③ 上塗	JE-20G
② 下塗	JE-20G+6号珪砂
① プライマー	JE-70

■防滑仕上



厚さ：約3mm

⑤ 上塗(2)	JE-20G
④ 珪砂散布	6号珪砂散布
③ 上塗(1)	JE-20G
② 下塗	JE-20G+5号珪砂
① プライマー	JE-70

※使用骨材により塗布量及び仕上り
外観が異なります。

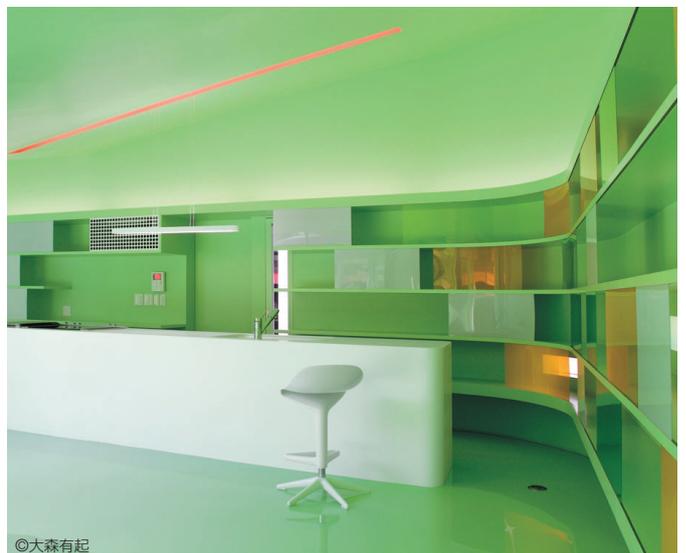
●工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法	
硬度	86	JIS K 7215 (ショア-D)	
すべり抵抗係数(DRY)	0.24 (フラット) 0.51 (防滑)	JIS A 1407	
耐摩耗性	81 mg (フラット)	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回転	
へこみ	0.07 mm	JIS A 5705	
残留へこみ	0.03 mm	JIS A 5705	
下地付着強度(コンクリート)	2.97N/mm ² ※	建研式接着試験	
光沢度	98 (フラット)	JIS K 5600	
すべり抵抗値	DRY	84 (フラット) 107 (防滑)	ポータブルスキッド レジスタンスデスター ASTM E303
	WET	20.5 (フラット) 52 (防滑)	

※下地コンクリート破壊(コンクリートの強度により異なります)。

[関連材料]

- ・幅木用：JE-10カラー
- ・ライン用／耐候性用：JU-1285カラー
- ・下塗材：JE-21



©大森有起

所沢stomach 設計：寺田尚樹+テラデザイン



厚生労働省指針13物質非含有
文部科学省基準6物質非含有

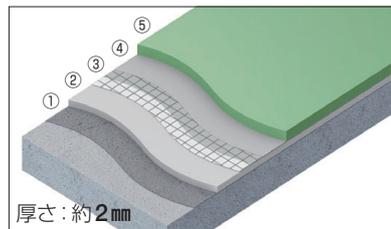


ガラスクロス入りで引張強度が向上。 均一な塗膜を確保します。

低VOCエポキシ樹脂系塗り床材

流しのベライニング工法

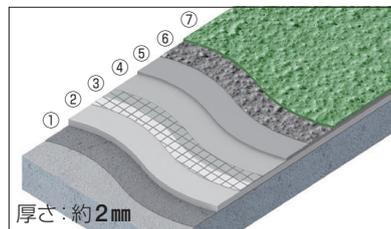
■フラット仕上



厚さ：約2mm

- ⑤ 上塗 JE-20G
- ④ 目潰し JE-20G
- ③ ガラスクロス JR-91
- ② 下塗 JE-20G
- ① プライマー JE-70

■防滑仕上



厚さ：約2mm

- ⑦ 上塗(2) JE-20G
- ⑥ 珪砂散布 6号珪砂
- ⑤ 上塗(1) JE-20G
- ④ 目潰し JE-20G
- ③ ガラスクロス JR-91
- ② 下塗 JE-20G
- ① プライマー JE-70

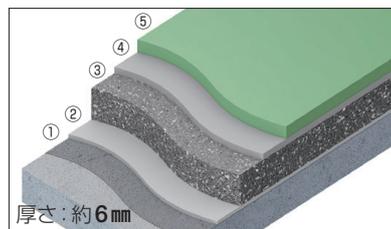
※使用骨材により塗布量及び仕上り外観が異なります。

膨れ防止機能を持ち、 大きな凹凸調整にも対応します。

低VOCエポキシ樹脂系塗り床材

モルタル工法

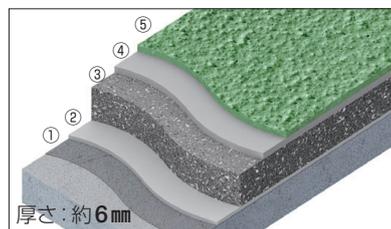
■フラット仕上



厚さ：約6mm

- ⑤ 上塗 JE-20G
- ④ 目止メ JE-20G+JE-9004
- ③ 樹脂モルタル JE-40L(JE-55H)+5号珪砂+6号珪砂
- ② タックコート JE-20G
- ① プライマー JE-70

■防滑仕上



厚さ：約6mm

- ⑤ 上塗 JE-20G+5号珪砂
- ④ 目止メ JE-20G+JE9004
- ③ 樹脂モルタル JE-40L(JE-55H)+5号珪砂+6号珪砂
- ② タックコート JE-20G
- ① プライマー JE-70

※使用骨材により塗布量及び仕上り外観が異なります。

●耐摩耗性・耐衝撃性物性比較表(フラット仕上)

工法名	ジョリエースE				ジョリエースU	ジョリエースA	コンクリート	
	流しのペ工法	流しのペベスト工法	モルタル工法	モルタル工法機械押え	コーティング工法	コーティング工法		
塗膜厚み(mm)	1.0	2.0	6.0	6.0	0.3	0.2	—	
表面耐摩耗性※1	81mg	81mg	81mg	81mg	88mg	90mg	158mg	
耐摩耗性※2	3500回転	4700回転	22000回転	30000回転	1000回転	1000回転	500回転	
耐衝撃性※3	落球回数7回 異常なし 8回目まで下地コンクリート割れ	落球回数9回 異常なし 10回目まで下地コンクリート割れ	落球回数15回 異常なし	落球回数15回 異常なし	落球回数3回 異常なし 4回目まで下地コンクリート割れ	落球回数3回 異常なし 4回目まで下地コンクリート割れ	落球回数3回 異常なし 4回目まで下地コンクリート割れ	—
表面仕上げ方法	コテ	コテ	コテ	コテ機械押え	ローラー	ローラー	ローラー	

※1: 摩耗輪CS-17、荷重9.8N、1000回転で摩耗減量。 ※2: 摩耗輪H-22、荷重9.8Nで塗膜がなくなるまでの回転数。

※3: 1kgの鋼球を1mの高さより落下させ、床面のうき、ひび割れ、はがれの状態を観察(図1参照)

※色調により、紫外線や水銀灯などの影響で変色する恐れがあります。屋外では、紫外線や水銀灯などの影響で変色する恐れがあるため、その場合はトップコート(UJ-1285)を塗布してください。試験結果は、弊社試験室における実験に基づくもので、保証値ではありません。印刷物につき、商品写真と実物とは多少相違することがございます。

耐衝撃性試験方法※3 試験体の装着図

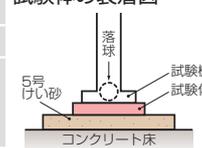


図1

●推奨箇所

印刷工場	医薬品工場	自動車工場
機械室・電気室	作業場	倉庫
バックヤード		

●標準色



※標準色以外にもコーポレートカラー等、色見本(DIC、日塗工など)でご指定いただければ特注色も対応可能です。

モルタル工法より圧縮強度が高く、 表面仕上がりに優れています。

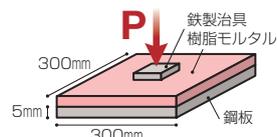
モルタル工法機械押え

●モルタル工法とモルタル工法機械押えとの比較

	圧縮強度	使用樹脂
従来の手押え	41.9N/mm ²	JE-40L
機械押え	58.8N/mm ²	JE-55H
手押え後樹脂による含浸処理	63.4N/mm ²	JE-40L

圧縮強度測定法

※厚み5mmの鋼板上に樹脂モルタルを施工し、2cm角の鉄製治具を使い、表層より荷重をかける。



●樹脂モルタルとしての物性(JE-40L/珪砂5号/珪砂6号=1/4/2)

試験項目	試験結果	試験方法
圧縮強度	66.2N/mm ²	JIS R 5201
曲げ強度	23.2N/mm ²	JIS R 5201
耐衝撃性	異常なし	JIS K 5600(300g・1m)

ジョリエースE



厚生労働省指針13物質非含有
文部科学省基準6物質非含有

F☆☆☆☆
対応

防塵性

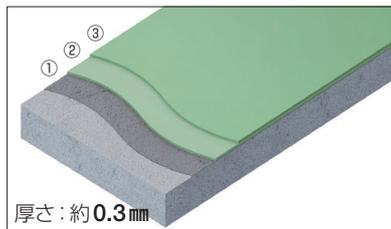
薄膜型エポキシ樹脂系

防塵性に優れ、乾燥の早い、
ローラー塗布工法です。

低VOCエポキシ樹脂系防塵

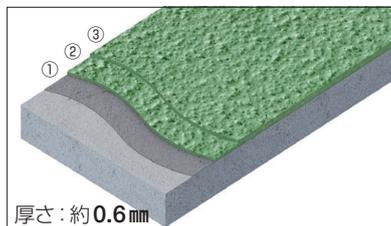
コーティング工法

■フラット仕上



③ 上塗	JE-10
② 下塗	JE-10
① プライマー	JE-70

■防滑仕上



③ 上塗	JE-10+6号珪砂
② 下塗	JE-10+6号珪砂
① プライマー	JE-70

※使用骨材により塗布量及び仕上り
外観が異なります。



●推奨箇所

印刷工場	自動車工場	機械室・電気室
OAフロア下部	作業場	倉庫
バックヤード		

●標準色



※標準色以外にもコーポレートカラー等、色見本(DIC、日塗工など)でご指定いただければ
特注色も対応可能です。

●工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法
引っかき硬度(鉛筆法)	塗膜の破れなし	JIS K 5600 (9H)
すべり抵抗係数(DRY)	0.34 (フラット)	JIS A 1407
耐屈曲性試験	塗膜のわれ・はがれなし	JIS K 5600 (φ2mm)
耐摩耗性	88mg (フラット)	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回転
下地付着強度(コンクリート)	2.45N/㎡ ※	建研式接着試験
光沢度	71 (フラット)	JIS K 5600
すべり抵抗値	DRY	111 (フラット)
	WET	17.5 (フラット) 36.5 (防滑)
目視試験	25/25	JIS K 5600
耐候性	変色	サンシャインウェザオメーター (500時間照射)
耐衝撃性	異常なし	JIS K 5600 (300g・1m)

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。

[関連材料]

・ライン用/耐候性用: JU-1285カラー

ジョリエースE

厚生労働省指針13物質非含有
文部科学省基準6物質非含有

F☆☆☆☆
対応

防塵性

低臭

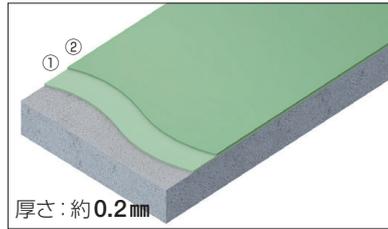
薄膜型水性エポキシ樹脂系

防塵性に優れた、
ローラー塗布工法です。
水系のため、溶剤が滞留しやすい
機械室に適しています。

水性エポキシ樹脂系防塵

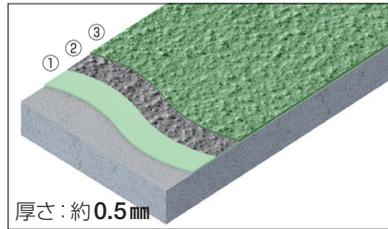
■水系コーティング工法

■フラット仕上



② 上塗 JA-100
① 下塗 JA-100

■防滑仕上



③ 上塗 JA-100
② 珪砂散布 6号珪砂
① 下塗 JA-100
※使用骨材により塗布量および仕上り外観が異なります。

注)塗膜が厚くつくと、ひび割れます。施工にご注意ください。



●推奨箇所

印刷工場	自動車工場	機械室・電気室
OAフロア下部	作業場	倉庫
バックヤード		

●標準色



●工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法
引っかき硬度(鉛筆法)	2H	JIS K 5600
耐摩耗性	80 mg(フラット)	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回転
下地付着強度(コンクリート)	2.65N/mm ² ※	建研式接着試験
光沢度(60°)	70	JIS K 5600
すべり抵抗値	DRY	80(フラット)
	WET	25(フラット) 40(防滑)
耐衝撃性	異常なし	JIS K 5600 (300g・1m)

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。

【関連材料】

・ライン用/耐候性用: JU-1285カラー

※色調により、紫外線や水銀灯などの影響で変色する恐れがあります。屋外では、紫外線や水銀灯などの影響で変色する恐れがあるため、その場合はトップコート(JU-1285)を塗布してください。試験結果は、弊社試験室における実験に基づくもので、保証値ではありません。印刷物につき、商品写真と実物とは多少相違することがございます。

ハイグレード塗り床材。環境対応品で稼働中の工場改修にも使用できます。

ファブリカ

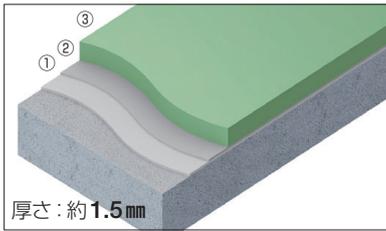
厚膜型硬質ウレタン樹脂系

高い伸びと衝撃に強い、
高性能床材のベーシックタイプ。
幅広い場所で活かされています。

硬質ウレタン樹脂系塗り床材

■ 流しのべ工法

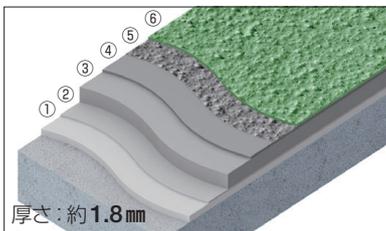
■ フラット仕上



厚さ：約 1.5mm

③ 上塗	JJ-103
② 下地調整材(2)	JJ-100+ ポルトランドセメント
① 下地調整材(1)	JJ-100+ JJ-100C

■ 防滑仕上



厚さ：約 1.8mm

⑥ 上塗(2)	JJ-114
⑤ 珪砂散布	6号珪砂散布
④ 上塗(1)	JJ-114
③ 中塗	JJ-103
② 下地調整材(2)	JJ-100+ ポルトランドセメント
① 下地調整材(1)	JJ-100+ JJ-100C

※使用骨材により塗布量及び仕上り
外観が異なります。

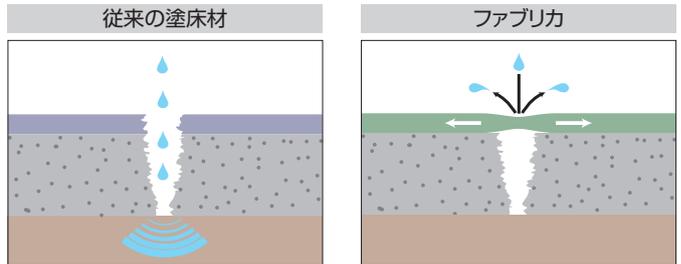
● 欧米で評価の高いPUR樹脂床材

(有害物質であるフタル酸系可塑剤を含まない)

環境対応で、工場床の需要が高いPUR樹脂床材(特殊変性ウレタン樹脂床材)。約30年前から現在までヨーロッパやアメリカで高い支持を受けてきました。伸びるという性能がヨーロッパでは付加価値になっています。また、有害な可塑剤にも配慮しているので、施工後も安心してご利用いただけます。

● 周辺環境を汚さない、二次汚染防止機能

「ファブリカ」は、伸びる性能でしっかりクラックに追随します。さらに有機酸や消毒液などの薬品に強く、耐久性など優れているため、床に薬品をこぼしても下の土壌、河川、地下水に影響を与えません。そのうえ、快適な職場環境や周辺環境を汚しません。環境に対応した塗床材「ファブリカ」です。



● 従来のエポキシ・ウレタン系樹脂の特長とPUR樹脂との比較

これまでのエポキシ系樹脂床材の特長は、耐薬品性や耐摩耗性等、物理的性能に優れていること。また、従来のウレタン樹脂の特長は、弾力性には優れていますが、耐摩耗性には劣っています。エポキシの性能を持ち、なおかつ、ウレタンの伸びる性能が加わったまったく新しい塗床材「ファブリカ」。性能の違いを比べてください。

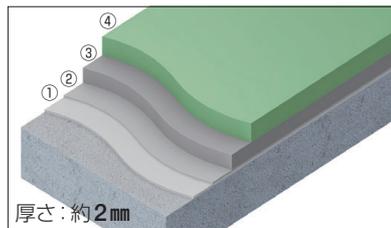


ファブリカ流しのベ工法より厚膜。
その厚さを生かした耐衝撃性の強さと、
高い伸びにより、高度な要求にも
対応できます。

硬質ウレタン樹脂系塗り床材

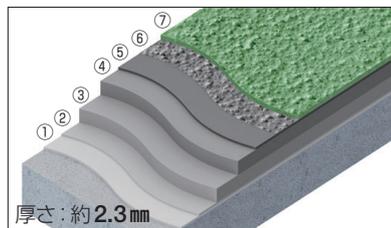
■ 流しのベペースト工法

■ フラット仕上



- ④ 上塗 JJ-103
- ③ 中塗 JJ-103 (JJ-113)
- ② 下地調整材(2) JJ-100+ポルトランドセメント
- ① 下地調整材(1) JJ-100+JJ-100C

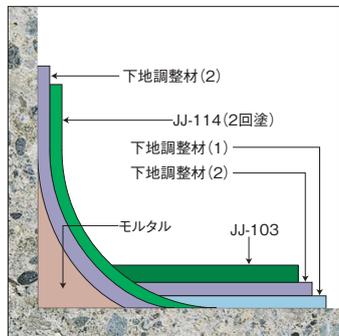
■ 防滑仕上



- ⑦ 上塗(2) JJ-114
- ⑥ 珪砂散布 6号珪砂散布
- ⑤ 上塗(1) JJ-114
- ④ 中塗 JJ-103
- ③ 下塗 JJ-113 (JJ-103)
- ② 下地調整材(2) JJ-100+ポルトランドセメント
- ① 下地調整材(1) JJ-100+JJ-100C

※使用骨材により塗布量及び仕上り外観が異なります。

● 立ち上り仕様



床と壁の接地部分をR納めることで、ごみがたまりず、掃除がしやすく清潔なフロアが保てます。

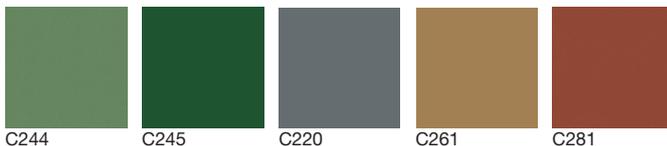
【関連材料】

・ライン用/耐候性用: JU-1285カラー ・プライマー: JJ-11 ・下塗材: JJ-12K

● 推奨箇所

印刷工場	医薬品工場	食品工場
自動車工場	作業場	倉庫
バックヤード		

● 標準色



※標準色以外にもコーポレートカラー等、色見本(DIC、日塗工など)でご指定いただければ特注色も対応可能です。

● 工法性能表

試験項目	試験結果		試験方法	
	ファブリカ流しのベ工法	ファブリカ流しのペースト工法		
伸び率	ゼロスパンテンション	1.2mm	1.8mm	ゼロスパンテンション試験
	引張伸び	66%	66%	JIS K 6911
上塗の基本物性	圧縮強度 ※1	5.2N/m ²	5.2N/m ²	4%変形時の強度 JIS K 6911
	引張強度 ※1	14N/m ²	14N/m ²	JIS K 6911
耐薬品性	無機酸	塩酸 10%	○	JIS A 5705 48時間スポットテスト 評価 ◎異常なし ○若干の変色 △変色・若干の軟化・膨潤 ×軟化・膨潤
		硫酸 10%	○	
	有機酸	乳酸 10%	○	
		酢酸 10%	○	
	アルカリアンモニア10%	○	○	
	消毒薬 エタノール	○	○	
消毒薬 次亜塩素酸Na10%	○	○		
耐衝撃性(落球回数)	異常なし(5回下地割れ)	異常なし(8回下地割れ)	1.8kg鋼球、80cm落下	
耐摩耗性	88mg(フラット)	88mg(フラット)	JIS K 7204 (CS17、9.8N) 1000回転	
硬度	74	74	JIS K 7215 (ショアー-D)	
光沢度	92	92	JIS K 5600	
下地付着強度(コンクリート)	3.3N/m ² ※2	3.3N/m ² ※2	建研式接着試験	
すべり抵抗値	DRY	72	72	ポータブルスキッドレジスタンステスター ASTM E303
	WET	28	28	

※1 ファブリカは変形するため変形時の強度を、エポキシは変形しないため破損時の強度を示した数字であるので、単純に比較はできません。ただし、ファブリカの強度であれば、通常使用には全く問題はありません。

※2 下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。



※色調により、紫外線や水銀灯などの影響で変色する恐れがあります。試験結果は、弊社試験室における実験に基づくもので、保証値ではありません。印刷物につき、商品写真と実物とは多少相違することがございます。

低 VOC・低アウトガスの環境対応型塗り床材です。

ファブリカ

厚生労働省指針13物質非含有
文部科学省基準6物質非含有



厚膜型硬質ウレタン樹脂系

低 VOC (13物質対応)、低アウトガスで
公共施設やスーパークリーンルームに最適。

低臭で改修物件にも使用できます。

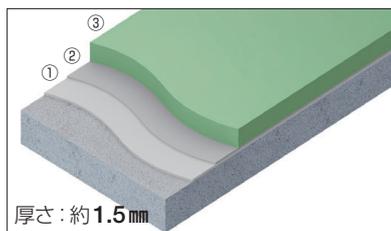
クラック追従性や耐摩耗性にも

優れています。

低アウトガス硬質ウレタン樹脂系塗り床材

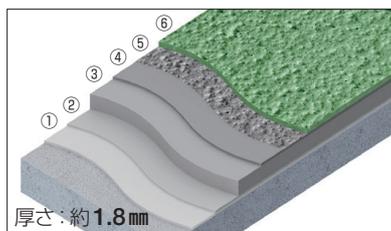
■ 流しのべ SCR 工法

■ フラット仕上



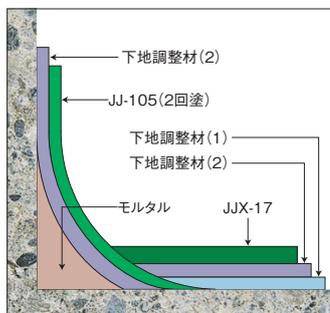
- ③ 上塗 JJX-17
- ② 下地調整材(2) JJ-100+ポルトランドセメント
- ① 下地調整材(1) JJ-100+JJ-100C

■ 防滑仕上



- ⑥ 上塗(2) JJ-105
 - ⑤ 珪砂散布 6号珪砂散布
 - ④ 上塗(1) JJ-105
 - ③ 中塗り JJX-17
 - ② 下地調整材(2) JJ-100+ポルトランドセメント
 - ① 下地調整材(1) JJ-100+JJ-100C
- ※使用骨材により塗布量及び仕上り外観が異なります。

● 立ち上り仕様



床と壁の接地部分をR納めることで、ごみがたまらず、掃除がしやすく清潔なフロアが保てます。

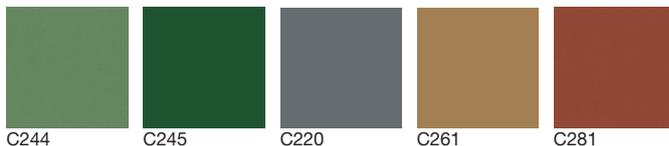


〈イメージ〉

● 推奨箇所

- 印刷工場
- 医薬品工場
- 食品工場
- 電子部品工場 / クリーンルーム

● 標準色



● 工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法		
引張強度	14N/mm ²	JIS K 6911		
引張伸び	66%	JIS K 6911		
ゼロスパン	1.2mm	ゼロスパンテンション試験		
圧縮強度	5.2N/mm ²	※4%変形時の強度 JIS K 6911		
耐衝撃性(落球試験)	異常なし(5回下地割れ)	1.8kg鋼球 80cm落下		
耐摩耗性	88mg(フラット)	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回転		
耐薬品性	無機酸	塩酸 10%	○	JIS A 5705 48時間スポットテスト ○:異常なし ○:若干の変色 △:変色・若干の軟化膨潤 ×:軟化膨潤
		硫酸 10%	○	
	有機酸	乳酸 10%	○	
		酢酸 10%	○	
	アルカリ・アンモニア 10%	○		
	消毒液・エタノール	○		
次亜塩素酸 Na 10%	○			
硬度	74	JIS K 7215 (ショアーD)		

● 環境対応

下地調整材をふくめ、溶剤、有害物質である可塑剤を含まず、VOCの放散が少ない。またクリーンルームで問題となるアンモニアも低放散です。
建築基準法F☆☆☆☆対応はもちろんのことトルエン・キシレン等の放散もありません。公共機関や学校等にもお勧めします。

● VOC放散速度試験結果 (○試験方法ダイナミックチャンバー法 ○試験条件25℃ 27日養生)

分類	成分名	下地調整材 JJ-100	上塗材 JJX-17
アルデヒド類	ホルムアルデヒド	不検出	不検出
	アセトアルデヒド	不検出	不検出
VOC類	トルエン	不検出	不検出
	キシレン	不検出	不検出
	エチルベンゼン	不検出	不検出
	スチレン	不検出	不検出
	テトラデカン	不検出	不検出
	パラジクロロベンゼン	不検出	不検出
	フェノール	不検出	不検出
sVOC類	フタル酸ジニルマルブチル	不検出	不検出
	フタル酸ジ2エチルヘキシル	不検出	不検出
	クロルピリホス	不検出	不検出
	ダイアジノン	不検出	不検出
	フェノバルブ	不検出	不検出
アンモニア(NH3)		不検出	不検出

放散速度:μg/m²h 定量限界1.0μg/m²h
※定量限界値以下を全て“不検出”とした。

アイカピュールハード NEW



厚膜型水性硬質ウレタン樹脂系

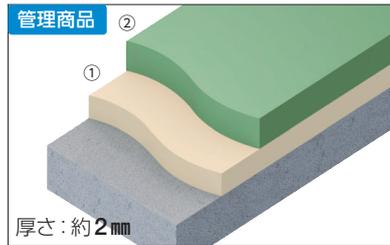
環境を考慮した水性床材で、溶剤を使用しません。耐摩耗性、耐衝撃性に優れ、AGV等の重走行に対する耐久性に優れた塗床材です。

低収縮のためカット目地を必要としません。

低黄変・低収縮水性硬質ウレタン樹脂系塗り床材

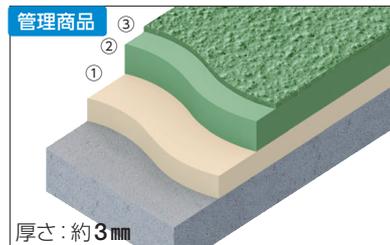
AH工法

フラット仕上



② 上塗	JJ-660A JJ-660B JJ-660C
① 下塗	JJ-610A JJ-610B JJ-610C

防滑仕上



③ トップコート	JJ-660A JJ-660B シロセメント 珪砂6号
② 上塗	JJ-660A JJ-660B JJ-660C
① 下塗	JJ-610A JJ-610B JJ-610C

管理商品 このマークの商品は指定された施工店による工事になります。商品ならびに施工に関するお問い合わせは最寄りの当社へお願いいたします。

低収縮

汎用の水性硬質ウレタン樹脂系は収縮が大きいため、下地処理としてカット目地が必要となります。ピュールハードAH工法は、収縮応力がエポキシ樹脂と同程度に小さいため、カット目地を必要としません。

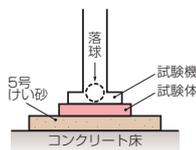
耐候性

汎用の水性硬質ウレタン樹脂系では紫外線により黄変が発生します。ピュールハードAH工法は、紫外線による変色が発生しにくいためトラックヤード等の用途に最適です。

耐衝撃性

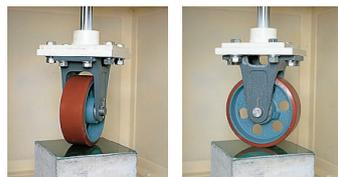
自動車整備工場などでは、工具の落下による床材の破損がよく発生します。破損はその部分のみならず、そこから剥離が発生します。ファブリカハードは1kg鋼球を1mの高さから30回落球させても破損がありませんでした。

耐衝撃性試験方法試験体の装着図



耐AGV性

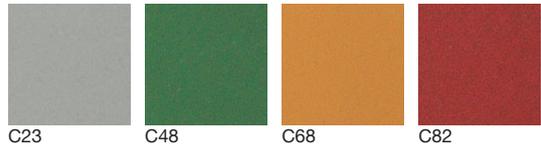
同じ場所で車輪を10,000回、(硬質ウレタンタイヤ 荷重600kg)、回転させるタイヤ据え切り試験の結果、摩耗が少なく優れた耐久性が確認されました。無人搬送車等、常に同じ場所を走行する場合も安心です。



推奨箇所

工場床	自動車整備工場	半屋外用途
店舗	トラックヤード	

標準色



工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法
圧縮強度	25.0N/mm ²	JIS K 6911
曲げ強度	18.0N/mm ²	JIS K 6911
収縮応力	0.9N/mm ²	ヤング率×硬化収縮率
光沢度	50	JIS K 5600
耐衝撃性	表面の凹み以外異常なし (30回落下後)	落球試験(1kg鋼球・1m)
下地付着強度(コンクリート)	2.5N/mm ² ※	建研式接着試験
耐摩耗性	70 mg	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回転
耐AGV性	◎10,000回 異常なし (変化なし)	タイヤ据え切り試験 (硬質ウレタンタイヤ 荷重600kg)
耐候性(AE)	○	紫外線 (356nm, 31μW/cm ²) 300時間照射
耐薬品性	無機酸・塩酸 10%	○
	硫酸 10%	○
	有機酸・乳酸 10%	○
	酢酸 10%	○
	アルカリ・アンモニア 10%	◎
	消毒液・エタノール 100%	△
	次亜塩素酸Na 5%	△
次亜塩素酸Na 300ppm	◎	
硬度	74	JIS K 7215 (ショア-D)

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。



※色調により、紫外線や水銀灯などの影響で変色する恐れがあります。試験結果は、弊社試験室における実験に基づくもので、保証値ではありません。印刷物につき、商品写真と実物とは多少相違することがございます。

耐摩耗性・耐衝撃性に優れた高耐久性塗り床材。

アイカピュールハード



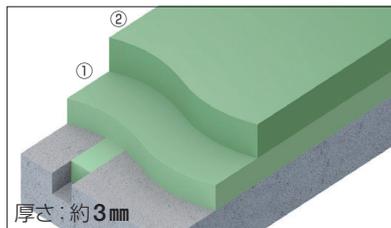
厚膜型水性硬質ウレタン樹脂系

環境を考慮した水系床材で、
溶剤を使用しません。
耐摩耗性、耐衝撃性に優れ、AGV等の重走行
に対する耐久性に優れた塗床材です。

厚膜型水性硬質ウレタン樹脂系塗り床材

■ハード工法

■フラット仕上



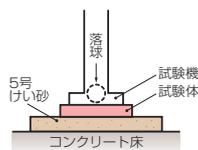
② 上塗	JJ-560
① 下塗	JJ-560

下地処理としてカット目地が必要となりますので別途ご相談ください。

耐衝撃性

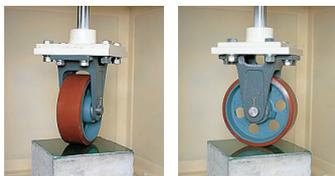
自動車整備工場などでは、工具の落下による床材の破損がよく発生します。破損はその部分のみならず、そこから剥離が発生します。ファブリカハードは1kg鋼球を1mの高さから30回落球させても破損がありませんでした。

耐衝撃性試験方法試験体の装着図



耐AGV性

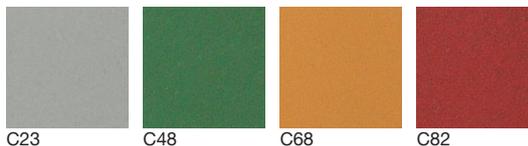
同じ場所で車輪を10,000回、(硬質ウレタンタイヤ 荷重600kg)、回転させるタイヤ据え切り試験の結果、摩耗が少なく優れた耐久性が確認されました。無人搬送車等、常に同じ場所を走行する場合も安心です。



●推奨箇所

印刷工場	食品工場	自動車工場
作業場	倉庫	バックヤード

●標準色



●工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法
圧縮強度	41.5N/mm	JIS K 6911
引張伸び	1.0%	JIS K 6911
ゼロスパン	0.2mm	ゼロスパンテンション試験
耐衝撃性	表面の凹み以外異常なし (30回落下後)	落球試験(1kg鋼球・1m)
曲げ強度	23.0N/mm	JIS K 6911
下地付着強度(コンクリート)	2.5N/mm ² ※	建研式接着試験
耐摩耗性	70mg	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回転
耐AGV性	◎10,000回 異常なし (変化なし)	タイヤ据え切り試験 (硬質ウレタンタイヤ 荷重600kg)
耐薬品性	無機酸・塩酸 10%	○
	硫酸 10%	○
	有機酸・乳酸 10%	○
	酢酸 5%	△
	アルカリ・アンモニア 10%	◎
	消毒液・エタノール	○
次亜塩素酸Na 5%	△	JIS A 5705 48時間スポットテスト ◎:異常なし ○:若干の変色 △:変色・若干の軟化膨潤 ×:軟化膨潤
次亜塩素酸Na 300ppm	◎	
硬度	85	JIS K 7215 (ショアー-D)
光沢度	9	JIS K 5600

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。



〈イメージ〉

アイカピュールハード



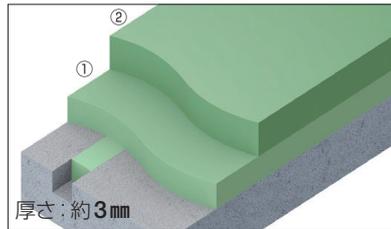
厚膜型水性硬質ウレタン樹脂系

ハード工法の艶ありタイプ。
自動搬送路等でタイヤマークや
汚染が問題となる部位に最適です。

厚膜型水性硬質ウレタン樹脂系塗り床材

■ハード艶あり工法

■フラット仕上



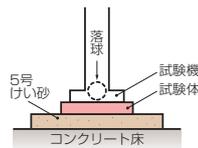
② 上塗	JJ-562A・B+ JJ-560C
① 下塗	JJ-562A・B+ JJ-560C (JJ-560A・B・C)

下地処理としてカット目地が必要となりますので別途ご相談ください。

耐衝撃性

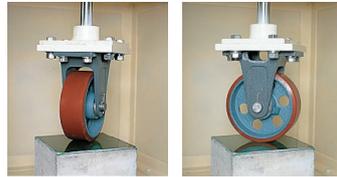
自動車整備工場などでは、工具の落下による床材の破損がよく発生します。破損はその部分のみならず、そこから剥離が発生します。ファブリカハードは1kg鋼球を1mの高さから30回落球させても破損がありませんでした。

耐衝撃性試験方法試験体の装着図



耐AGV性

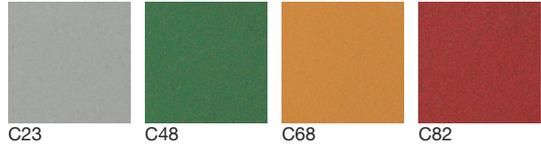
同じ場所で車輪を10,000回、(硬質ウレタンタイヤ 荷重600kg)、回転させるタイヤ据え切り試験の結果、摩耗が少なく優れた耐久性が確認されました。無人搬送車等、常に同じ場所を走行する場合も安心です。



●推奨箇所

印刷工場	食品工場	自動車工場
作業場	倉庫	バックヤード

●標準色



●工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法
圧縮強度	33.0N/mm ²	JIS K 6911
曲げ強度	19.0N/mm ²	JIS K 6911
光沢度	65	JIS K 5600
耐衝撃性	表面の凹み以外異常なし (30回落球後)	落球試験(1kg鋼球・1m)
下地付着強度(コンクリート)	2.5N/mm ² ※	建研式接着試験
耐摩耗性	80mg	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回転
耐AGV性	◎10,000回 異常なし (変化なし)	タイヤ据え切り試験 (硬質ウレタンタイヤ 荷重600kg)
耐薬品性	無機酸・塩酸 10%	○
	硫酸 10%	○
	有機酸・乳酸 10%	○
	酢酸 5%	△
	アルカリ・アンモニア 10%	◎
	消毒液・エタノール	○
次亜塩素酸Na 5%	△	JIS A 5705 48時間スポットテスト ◎: 異常なし ○: 若干の変色 △: 変色・若干の軟化膨潤 ×: 軟化膨潤
次亜塩素酸Na 300ppm	◎	
硬度	83	JIS K 7215

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。



〈イメージ〉

※色調により、紫外線や水銀灯などの影響で変色する恐れがあります。試験結果は、弊社試験室における実験に基づくもので、保証値ではありません。印刷物につき、商品写真と実物とは多少相違することがございます。

アイカピュールハード NEW



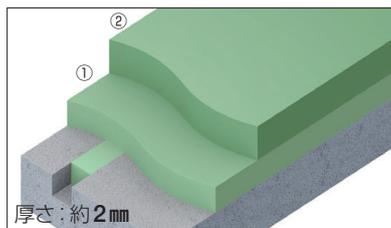
厚膜型水性硬質ウレタン樹脂系

環境を考慮した水性床材で、溶剤を使用しません。
膜厚2mmの水性硬質ウレタン樹脂系流しのベタイプで、
耐摩耗性、耐衝撃性に優れ、AGV等の重走行に対しての
耐久性に優れた塗床材です。

鏡面水性硬質ウレタン樹脂系塗り床材

HG工法

■フラット仕上



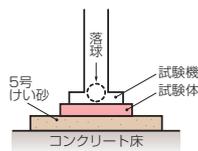
② 上塗	JJ-522A JJ-522B JJ-522C2
① 下塗	JJ-522A JJ-522B JJ-522C1

下地処理としてカット目地が必要となりますので別途ご相談ください。

耐衝撃性

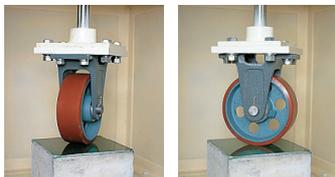
自動車整備工場などでは、工具の落下による床材の破損がよく発生します。破損はその部分のみならず、そこから剥離が発生します。ファブリカハードは1kg鋼球を1mの高さから30回落球させても破損がありませんでした。

耐衝撃性試験方法試験体の装着図



耐AGV性

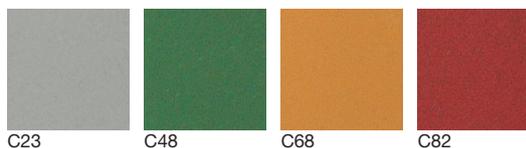
同じ場所で車輪を10,000回、(硬質ウレタンタイヤ 荷重600kg)、回転させるタイヤ据え切り試験の結果、摩耗が少なく優れた耐久性が確認されました。無人搬送車等、常に同じ場所を走行する場合も安心です。



●推奨箇所

印刷工場	食品工場	自動車工場
作業場	倉庫	バックヤード

●標準色



●工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法	
圧縮強度	45.5N/mm ²	JIS K 6911	
曲げ強度	23.8N/mm ²	JIS K 6911	
光沢度	95	JIS K 5600	
耐衝撃性	表面の凹み以外異常なし (30回落下後)	落球試験(1kg鋼球・1m)	
下地付着強度(コンクリート)	2.5N/mm ² ※	建研式接着試験	
耐摩耗性	80mg	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回転	
耐AGV性	◎10,000回 異常なし (変化なし)	タイヤ据え切り試験 (硬質ウレタンタイヤ 荷重600kg)	
耐薬品性	無機酸	塩酸 10% ○	JIS A 1454 48時間スポットテスト ◎: 異常なし ○: 若干の変色 △: 変色・若干の軟化膨潤 ×: 軟化膨潤
		硫酸 10% ◎	
	有機酸	乳酸 10% ○	
		酢酸 10% ○	
		アルカリ・アンモニア 10% ○	
		消毒液・エタノール 100% ○	
	次亜塩素酸Na 5% ◎		
	次亜塩素酸Na 300ppm ◎		
硬度	82	JIS K 7215 (ショアーD)	

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。



(イメージ)

アイカピュールハード NEW



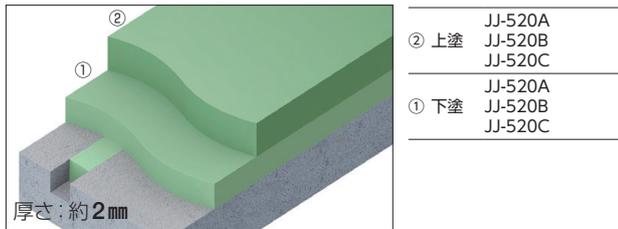
厚膜型水性硬質ウレタン樹脂系

環境を考慮した水性床材で、溶剤を使用しません。
耐摩耗性、耐衝撃性に優れ、AGV等の重走行に対しての耐久性に優れた塗床材です。

薄膜型水性硬質ウレタン樹脂系塗り床材

MT工法

■フラット仕上

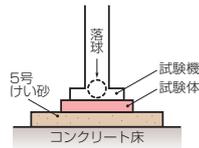


下地処理としてカット目地が必要となりますので別途ご相談ください。

耐衝撃性

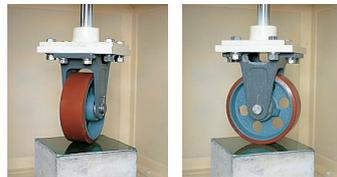
自動車整備工場などでは、工具の落下による床材の破損がよく発生します。破損はその部分のみならず、そこから剥離が発生します。ファブリカハードは1kg鋼球を1mの高さから30回落球させても破損がありませんでした。

耐衝撃性試験方法試験体の装着図



耐AGV性

同じ場所で車輪を10,000回、(硬質ウレタンタイヤ 荷重600kg)、回転させるタイヤ据え切り試験の結果、摩耗が少なく優れた耐久性が確認されました。無人搬送車等、常に同じ場所を走行する場合も安心です。



●推奨箇所

印刷工場	食品工場	自動車工場
作業場	倉庫	バックヤード

●標準色



●工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法	
圧縮強度	43.4N/㎡	JIS K 6911	
曲げ強度	25.3N/㎡	JIS K 6911	
光沢度	1	JIS K 5600	
耐衝撃性	表面の凹み以外異常なし (30回落球後)	落球試験(1kg鋼球・1m)	
下地付着強度(コンクリート)	2.5N/㎡ ※	建研式接着試験	
耐摩耗性	70mg	JIS K 7204 (GS-17, 9.8N) 1000回転	
耐AGV性	◎10,000回 異常なし (変化なし)	タイヤ据え切り試験 (硬質ウレタンタイヤ 荷重600kg)	
耐薬品性	無機酸	塩酸 10% ○	JIS A 1454 48時間スポットテスト ◎: 異常なし ○: 若干の変色 △: 変色・若干の軟化膨潤 ×: 軟化膨潤
		硫酸 10% ◎	
	有機酸	乳酸 10% ○	
		酢酸 10% ○	
		アルカリ・アンモニア 10% ◎	
		消毒液・エタノール 100% ○	
	次亜塩素酸Na 5% ◎		
	次亜塩素酸Na 300ppm ◎		
硬度	80	JIS K 7215 (ショア-D)	

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。



<イメージ>

※色調により、紫外線や水銀灯などの影響で変色する恐れがあります。試験結果は、弊社試験室における実験に基づくもので、保証値ではありません。印刷物につき、商品写真と実物とは多少相違することがございます。

帯電防止用。静電気による引火、防爆床に最適です。

ジョリエースE (導電)



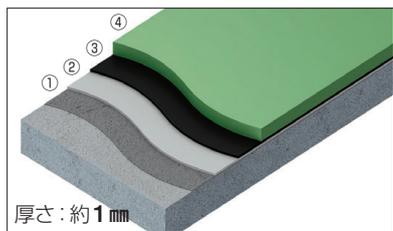
厚膜型エポキシ樹脂系

床全面から静電気を漏洩し、
均一な帯電防止機能を発揮。
耐摩耗性にも優れています。

帯電防止エポキシ樹脂系塗床材

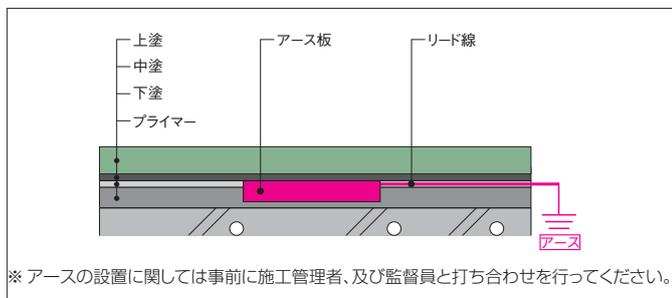
ドーデン流しのべ工法

■フラット仕上



④ 上塗	JE-2565
③ 中塗	JE-2560
② 下塗	JE-20G
① プライマー	JE-70

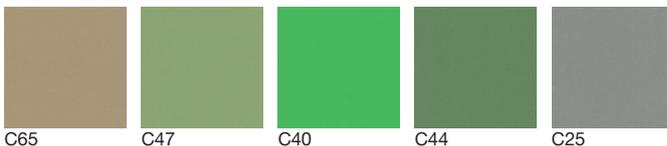
●アースの設置方法



●推奨箇所

印刷工場	電子部品工場 / クリーンルーム
自動車工場	機械室・電気室

●標準色



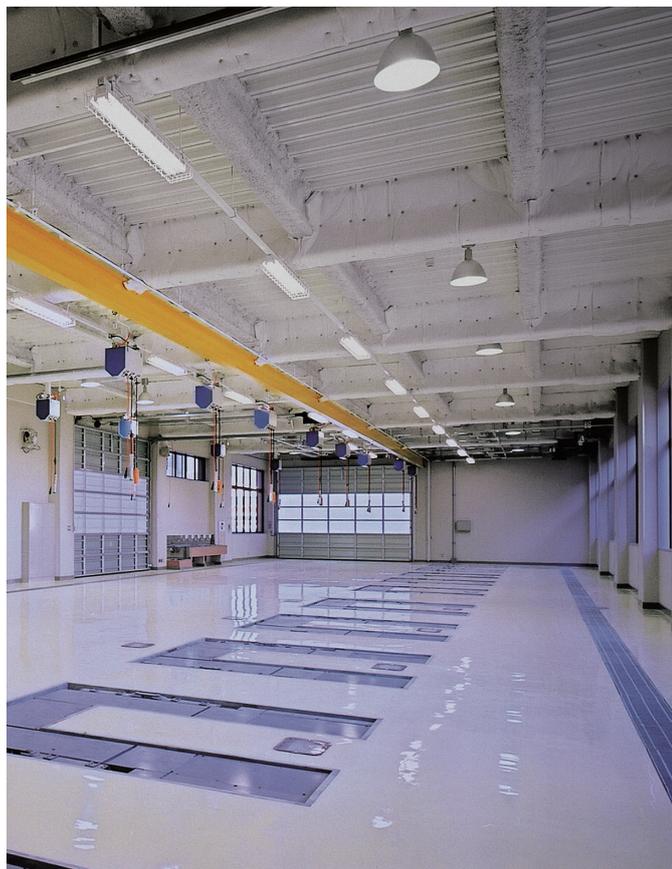
●工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法
引っかけ硬度(鉛筆法)	塗膜の破れなし	JIS K 5600 (9H)
硬度	85	JIS K 7215(ショア-D)
すべり抵抗係数(DRY)	0.28(フラット)	JIS A 1407
耐摩耗性	90mg	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回転
へこみ	0.07mm	JIS K 5705
残留へこみ	0.03mm	JIS K 5705
下地付着強度(コンクリート)	2.5N/mm ² ※	建研研接着試験
光沢度	95(フラット)	JIS K 5600
すべり抵抗値	DRY: 113以上(フラット) WET: 14.8(フラット)	ポータブルスキッド レジスタンステスター ASTM E303
導電値	5×10 ⁴ ~1×10 ⁷ Ω	N.F.P.A法(500V印加)
漏洩抵抗	5×10 ⁴ ~1×10 ⁷ Ω	労安法
人体の耐電性(ストール法)	60V	JIS L 1021 (導電靴着用し歩行)
半減期、耐電圧	1.6秒340V	JIS L 1094 (印加電圧 10,000V)

※ 下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。

【設計指針】

・帯電防止床については、特に淡色の場合、配合されている導電性繊維がコテ筋として見える場合があります。また、導電性繊維、充填剤による微小な凹凸が目立つ場合があります。



医療法人社団 甲仁会 大須診療所
設計・管理：株式会社 玉岡設計 施工：株式会社 守屋商会
工法名:ASL工法+ジョリエースE導電 ドーデン流しのべ工法

帯電防止用。静電気を除去し、微量な電気でも影響される工場等に最適です。

ジョリエースE(導電)



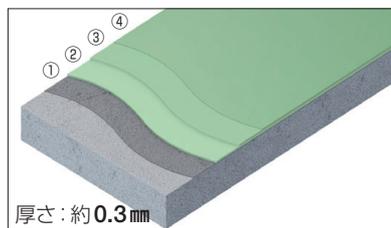
薄膜型エポキシ樹脂系

高い帯電防止機能を発揮します。

帯電防止エポキシ樹脂系防塵

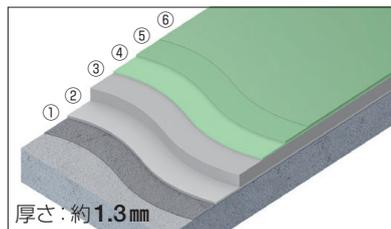
■ドーデンコーティング工法

■フラット仕上



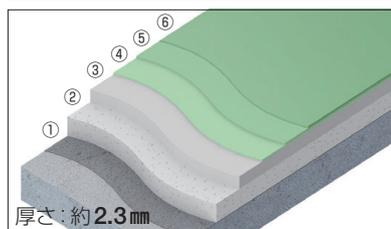
厚さ：約0.3mm

- ④ 導電ワックス JE-9003
- ③ 上塗 JE-2562R
- ② 下塗 JE-2562R
- ① プライマー JE-70



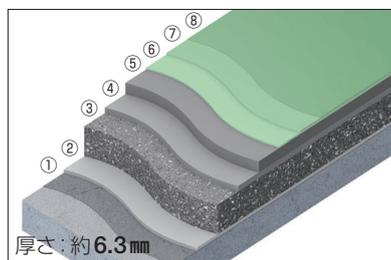
厚さ：約1.3mm

- ⑥ 導電ワックス JE-9003
- ⑤ 上塗 JE-2562R
- ④ 下塗 JE-2562R
- ③ 下地調整(2) JE-20G
- ② 下地調整(1) JE-20G
- ① プライマー JE-70



厚さ：約2.3mm

- ⑥ 導電ワックス JE-9003
- ⑤ 上塗 JE-2562R
- ④ 下塗 JE-2562R
- ③ 下地調整(2) JE-20G
- ② 下地調整(1) JE-20G+6号珪砂
- ① プライマー JE-70



厚さ：約6.3mm

- ⑧ 導電ワックス JE-9003
- ⑦ 上塗 JE-2562R
- ⑥ 下塗 JE-2562R
- ⑤ 下地調整 JE-20G
- ④ 目止め JE-20G+JE-9004
- ③ 樹脂モルタル JE-40L (JE-55H)+5号珪砂+6号珪砂
- ② タックコート JE-20G
- ① プライマー JE-70

(下地コンクリートに不陸がある場合には、下地調整工程をおすすめします。)

●推奨箇所

印刷工場	電子部品工場 / クリーンルーム
自動車工場	機械室・電気室

●標準色



●工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法
引っかかり硬度(鉛筆法)	2H ※1	JIS K 5600
すべり抵抗値	DRY 78	ポータブルスキッドレジスタンステスター ASTM E303
	WET 24	
耐摩耗性	108mg	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回転
導電値	$5 \times 10^4 \sim 1 \times 10^7 \Omega$	N.F.P.A法(500V印加)
漏洩抵抗	$5 \times 10^4 \sim 1 \times 10^7 \Omega$	労安研
人体への帯電位	5V以下	JIS L 1021 (導電靴着用し歩行時)
帯電圧半限期	10V以下 0.5秒以下	JIS L 1094 (印加電圧10,000V)
下地付着強度(コンクリート)	2.1N/mm ² ※2	建研式接着試験
耐候性	黄褐色に変色チョーキング ※3	サンシャインウェザオメーター (500時間照射)

- ※1 9Hの鉛筆により傷はつきませんが、塗膜が破れるような著しい異常はありません。
- ※2 下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。
- ※3 紫外線により黄褐色に変色しやすく、屋外使用ではチョーキングもしますのでご注意ください。

[設計指針]

・クリーンルーム内の施工では導電ワックスがホコリの原因となるため、ワックスを塗布しない仕様で事前に承認を得てください。

●物性比較表(電気特性)

工法名	ジョリエースE導電		ジョリエースU	ジョリエースE
	ドーデン流しのべ工法	ドーデンコーティング工法	流しのべ工法	流しのべ工法
厚み(mm)	1.0	0.3~5.3 (帯電防止層は表面の0.3mm)	1.0	1.0
人体への帯電位	60V	5V以下	500~1000V	3000~5000V
人体への帯電減衰時間	100V→10V	1.9秒(24Vまで)	0.3秒以下	10秒以上
	500V→50V	0.5秒以下	0.3秒以下	60秒以上
導電値 (N.F.P.A.に準拠)	10V	$3 \times 10^{10} \Omega$	$9.5 \times 10^5 \Omega$	$10 \times 10^{14} \Omega$ 以上
	50V	$2 \times 10^{10} \Omega$	$9 \times 10^5 \Omega$	$10 \times 10^{14} \Omega$ 以上
	100V	$1.4 \times 10^{10} \Omega$	$9 \times 10^5 \Omega$	$10 \times 10^{14} \Omega$ 以上
	250V	$7 \times 10^9 \Omega$	$8.5 \times 10^5 \Omega$	$10 \times 10^{14} \Omega$ 以上
500V	$1 \times 10^9 \Omega$	$8 \times 10^5 \Omega$	$1 \times 10^{10} \Omega$ 以上	$10 \times 10^{12} \Omega$ 以上
表面仕上げ方法	コテ	ローラー	コテ	コテ

※アースにはA種、D種がありますので施工前に施主とよく相談してください。

※接地については、施工前にお問い合わせください。

●人体への帯電位(ストール法)

図のように静電靴(1×10⁵~1×10³)を着用して歩行動作(約100歩/1分間)を行ったときの人体への帯電電位を測定する。



●人体の帯電減衰時間

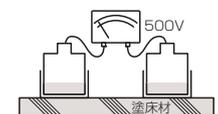
静電気発生器を用いて静電靴を着用し、絶縁板の上で約100V~500V帯電する。その後、帯電防止塗床面へ片足を接触させ、10V~50Vまで減衰する時間を測定する。



●導電値 N.F.P.A.に準拠

91.4cm(3フィート)

2つの電極を91.4cmの間隔で床面に置いて、その電極間の電気抵抗を測定する。



※色調により、紫外線や水銀灯などの影響で変色する恐れがあります。試験結果は、弊社試験室における実験に基づくもので、保証値ではありません。印刷物につき、商品写真と実物とは多少相違することがございます。

ファブリカ(導電)



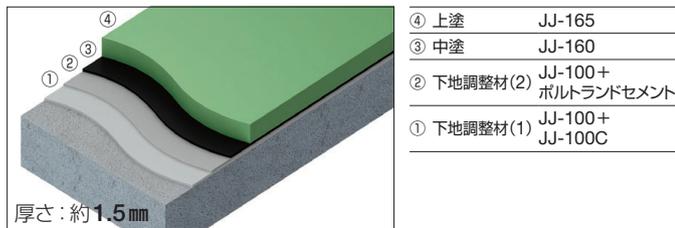
厚膜型硬質ウレタン樹脂系

高い伸びと衝撃に強い
高性能床材の帯電防止タイプ。

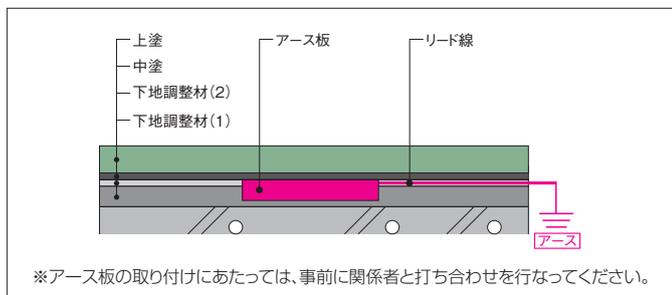
帯電防止硬質ウレタン樹脂系塗り床材

ドーデン流しのペ工法

■フラット仕上



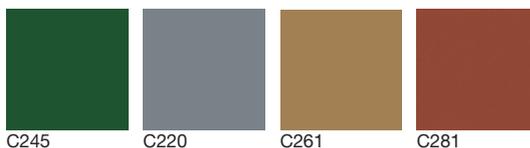
●アースの設置方法



●推奨箇所

印刷工場	食品工場
電子部品工場 / クリーンルーム	自動車工場

●標準色



●工法性能表

試験項目		試験結果	試験方法
伸び率	ゼロスパンテンション	1.0mm	ゼロスパンテンション試験
	引張伸び	66%	JIS K 6911
上塗の基本物性	圧縮強度 ※1	5.2N/mm ²	4%変形時の強度★ JIS K 6911
	引張強度 ※1	14N/mm ²	JIS K 6911
耐薬品性	無機酸	塩酸 10%	◎
		硫酸 10%	◎
	有機酸	乳酸 10%	◎
		酢酸 10%	○
	アルカリ アンモニア 10%	◎	JIS A 5705 48時間スポットテスト 評価 ◎異常なし ○若干の変色 △変色・若干の軟化・膨潤 ×軟化・膨潤
	消毒薬 エタノール	◎	
消毒薬 次亜塩素酸 Na 10%	◎		
耐衝撃性(落球回数)	異常なし(5回下地割れ)	1.8kg鋼球, 80cm落下	
導電値	5×10 ⁴ ~1×10 ⁷ Ω	N.F.P.A法(500V印加)	
耐摩耗性	90mg	JIS K 7204 (CS17, 9.8N) 1000回転	
硬度	72	JIS K 7215(ショアーD)	
光沢度	89	JIS K 5600	
下地付着強度(コンクリート)	2.5N/mm ² ※2	建研式接着試験	
すべり抵抗値	DRY	72	ポータブルスキッド レジスタンスステスター ASTM E303
	WET	28	

※1 ファブリカは変形するため変形時の強度を、エポキシは変形しないため破損時の強度を示した数字であるので、単純に比較はできません。ただし、ファブリカの強度であれば、通常使用には全く問題はありません。

※2 下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。



床仕上材
硬質ウレタン樹脂系
ファブリカ(導電)
ドーデン流しのペ工法

耐摩耗性・耐衝撃性に優れた高耐久帯電防止床材です。

管理商品

アイカピュールハード(導電)



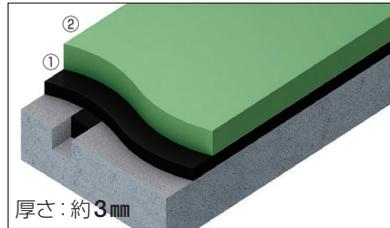
厚膜型水性硬質ウレタン樹脂系

耐摩耗性、耐衝撃性に優れ、AGV等の重走行に対しての耐久性に優れた帯電防止床材です。

帯電防止水性硬質ウレタン樹脂系塗り床材

■ドーデンハード工法

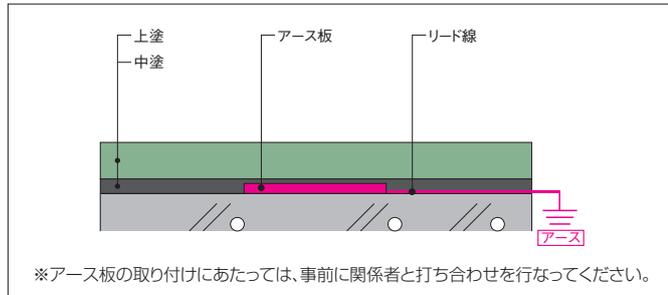
■フラット仕上



② 上塗 JJ-566+JJ-565A
① 下塗 JJ-565+JJ-100C

下地処理としてカット目地が必要となりますので別途ご相談ください。

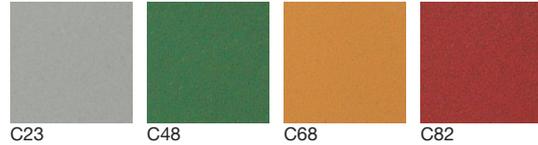
●アースの設置方法



●推奨箇所

印刷工場	電子部品工場 / クリーンルーム
自動車工場	

●標準色



●工法性能表

試験項目		試験結果	試験方法
基本物性	圧縮強度	下塗り材	40N/mm ²
		上塗り材	33N/mm ²
	曲げ強度	下塗り材	26N/mm ²
		上塗り材	20N/mm ²
耐摩耗性	80 mg(上塗り材)	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回転	
下地付着強度(コンクリート)	2.5N/mm ² ※	建研式接着試験	
耐衝撃性	表面の凹み以外異常なし (30回落下後)	落球試験(1kg鋼球・1m)	
導電値	5×10 ⁵ ~1×10 ⁸	N.F.P.A法(500V印加)	
酸素指数	31.0	JIS K 7201	

※ 下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。



※色調により、紫外線や水銀灯などの影響で変色する恐れがあります。試験結果は、弊社試験室における実験に基づくもので、保証値ではありません。
印刷物につき、商品写真と実物とは多少相違することがございます。
※機能重視の商品で、エポキシ樹脂のような美観性はございません。

耐熱水性に優れ、厨房や食品工場など、ハードユースで使用できます。

アイカピュール耐熱

厚膜型水性硬質ウレタン樹脂系

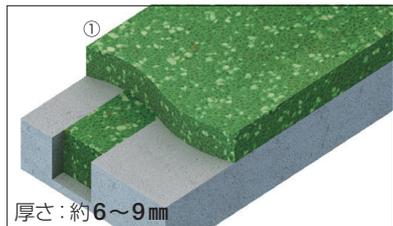
耐熱水性、耐衝撃性に優れ、釜下等のハードユース及び改修におすすめです。

耐熱水性硬質ウレタン樹脂系塗り床材

M7 工法

耐熱目安温度：120℃

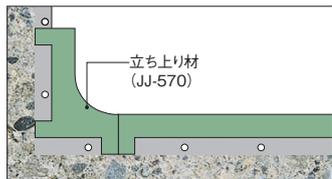
防滑仕上



① 上塗 JJ-500 (N)

下地処理としてカット目地が必要となりますので別途ご相談ください。

立ち上り仕様



床と壁の接地部分をR納めすることで、ごみがたまらず、掃除がしやすく清潔なフロアが保てます。

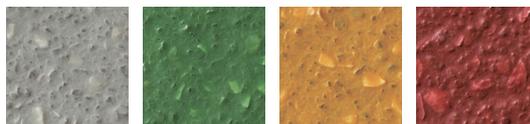


●推奨箇所

食品工場

厨房 / 給食センター

●標準色



C23

C48

C68

C82

※標準色以外にもコーポレートカラー等、色見本(DIC、日塗工など)でご指定いただければ特注色も対応可能です。但しうすい色調については、変色しやすいため、ひかえてください。

●工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法	
曲げ強度	11.0N/mm	JIS K 6911	
圧縮強度	36.0N/mm	JIS K 6911	
下地付着強度(コンクリート)	2.5N/mm ² ※	建研式接着試験	
酸素指数	41.0	JIS K7201	
耐摩耗性	110 mg	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回転	
動摩擦係数	DRY	1.42	DFテスター値 (目安:0.5以上で滑りにくい) 動摩擦係数は 歩行時(4km/時)の時
	WET	0.77	
静摩擦係数	DRY	1.32	
	WET	1.28	
すべり抵抗値	DRY	95	ポータブルスキッド レジスタンステスター ASTM E303
	WET	65	
耐衝撃性	表面の凹み以外異常なし (30回落下後)	1kg鋼球 1m落下	
耐熱衝撃試験	6000サイクル異常なし	[95℃熱水×5分]→[20℃冷水×10分]の繰り返し	

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります。)

●防カビ試験結果

熱衝撃回数	試験結果
250回	肉眼及び顕微鏡下でカビの発育は認められない

※ご注意

カビの発生を抑制する効果は、使用条件により異なります。

<試験体作成条件>

試験体:材料温度23℃条件下で、50mm×50mm×4mm厚のスレート板に防カビ剤含有の開発品材料を規定量塗布し、1週間養生後、温冷繰り返し試験(95℃熱水×5分→20℃冷水×10分1セットの繰り返し)を250回繰り返し試験体を作製した。

<試験方法>

JIS Z 2911 プラスチック製品の試験(方法A:乾式法)に準拠試験体上に試験カビ混合孢子(Aspergillus niger, Penicillium pinophilum, Paecilomyces variotii, Trichoderma virens, Chaetomium, globosum)を付着乾燥させた磁器素焼き板を置き、ガラス板を乗せ、ふたをする。26±2℃で4週間培養し、菌糸の発育の様子を観察する。

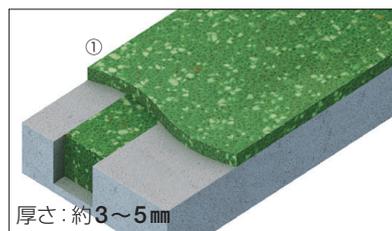
厨房等の新設に最適。 コストパフォーマンスにも優れています。

耐熱水性硬質ウレタン樹脂系塗り床材

M3工法

耐熱目安温度：100℃

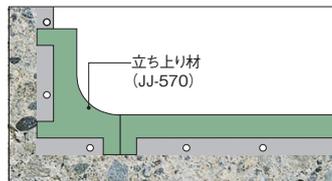
防滑仕上



① 上塗 JJ-503

下地処理としてカット目地が必要となりますので別途ご相談ください。

立ち上り仕様



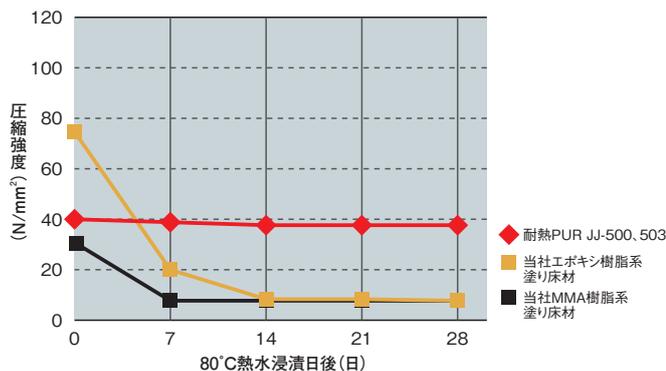
床と壁の接地部分をR納めすることで、ごみがたまらず、掃除がしやすく清潔なフロアが保てます。

耐熱水性

80℃熱水浸漬時の圧縮強度の変化

M7及びM3工法

○試験方法:JIS K 6911 ○養生条件:23℃×7日

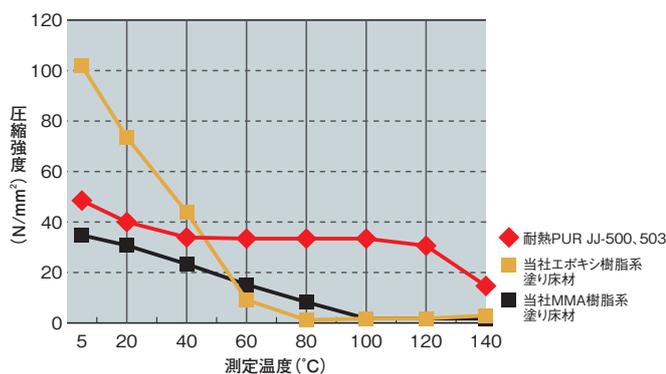


耐熱性

温度別圧縮強度の変化

M7及びM3工法

○試験方法:JIS K 6911 ○養生条件:23℃×7日

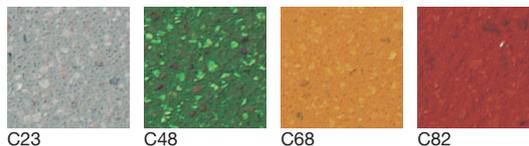


※色調により、紫外線や水銀灯などの影響で変色する恐れがあります。試験結果は、弊社試験室における実験に基づくもので、保証値ではありません。印刷物につき、商品写真と実物とは多少相違することがございます。

推奨箇所

食品工場 厨房 / 給食センター

標準色



※標準色以外にもコーポレートカラー等、色見本(DIC、日塗工など)でご指定いただければ特注色も対応可能です。但しうすい色調については、変色しやすいため、ひかえてください。

工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法
曲げ強度	10.5N/mm ²	JIS K 6911
圧縮強度	35.5N/mm ²	JIS K 6911
下地付着強度(コンクリート)	2.5N/mm ² ※	建研式接着試験
酸素指数	32.5	JIS K 7201
耐摩耗性	100mg	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回転
動摩擦係数	DRY	1.42
	WET	0.77
静摩擦係数	DRY	1.32
	WET	1.28
すべり抵抗値	DRY	95
	WET	65
耐衝撃性	30回異常なし	1kg鋼球 1m落下
耐熱衝撃試験	4000サイクル異常なし	[95℃熱水×5分]→[20℃冷水×10分]の繰り返し

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります。)



耐熱水性に優れ、厨房や食品工場など、ハードユースで使用できます。

アイカピュール耐熱



厚膜型水性硬質ウレタン樹脂系

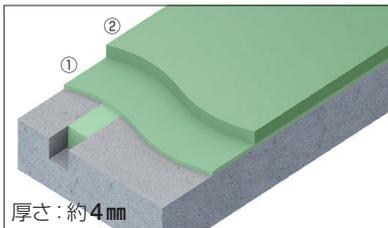
通路等、熱水頻度が少ない場所向き。
フラットで清掃性に優れます。

耐熱水性硬質ウレタン樹脂系塗り床材

F工法

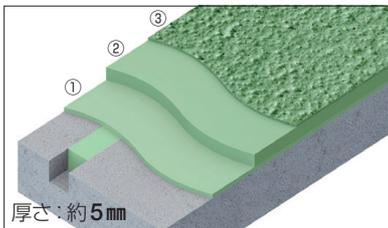
耐熱目安温度：90℃

■フラット仕上



② 上塗	JJ-550
① 下塗	JJ-550

■防滑仕上



③ 防滑トップ	JJ-550A・B + 白セメント+6号砂砂
② 上塗	JJ-550
① 下塗	JJ-550

※使用骨材により塗布量及び仕上がり外観が異なります。

下地処理としてカット目地が必要となりますので別途ご相談ください。



●推奨箇所

食品工場 厨房 / 給食センター

●標準色



※標準色以外にもコーポレートカラー等、色見本(DIC、日塗工など)でご指定いただければ特注色も対応可能です。但しうすい色調については、変色しやすいため、ひかえてください。

●工法性能表(フラット仕上)

試験項目	試験結果	試験方法
曲げ強度	8.5N/mm ²	JIS K 6911
圧縮強度	20.0N/mm ²	JIS K 6911
下地付着強度(コンクリート)	2.3N/mm ² ※	建研式接着試験
耐摩耗性	200mg(フラット)	JIS K 7204(CS-17, 9.8N) 1000回転
動摩擦係数	DRY	0.72
	WET	0.39
静摩擦係数	DRY	0.78
	WET	0.70
すべり抵抗値	DRY	80
	WET	40
耐衝撃性(落球回数)	30回異常なし	1kg鋼球 1m落下
耐熱衝撃試験	2000サイクル異常なし	[95℃熱水×5分]⇄[20℃冷水×10分]の繰り返し

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。

●耐薬品性

			試験結果
			M7・M3・F工法
酸	塩酸	10%	○
	硫酸	10%	○
	硝酸	10%	○
	乳酸	10%	○
	酢酸	10%	○
	クエン酸	10%	○
アルカリ	NaOH	10%	◎
	アンモニア	10%	◎
その他	次亜塩素酸ナトリウム	300ppm	◎

○試験方法:JIS A 5705に準拠 24時間スポット試験

[判定基準] ◎:異常なし ○:若干の変色 △:変色・若干の軟化・膨潤 ×:軟化・膨潤

●耐熱ピュールF工法と他社品の熱衝撃試験結果

〈異常発生までのサイクル数(概数)〉

製品	サイクル数	試験後の状態
耐熱ピュールF工法 (塗膜厚み約4mm)	2000以上	
A社水系硬質ウレタン (塗膜厚み約4mm)	100	
B社水系硬質ウレタン (塗膜厚み約4mm)	300	

○養生条件:23℃×7日

1000 2000 3000サイクル

○熱衝撃試験条件:[95℃熱水×5分]⇄[20℃冷水×10分]の繰り返し



※色調により、紫外線や水銀灯などの影響で変色する恐れがあります。試験結果は、弊社試験室における実験に基づくもので、保証値ではありません。印刷物につき、商品写真と実物とは多少相違することがございます。

ソフトな歩行感が特長。運動施設や公共施設で使用できます。

ジョリエースU



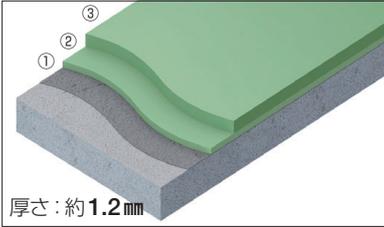
厚膜型弾性ウレタン樹脂系

厚膜タイプの弾性から生まれる、ソフトな歩行感が特長です。

弾性ウレタン樹脂系塗り床材

■ 流しのべ工法

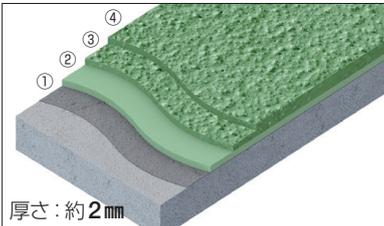
■ フラット仕上



③ 上塗	JU-20
② 下塗	JU-20
① プライマー	JE-70

厚さ：約1.2mm

■ 防滑仕上



④ 上塗	JU-20+JU-1300+JT-12
③ 中塗	JU-20+JU-1300+JT-12
② 下塗	JU-20
① プライマー	JE-70

※使用骨材により塗布量及び仕上り外観が異なります。

厚さ：約2mm



● 推奨箇所

共有廊下

● 標準色



※標準色以外にもコーポレートカラー等、色見本(DIC、日塗工など)でご指定いただければ特注色も対応可能です。

● 工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法	
引っかけ硬度(鉛筆法)	塗膜の破れなし	JIS K 5600(9H)	
硬度	90	JIS K 7215(ショア-A)	
すべり抵抗係数(DRY)	0.68(フラット)	JIS A 1407	
耐摩耗性	143mg(フラット)	JIS K 7204 (CS-17,9.8N)1000回転	
へこみ	0.65mm	JIS A 5705	
残留へこみ	0.06mm	JIS A 5705	
下地付着強度(コンクリート)	2.45N/㎡ ※	建研式接着試験	
光沢度	79(フラット)	JIS K 5600	
すべり抵抗値	DRY	150以上(フラット)	ポータブルスキッド レジスタンステスター ASTM E303
	WET	6(フラット) 24.5(防滑)	

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。

● 歩行感物性比較表

試験項目	試験結果	
	ジョリエースU 流しのべ工法	ジョリエースE 流しのべ工法
伸び率(%)	250	—
表面耐摩耗性	143mg	81mg
硬度	ショアA	90
	ショアD	27
		測定不可
		86

【関連材料】

耐候性用：JU-1381カラー

ジョリエースU



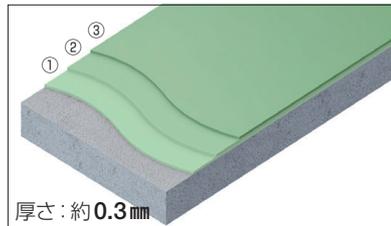
薄膜型ウレタン樹脂系

防塵性に優れ、
施工も容易なローラー塗布工法です。

ウレタン樹脂系防塵

コーティング工法

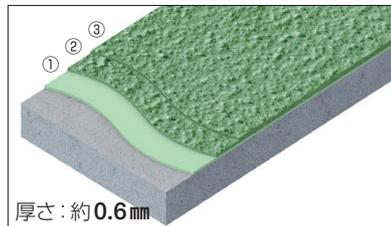
フラット仕上



厚さ：約0.3mm

- ③ 上塗 JU-1385C
- ② 下塗 JU-1385C
- ① プライマー JU-1385基剤+JT-103

防滑仕上



厚さ：約0.6mm

- ③ 上塗 JU-1385C+6号珪砂
- ② 下塗 JU-1385C+6号珪砂
- ① プライマー JU-1385(基剤)+JT-103

※使用骨材により塗布量及び仕上がり外観が異なります。



推奨箇所

機械室・電気室	OAフロア下部	作業場
倉庫	バックヤード	

標準色



※標準色以外にもコーポレートカラー等、色見本(DIC、日塗工など)でご指定いただければ特注色も対応可能です。

工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法
引っかかり硬度(鉛筆法)	2H	JIS K 5600
耐摩耗性	90mg(フラット)	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回転
下地付着強度(コンクリート)	2.45N/mm ² ※	建研式接着試験
光沢度	75(フラット)	JIS K 5600
すべり抵抗値	DRY 102(フラット) 108(防滑)	ポータブルスキッド レジスタンステスター ASTM E303
	WET 28(フラット) 65(防滑)	
耐薬品性	5% 塩酸	JIS A 5705 (48時間スポットテスト) ○:異常なし △:若干の軟化・膨潤 ×:軟化・膨潤
	5% 硫酸	
	5% 水酸化ナトリウム	
	5% アンモニア水	
	5% メタノール	
	機械油	
	ガンリン	
碁盤目試験	25/25	JIS K 5600
耐屈曲性	塗膜の破れ・はがれなし	JIS K 5600 φ2mm
耐候性	変色	サンシャインウェザオメーター (500時間照射)
耐衝撃性	異常なし	JIS K 5600 (300g・1m)

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。

[関連材料]

耐候性用: JU-1285カラー

ジョリエースA



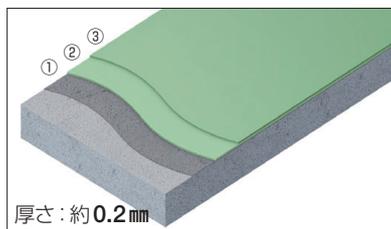
薄膜型アクリル樹脂系

簡易施工に優れた溶剤タイプです。

アクリル樹脂系防塵

コーティング工法

■フラット仕上



- ③ 上塗 JA-210+JT-210
- ② 下塗 JA-210+JT-210
- ① プライマー JE-70

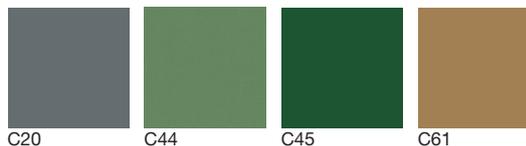
厚さ：約0.2mm



●推奨箇所

機械室・電気室	OAフロア下部	作業場
共有廊下		

●標準色



●工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法	
引っかけ硬度(鉛筆法)	H	JIS K 5600	
耐摩耗性	158mg	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回転	
下地付着強度(コンクリート)	2.3N/mm ² ※	建研式接着試験	
光沢度	89	JIS K 5600	
すべり抵抗値	DRY	83(フラット)	ポータブルスキッドレジスタンステスター ASTM E303
	WET	23(フラット)	
耐薬品性	5% 硝酸	△	JIS A 5705 (48時間スポットテスト) ○: 異常なし △: 若干の軟化・膨潤 ×: 軟化・膨潤
	5% 塩酸	△	
	5% 硫酸	△	
	30% 水酸化ナトリウム	○	
	5% 酢酸	△	
	機械油	○	
	植物油	○	
トルエン	×		
エタノール	×		
メタノール	×		
碇盤目試験	25/25	JIS K 5600	

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。

ジョリエースA



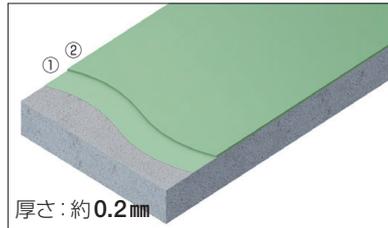
薄膜型水性アクリル樹脂系

水系なので溶剤を含まず、
作業環境も良好。

水性アクリル樹脂系防塵

水系コーティング工法

■フラット仕上



② 上塗 JA-810
① 下塗 JA-870P+JA-810

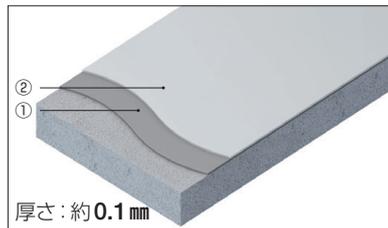


OAフロア下地からの発塵を防止した 水系アクリル樹脂コーティング工法。

水性アクリル樹脂系防塵

水系コーティング工法(クリア)

■フラット仕上

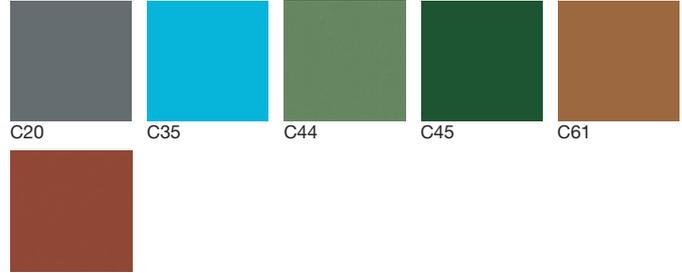


② 上塗 JA-870P
① 下塗 JA-870P

●推奨箇所

機械室・電気室 OAフロア下部
アプローチ / 庭園 / プロムナード

●標準色



C81

※標準色以外にもコーポレートカラー等、色見本(DIC、日塗工など)でご指定いただければ特注色も対応可能です。

●工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法
引っかき硬度(鉛筆法)	B~2B	JIS K 5600
耐摩耗性	170mg	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回転
下地付着強度(コンクリート)	2.1N/㎡ ※	建研式接着試験

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。

●推奨箇所

機械室 OAフロア下部

●標準色



クリア(透明)

●工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法
耐摩耗性	20mg	JIS K7204 CS-17, 2.45N, 1000回転
下地付着強度(コンクリート)	3.4N/㎡ ※	建研式接着試験

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。

低臭タイプ。マイナス10℃の環境下でも施工可能。

ジョリエースM



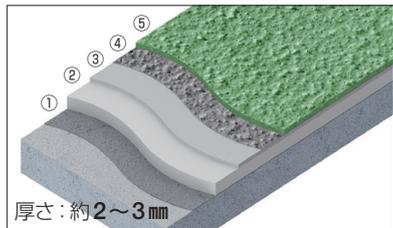
低臭MMA樹脂系

有機酸やアルカリに対して、優れた耐久性を持つ、低臭塗り床材です。

低臭MMA樹脂系塗り床材

低臭MMAペースト工法

■ 防滑仕上



- ⑤ 上塗 JE-2283 ※+ JET-220T (各色)
- ④ 珪砂散布 5号珪砂散布
- ③ 下塗 JE-2283 ※+ JET-220T (各色)
- ② 樹脂モルタル JET-220T (各色)+ JF-43LC
- ① プライマー JE-2273L ※+ JE-2509N

※JE-2273L、JE-2243、JE-2283には、硬化剤JE-2203Hおよび硬化促進剤JE-2203HRを添加してください。

※JE-2273LにはJE-2509Nを必ず添加してください。

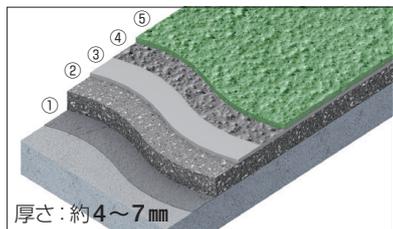


接着性や大きな凹凸調整に優れた、低臭塗り床材です。

低臭MMA樹脂系塗り床材

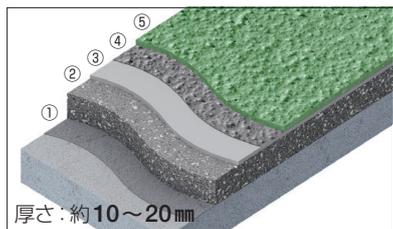
低臭MMAモルタル工法

■ 防滑仕上



- ⑤ 上塗 JE-2283 ※+ JET-220T (各色)
- ④ 珪砂散布 5号珪砂散布
- ③ 下塗 JE-2283 ※+ JET-220T (各色)
- ② 樹脂モルタル JET-220T (各色)+ JF-43KM
- ① プライマー JE-2273L ※+ JE-2509N

■ 防滑厚塗り仕上



- ⑤ 上塗 JE-2283 ※+ JET-220T (各色)
- ④ 珪砂散布 5号珪砂散布
- ③ 下塗 JE-2283 ※+ JET-220T (各色)
- ② 樹脂モルタル JET-220T (各色)+ JF-43TCM
- ① プライマー JE-2273L ※+ JE-2509N

※JE-2273L、JE-2243、JE-2283には、硬化剤JE-2203Hおよび硬化促進剤JE-2203HRを添加してください。

※JE-2273LにはJE-2509Nを必ず添加してください。

※使用骨材により塗布量及び仕上り外観が異なります。

● 推奨箇所

印刷工場

自動車工場

化学薬品工場 / 研究施設

● 標準色



● 工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法
耐摩耗性	90 mg	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回転
下地付着強度(コンクリート)	3.61N/㎡ ※	建研式接着試験
光沢度	14	JIS K 5600
耐衝撃性	異常なし	JIS A 5600 (300g・1m)
耐薬品性	10% 硫酸	○
	10% 塩酸	○
	10% 硝酸	△
	20% 酢酸	○
	5% 蟻酸	○
	30% 磷酸	○
		JIS A 5705 (48時間スポットテスト) ○: 異常なし △: 若干の軟化・膨潤 ×: 軟化・膨潤

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。

● 工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法
耐摩耗性	90 mg	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回転
下地付着強度(コンクリート)	3.08N/㎡ ※	建研式接着試験
光沢度	14	JIS K 5600
耐衝撃性	異常なし	JIS K 5600 (300g・1m)
耐薬品性	10% 硫酸	○
	10% 塩酸	○
	10% 硝酸	△
	20% 酢酸	○
	5% 蟻酸	○
	30% 磷酸	○
		JIS A 5705 (48時間スポットテスト) ○: 異常なし △: 若干の軟化・膨潤 ×: 軟化・膨潤

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。

マイナス30℃の環境下でも施工可能。

ジョリエース M



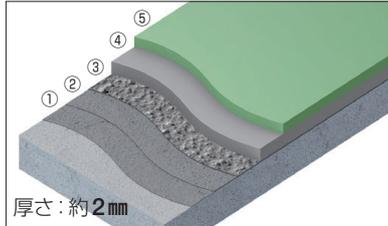
MMA樹脂系 / 厚膜型MMA樹脂系

有機酸やアルカリに対して、優れた耐久性を持っています。

MMA樹脂系塗り床材

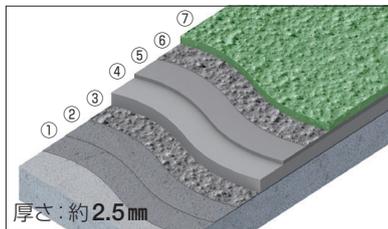
MMAペースト工法

■フラット仕上



- ⑤ 上塗 JE-2281 ※
- ④ 下塗 JE-2220L ※+ JF-30 +着色トナー
- ③ 珪砂散布 6号珪砂散布
- ② プライマー(2) JE-2270L ※+ 着色トナー
- ① プライマー(1) JU-1270

■防滑仕上



- ⑦ 上塗 JE-2281 ※
- ⑥ 珪砂散布(2) 5号珪砂散布
- ⑤ 中塗 JE-2281 ※
- ④ 下塗 JE-2220L ※+ JF-30 +着色トナー
- ③ 珪砂散布(1) 6号珪砂散布
- ② プライマー(2) JE-2270L ※+ 着色トナー
- ① プライマー(1) JU-1270

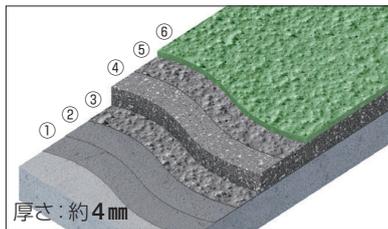
※JE-2281(カラー)、JE-2220L、JE-2270Lには、硬化剤JE-2200Hおよび硬化促進剤JE-2200HRを添加してください。
 ※使用骨材により塗布量及び仕上り外観が異なります。

接着性や大きな凹凸調整に優れ、強い塗り床を実現します。

MMA樹脂系塗り床材

MMAモルタル工法

■防滑仕上



- ⑥ 上塗 JE-2280 ※+ 着色トナー
- ⑤ 珪砂散布(2) 5号珪砂散布
- ④ 下塗 JE-2240 ※+ JF-40 +着色トナー
- ③ 珪砂散布(1) 5号珪砂散布
- ② 下塗 JE-2270L ※+ 着色トナー
- ① プライマー JU-1270

※JE-2280、JE-2240、JE-2270Lには、硬化剤JE-2200Hおよび硬化促進剤JE-2200HRを添加してください。
 ※使用骨材により塗布量及び仕上り外観が異なります。

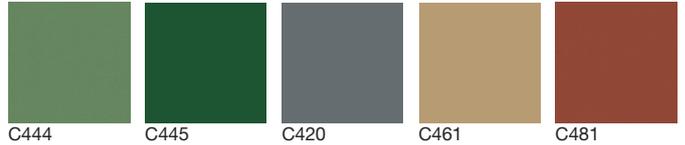


※色調により、紫外線や水銀灯などの影響で変色する恐れがあります。試験結果は、弊社試験室における実験に基づくもので、保証値ではありません。印刷物につき、商品写真と実物とは多少相違することがございます。

●推奨箇所

- 印刷工場
- 自動車工場
- 化学薬品工場 / 研究施設

●標準色



●工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法	
硬度	80	JIS K 7215 (ショア-D)	
耐摩耗性	110mg(フラット)	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回転	
下地付着強度(コンクリート)	2.45N/㎡ ※	建研式接着試験	
光沢度	15(フラット)	JIS K 5600	
すべり抵抗値	DRY	78(フラット)・100(防滑)	ポータブルスキッドレジスタンステスター ASTM E303
	WET	31(フラット)・86(防滑)	
耐衝撃性	異常なし	JIS K 5600 (300g・1m)	
耐薬品性	5% クエン酸	○	JIS A 5705 (48時間スポットテスト) ○: 異常なし △: 若干の軟化・膨潤 ×: 軟化・膨潤
	5% 酢酸	○	
	5% 塩酸	○	
	5% 硫酸	○	
	5% 水酸化ナトリウム	○	
	30% 磷酸	○	

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。

●工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法	
耐摩耗性	50mg	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回転	
下地付着強度(コンクリート)	2.45N/㎡ ※	建研式接着試験	
すべり抵抗値	DRY	98	ポータブルスキッドレジスタンステスター ASTM E303
	WET	80	
耐衝撃性	異常なし	JIS K 5600 (300g・1m)	
耐薬品性	10% 硫酸	○	JIS A 5705 (48時間スポットテスト) ○: 異常なし △: 若干の軟化・膨潤 ×: 軟化・膨潤
	10% 塩酸	○	
	10% 硝酸	○	
	20% 酢酸	○	
	5% 蟻酸	○	
	30% 磷酸	○	

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。

低黄変性のバインダー樹脂で天然石の上質な風合いが長持ちします。

ジョリエースU



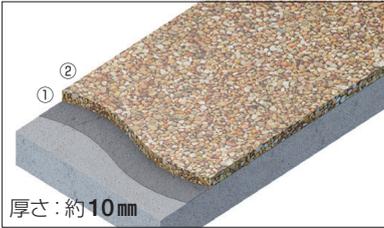
天然石+ウレタン樹脂系

天然石使用の造形美あふれる工法。
石の隙間から水が逃げ、
水たまりや水はねを防止します。

低黄変ウレタン樹脂系舗装材

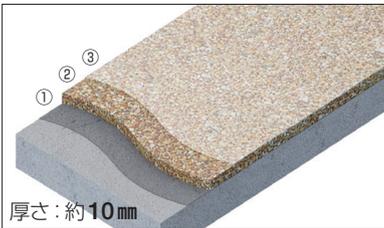
セルストーンU工法

標準仕上



- ② 舗装材 JU-41+(JT-41)+天然石
- ① プライマー JU-1270
- ※20℃以下ではJT-41を使用します。

防滑仕上



- ③ 矽砂散布 矽砂
- ② 舗装材 JU-41+(JT-41)+天然石
- ① プライマー JU-1270
- ※20℃以下ではJT-41を使用します。

推奨箇所

アプローチ / 庭園 / プロムナード

標準色

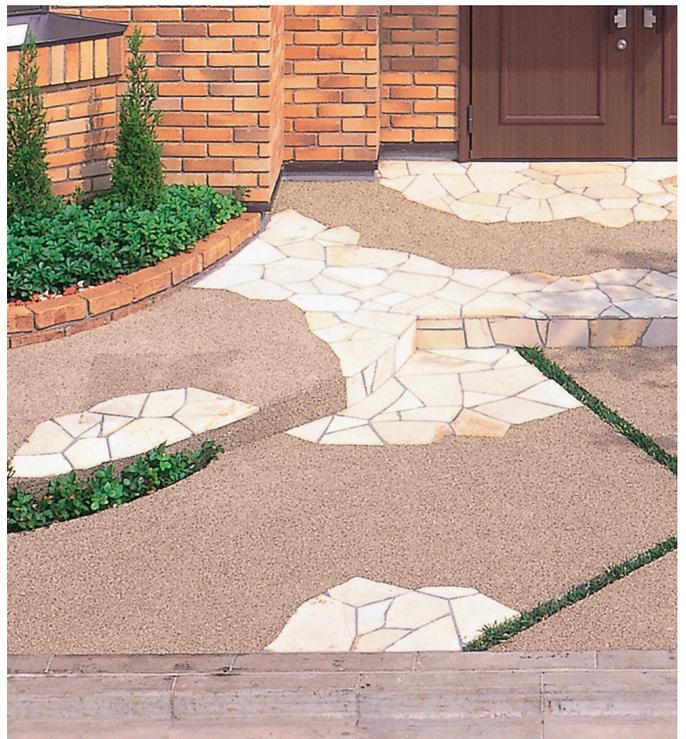


※骨材は天然石につき、ロットにより、多少色調の異なる場合がありますのでご注意ください。

工法性能表

試験項目		試験結果	試験方法
曲げ強度		6.9N/mm ²	JIS R 5201
圧縮強度		10.5N/mm ²	JIS R 5201
下地付着強度(コンクリート)		1.6N/mm ² ※	建研式接着試験
耐候性		異常なし	サンシャインウェザオメーター (1000時間照射)
耐薬品性	水道水	フクレ・ハガレ等の異常なし	30日浸漬
	中性洗剤		

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。



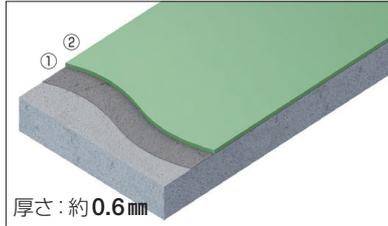
水性アクリル樹脂系

アスファルトコンクリート床の防塵、 カラー舗装材に適したローラー塗布工法です。

水性アクリル樹脂系舗装材

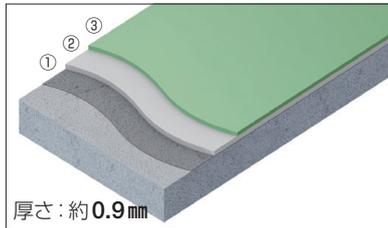
■スーパーカラー舗装工法

■SCC-1：軽歩行用



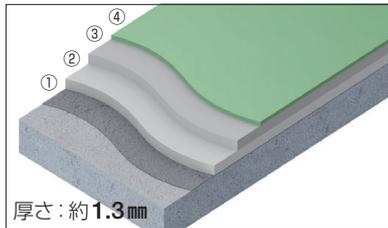
- ② 上塗 JA-1620
- ① プライマー JS-500

■SCC-2：重歩行用



- ③ 上塗 JA-1620
- ② 下塗 JA-1621
- ① プライマー JS-500

■SCC-3：重量床・駐車場用



- ④ 上塗 JA-1620
- ③ 中塗 JA-1621
- ② 下塗 JA-1621
- ① プライマー JS-500

※新設アスファルトコンクリート下地への施工時は、施工前に十分な水洗が必要です。
 ※低温(5℃以下)の環境、数時間以内に降雨雪の恐れがある場合は、施工できません。
 ※コンクリート下地への施工時は、プライマーJE-70をご使用ください。

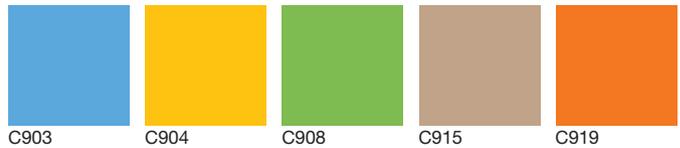
●推奨箇所

遊歩道・駐車場

●常備色

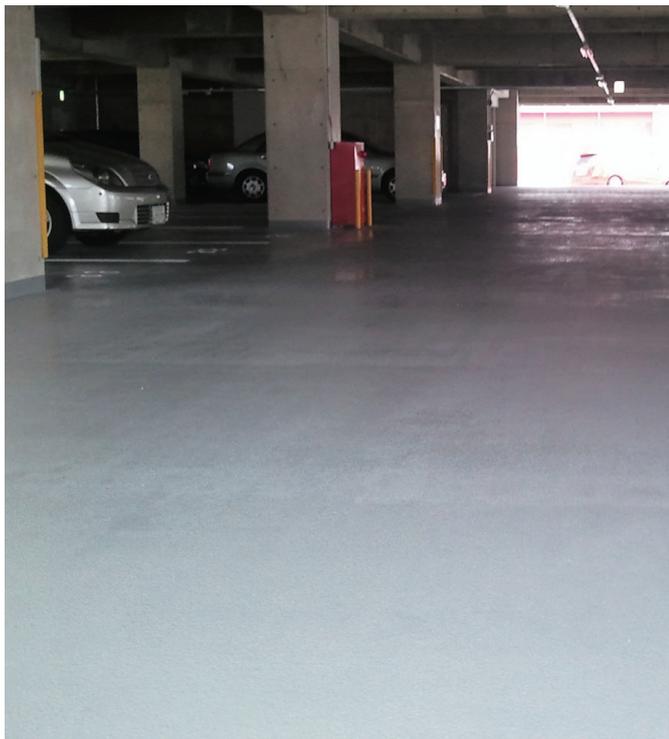


●準常備色



●工法性能表

試験項目	試験結果			試験方法
	SCC-1 (軽歩行)	SCC-2 (重歩行)	SCC-3 (駐車場等)	
アスコンとの 接着強度	1.2N/mm ² (アスコン打破)	1.2N/mm ² (アスコン打破)	1.3N/mm ² (アスコン打破)	建研式接着試験
すべり 抵抗値	DRY	97	100	ポータブルスキッド レジスタンステスター ASTM E303
	WET	58	60	
耐候性	異常なし	異常なし	異常なし	JIS K 5600 7-7
耐摩耗性	75 mg	90 mg	100 mg	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回転
耐水性	異常なし	異常なし	異常なし	JIS K 5600 6-1
耐アルカリ性	〃	〃	〃	
耐酸性	〃	〃	〃	
耐塩水性	〃	〃	〃	
耐油性	〃	〃	〃	



※試験結果は、弊社試験室における実験に基づくもので、保証値ではありません。印刷物につき、商品写真と実物とは多少相違することがございます。

耐薬品性に優れ、薬品を多く使用する施設に最適です。

ジョリエースFRP



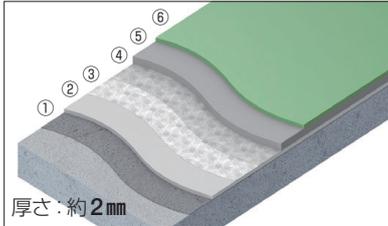
ビニルエステル樹脂系

酸・有機酸などの耐薬品性
および耐久性に優れています。

ビニルエステル樹脂系塗り床材

フロア工法

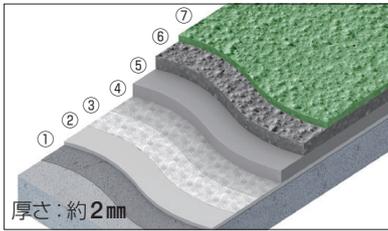
■フラット仕上



⑥ 上塗	JE-2116 ※ 1
⑤ 中塗	JE-2506G ※ 1
④ 含浸	JE-2006L ※ 2
③ ガラスマット	JR-94
② 下塗	JE-2006L ※ 2
① プライマー	JU-1270

厚さ：約2mm

■防滑仕上



⑦ 上塗	JE-2116 ※ 1
⑥ 珪砂散布	6号珪砂散布
⑤ 中塗	JE-2506G ※ 1
④ 含浸	JE-2006L ※ 2
③ ガラスマット	JR-94
② 下塗	JE-2006L ※ 2
① プライマー	JU-1270

厚さ：約2mm

注)美観性よりも機能性を重視した仕上がりです。

注) FRP フロア工法は、耐薬品性が要求される床に適しておりますが、

タンク防液堤、ピットの内面にはFRP重防食工法をお奨めします。

※ 1 JE-2116、JE-2506Gには、硬化剤JE-2509Fを添加してください。

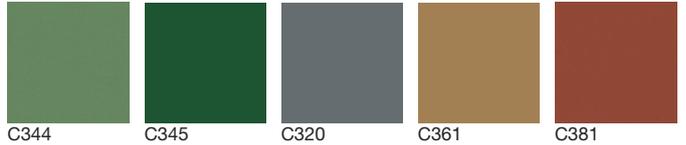
※ 2 JE-2006Lには、硬化剤JE-2509Mを添加してください。

注) 使用骨材により塗布量および仕上り外観が異なります。

●推奨箇所

化学薬品工場 / 研究施設

●標準色



●工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法	
引っかき硬度(鉛筆法)	塗膜の破れなし	JIS K 5600 (9H)	
硬度	85	JIS K 7215 (ショア-D)	
すべり抵抗係数(DRY)	0.24 (フラット)	JIS A 1407	
耐摩耗性	45mg (フラット)	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N) 1000回	
下地付着強度(コンクリート)	2.89N/mm ² ※	建研式接着試験	
光沢度(60°)	15 (フラット)	JIS K 5600	
すべり抵抗値	DRY	78.4 (フラット)	ポータブルスキッドレジスタンステスター ASTM E303
	WET	20.2 (フラット) 40 (防滑)	
引張強度	83.4N/mm ²	JIS K 6911	
曲げ強度	100.5N/mm ²	JIS K 6911	

※ 下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。

●耐薬品性比較表

工法名	硫酸10%	硫酸30%	有機酸	アンモニア10%	施工可能部位
ジョリエース FRP フロア工法	◎	○	◎	○	床
ジョリエース FRP 重防食工法	◎	○	◎	○	床・壁・天井
ジョリエースM MMA ベース工法	○	×	○	○	床
ジョリエースM MMA モルタル工法	○	×	○	○	床
ジョリエースE 流しのペーパース工法	○	×	×	◎	床
ジョリエースE 流しのペライニング工法	○	×	×	◎	床

◎=優(異常なし) ○=良(若干の変色) △=変色、光沢の変化 ×=不良(フクレ変化)



耐薬品性に優れ、ピットに最適です。

ジョリエースFRP



ビニルエステル樹脂系

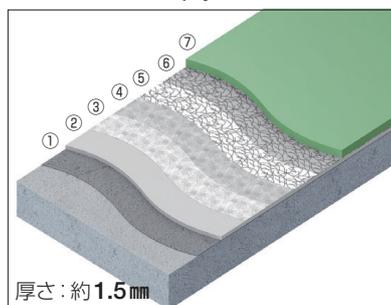
有機酸・無機酸など耐薬品性に優れ、
タンク・防液堤・ピットの内側に適しています。

ビニルエステル樹脂系ライニング材

※使用される薬液の種類により、樹脂グレードが異なります。

重防食工法

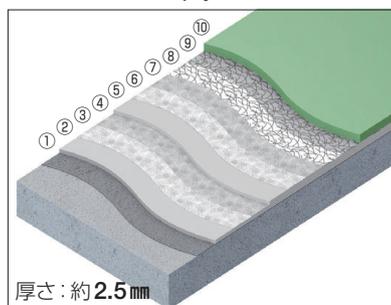
■フラット仕上：1ply



厚さ：約1.5mm

- ⑦ 上塗 JE-2503 ※+ 着色トナー+ JE-2509T
- ⑥ 中塗 JE-2503 ※+ 着色トナー
- ⑤ サーフェイスマット JR-99
- ④ 含浸 JE-2503 ※
- ③ ガラスマット JR-98
- ② 下塗 JE-2503 ※
- ① プライマー JU-1270

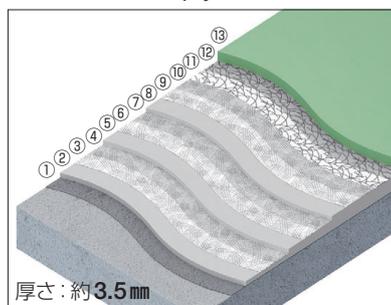
■フラット仕上：2ply



厚さ：約2.5mm

- ⑩ 上塗 JE-2503 ※+ 着色トナー+ JE-2509T
- ⑨ 中塗 JE-2503 ※+ 着色トナー
- ⑧ サーフェイスマット JR-99
- ⑦ 含浸
- ⑥ ガラスマット ②～④を繰り返す (補強層(2)層目)
- ⑤ 下塗
- ④ 含浸 JE-2503 ※
- ③ ガラスマット JR-98
- ② 下塗 JE-2503 ※
- ① プライマー JU-1270

■フラット仕上：3ply



厚さ：約3.5mm

- ⑬ 上塗 JE-2503 ※+ 着色トナー+ JE-2509T
- ⑫ 中塗 JE-2503 ※+ 着色トナー
- ⑪ サーフェイスマット JR-99
- ⑩ 含浸
- ⑨ ガラスマット ②～④を繰り返す (補強層(3)層目)
- ⑧ 下塗
- ⑦ 含浸
- ⑥ ガラスマット ②～④を繰り返す (補強層(2)層目)
- ⑤ 下塗
- ④ 含浸 JE-2503 ※
- ③ ガラスマット JR-98
- ② 下塗 JE-2503 ※
- ① プライマー JU-1270

注) 美観性よりも機能性を重視した仕上がりです。

注) FRP重防食工法はタンク防液堤、ピット内面に適しており、耐薬品性が要求される床にはFRPフロア工法をお勧めします。

※JE-2503には、硬化剤JE-2509M (またはJE-2509A)、硬化促進剤 JE-2509N (またはJE-2509R)を添加してください。



※色調により、紫外線や水銀灯などの影響で変色する恐れがあります。試験結果は、弊社試験室における実験に基づくもので、保証値ではありません。印刷物につき、商品写真と実物とは多少相違することがございます。

●推奨箇所

雑排水処理層・廃液処理層

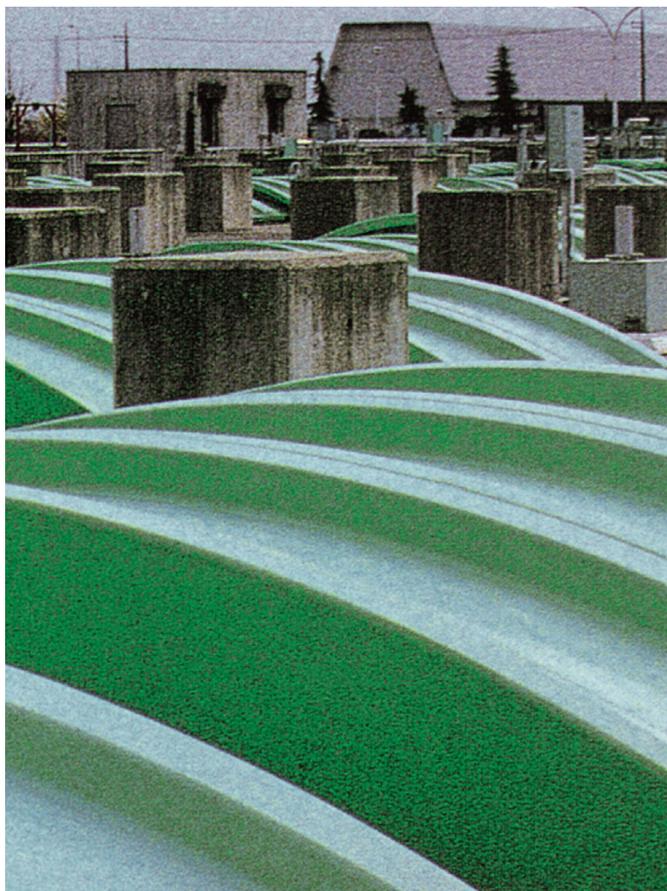
●樹脂別特徴比較

試験項目	試験結果
JE-2501 (臭素化ビス系)	高耐蝕性(クロム酸・耐硫酸)難燃性
JE-2502 (ノボラック系)	耐蝕性(耐酸・耐溶剤)
JE-2503 (ビス系)	標準タイプ低粘度

●耐薬品性比較表

工法名	硫酸10%	硫酸30%	有機酸	アンモニア10%	施工可能部位
ジョリエース FRP 重防食工法	◎	○	◎	○	床・壁・天井
ジョリエース FRP フロア工法	◎	○	◎	○	床
ジョリエース M MMA ベース工法	○	×	○	○	床
ジョリエース M MMA モルタル工法	○	×	○	○	床
ジョリエース E 流しのベース工法	○	×	×	◎	床
ジョリエース E 流しのペライニング工法	○	×	×	◎	床

◎=優(異常なし) ○=良(若干の変色) △=変色、光沢の変化 ×=不良(フクレ変化)



防食

ビニルエステル樹脂系

ジョリエースFRP 重防食工法

樹脂物性データ

▶ P.51

耐薬品性データ

▶ P.54

コンクリート表面強化材

珪酸塩を主成分とする
コンクリート表面強化材。
保湿養生、耐水性の向上などの
効果があります。

ケイ酸塩系表面強化材

コンクリート表面強化工法

珪酸塩系無機質水性浸透型

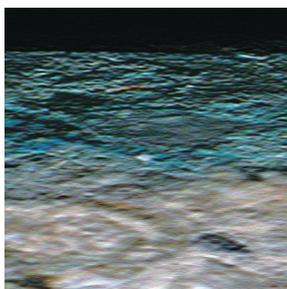
ジョリエース JEX-124

ジョリエース JEX-118

珪酸塩を主成分とするコンクリート表面強化材です。

無機質の水系材料でコンクリート表面に塗布することにより浸透し、セメント成分と反応してコンクリート表面を強化します。また、JEX-124は表面にアクリルの保護層を形成することにより、コンクリート保湿養生、耐水性の向上などの効果が発揮されます。

●コンクリート断面拡大写真

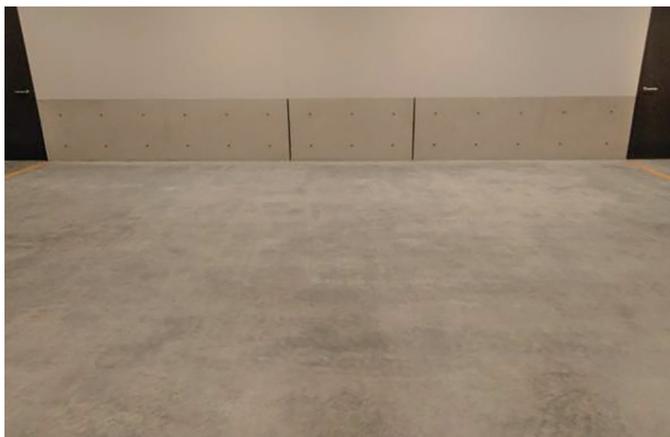


コンクリート内部のカルシウム成分とジョリエース JEX-124 (JEX-118)が反応することで、完全に一体化して防塵性能を向上させます。コンクリートの細孔部に深く浸透している状態がよくわかります。(薄い青色箇所が浸透部分)

〈塗布直後〉



〈乾燥後〉



●推奨箇所

機械室・電気室	OAフロア下部	作業場
倉庫	バックヤード	

●工法性能表

試験項目	試験方法	単位	測定値			
			JEX-124	JEX-118	モルタル(ブランク)	
耐摩耗性 摩耗深さ	JIS K7204	摩耗輪 H-22	mm	0.34	0.32	1.11
		荷重 9.8N				
		回転数 1000回転				
透水性	JIS A6909	透水試験B法	mℓ	15.6	25.8	50.0

●施工方法

1 下地確認

コンクリート打設後作業に支障がない程度、養生が進んでいる事を確認ください。
※ JEX-118は2週間の養生が必要です。

2 下地処理

レイトンスや汚れを除去してください。
研磨パットで床面を洗浄します。

3 塗布

JEX-124はじょうろ等でコンクリート表面が濡れ色になるように散布し、直ちにモップ等で均一に塗布してください。
吸い込みが大きい場所はJEX-124を追塗りしてください。JEX-124が溜まりになっている場所はブラシ等で塗り広げてください。
※ JEX-118は水拭きが必要です。

4 養生

24時間/20℃以上養生してからご使用してください。
JEX-124は自然乾燥させますが、乾燥のしにくい閉め切った室内では送風機等で強制乾燥してください。

セルフレベリング下地調整材

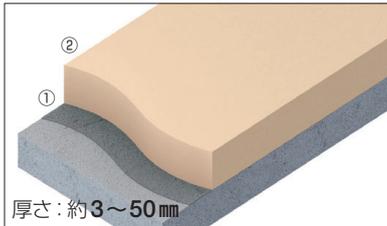


エポキシ樹脂系軽量セルフレベリング下地調整材

床面の凹凸や沈下を無くし、高精度の水平性を回復。建物への荷重負担を軽減します。

ASL工法

■フラット仕上



② 上塗	JE-55
① 下塗	JE-70

【静電気対策について】

ASL工法を塗り床仕上げとしてそのまま使用の場合、ASL工法は絶縁体のため厚膜打設すると静電気が起きやすくなります。帯電防止のためドーデン工法との併用をおすすめします。

●工法性能表

試験項目	試験結果	試験方法
フロー値	30 cm / 25℃備考: 公団法	JIS K 7112
硬化時間(標準)	15時間 厚み3mm	JIS K 6911
比重	1.0	JIS K 7112
引張強度	13.2N/mm ²	JIS K 6911
曲げ強度	32.5N/mm ²	JIS K 6911
圧縮強度	40.3N/mm ²	JIS K 6911
硬度	80	JIS K 7215(ショアー-D)
下地付着強度(コンクリート)	2.97N/mm ² ※	建研式接着試験

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。

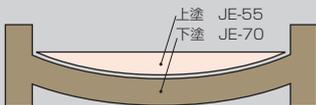
●他セルフレベリング材との性能比較表

	ASL工法	セメントモルタル	セメント系SL材	石膏系SL材
比重	1.0	1.8~2.0	1.8~2.0	1.7~2.0
上塗可能になるまでの工期	1日	7~10日	4~7日	4~7日
薄塗り部接着性	○	×	×	×
レベル精度	○	×	○	○
耐ひび割れ	○	△	△	×
作業性	○	○	○	○

ASL工法(特許)

エポキシ樹脂系軽量セルフレベリング下地調整材

- 床面に流し込むだけで樹脂自体が平滑に仕上がります。
- 1mmから50mmの薄・厚打設が可能です。
- 比重は水と同じ1.0。他の下地調整材に比べて建物への荷重負担を圧倒的に削減し、精度の高いレベルが得られます。
- 下地調整後の耐久性も飛躍的にアップします。



オフィスビルのフロア、工場床などの改修に理想的なレベル調整材です。

■凸凹のある床



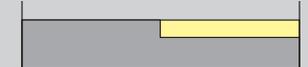
高度な面精度が要求されるフリーアクセスフロアを敷設する時も既設床のレベル改修が簡単に。不陸の発生しないシームレスな床下地が実現します。

■タワミのある床



躯体の老朽化による床の沈下補修を、下地調整材の荷重をほとんどかけることなく平坦に仕上げます。

■段差のある床



設計変更、現場での工程変更に対応できます。仕上げ材が厚物から薄物に変わり、1mm~50mm嵩上げしなればならないときも簡単です。



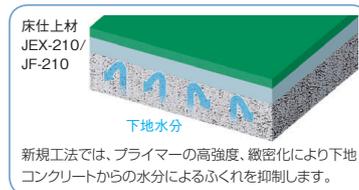
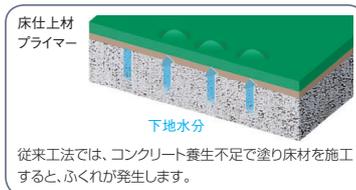
医療法人社団 甲仁会 大須診療所 設計・管理: 株式会社 玉岡設計 施工: 株式会社 守屋商会 工法名: ASL工法+ジョリエースE導電 ドーデン流しのペ工法

若材齢コンクリート下地調整材



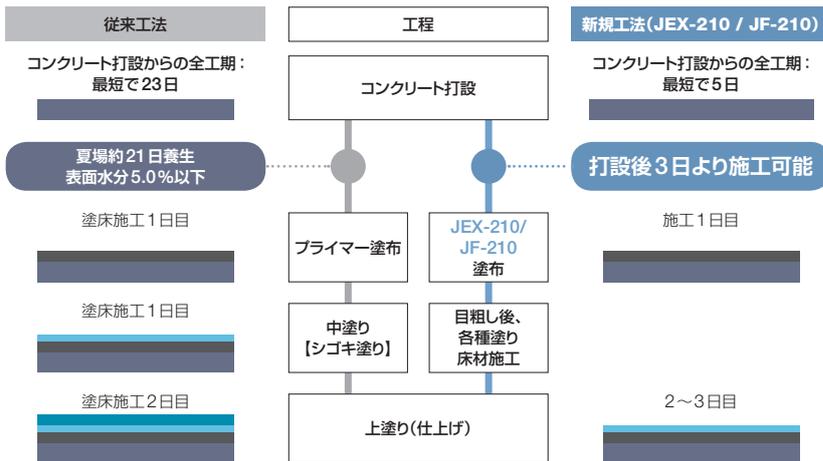
ジョリエース JEX-210 / JF-210

- 若材齢コンクリート下地に施工可能である。
- コンクリートの養生日数が短縮され、工期短縮が可能になる。
- 高強度、緻密化により、塗り床材のふくれを抑制する。
- 湿潤面に対する付着性が良好である。
- 塗り床材（エポキシ及びウレタン）との付着性が良好である。
- セルフレベリング性があるため施工作業性が良い。
- 水系で低臭気である。



※工期については、現場の状況や施工条件によって異なる場合があります。
※ふくれが発生しないことを保証するものではありません。

●工法の比較



水性硬質ウレタン樹脂トップコート NEW

管理商品



アイカピュール JJ-510

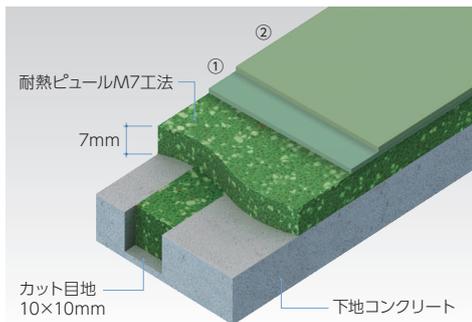
●特長

【リコート性】
水性硬質ウレタン樹脂旧塗膜との密着性が良好なため、改修に最適です。

【耐熱衝撃性及び耐摩耗性】
水性エポキシ系塗り床材（ジョリエース JA-100）及び水性アクリル系塗り床材（ジョリエース JA-810）と比較して耐熱衝撃性及び耐摩耗性に優れています。

※下地処理について
(1) 改修下地に付着した粉塵・油分などを中性洗剤等で洗浄後乾燥させる。
(2) サンドペーパー（＃40～80）にて研磨後、ムラなくシンナー拭き（JT-104）をする。

●工程



半防滑仕上げ

- ②上塗 JJ-510A
JJ-510B
- ①下塗 JJ-510C

塗付量：0.25kg/m² 2回塗り
塗付厚：約0.3mm

●工法性能表

試験項目	試験結果			試験方法
	JJ-510 (水性硬質ウレタン樹脂)	JA-100 (水性エポキシ樹脂)	JA-810 (水性アクリル樹脂)	
圧縮強度	35.0N/mm ²	-	-	JIS K 6911
曲げ強度	20.5N/mm ²	-	-	JIS K 6911
付着強度	2.5N/mm ² 100%下地破壊 (JJ-500下地)	2.65N/mm ² 100%下地破壊 (コンクリート下地)	2.1N/mm ² 100%下地破壊 (コンクリート下地)	建研式接着力試験
耐摩耗性	70mg	88mg	170mg	JIS K 7204 (CS-17, 9.8N)1000回転
耐熱衝撃性	500サイクル異常なし(JJ-500下地) 300サイクル異常なし(コンクリート下地)	100サイクル膨れ発生 (コンクリート下地)	100サイクル膨れ発生 (コンクリート下地)	[95℃熱水×5分]⇄[20℃冷水×10分] 繰り返しサイクル
リコート性 (水性硬質ウレタン 旧塗膜)	○	×	×	24時間水中養生後皮すきによる 強制剥離試験

●推奨箇所

食品工場、厨房作業場
(水性硬質ウレタン樹脂塗り床材の
塗替え工事、中木)

●適用下地

既存水性硬質ウレタン樹脂床材

●標準色

※色調により、紫外線や水銀灯などの影響で変色する恐れがあります。
※印刷物につき、商品写真と実物とは多少相違することがあります。



汚れ防止トップコート

F☆☆☆☆
対応

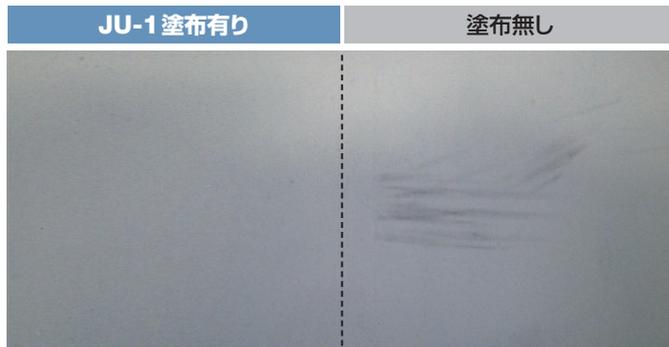
ウレタン樹脂

ジョリエース JU-1

ジョリエースJU-1は、一液湿気硬化型溶剤系ウレタン樹脂を主成分とするトップコートで、エポキシ樹脂、硬質ウレタン樹脂塗り床材(当社塗り床材)に使用することで、タイヤマーク、ヒールマーク、キャストマークに対し、汚れ防止効果を発揮します。

※全ての汚れを完全に防止するものではありません。

●JU-1 塗布比較



*キャスト試験・・・荷重50kg 100往復させた後、塗膜表面をウエスで清掃し確認した。試験体：ジョリエースEコーティング工法(塗布あり、塗布無し)(社内試験結果)

●塗膜物性

試験項目	試験結果	試験方法	
鉛筆硬度	2H	JIS K 5600-5-4	
付着性 (クロスカット法)	下地：ジョリエースJE-10 25/25(分類0)	JIS K 5600-5-6準拠	
	下地：ジョリエースJE-20G 25/25(分類0)		
	下地：アイカビュールJJ-103 25/25(分類0)		
	下地：アイカビュールJJ-560 25/25(分類0)		
摩耗性	75mg	JIS K 7204 (摩耗輪CS-17 荷重9.8N 1000回転)	
耐候性	異常なし(著しい変色なし)	ウエザオメーター (500時間照射)	
60度鏡面光沢度	96	JIS K 5600-4-7	
耐おもり落下性	異常なし	JIS K 5600-5-3準拠 (300g・1m)	
すべり抵抗値	DRY	90	ポータブルスキッド レジスタンステスター ASTM E303
	WET	30	

※上記はいずれも、代表値。

※試験はジョリエースE流しのベ工法フラット仕上での試験値になります。

耐候性トップコート

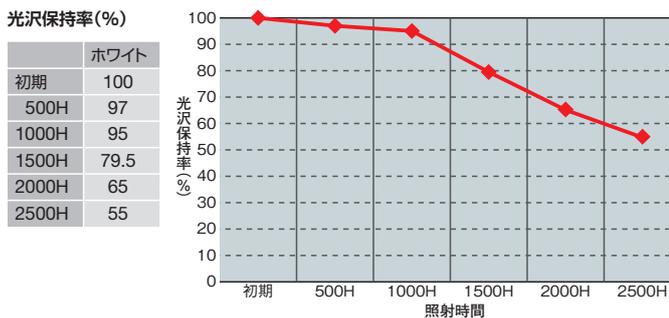
F☆☆☆☆
対応 耐候性

アクリルウレタン樹脂

ジョリエース JU-1285

ジョリエースJU-1285は、アクリルウレタン樹脂を主成分とする溶剤型トップコートで、常温硬化二液型です。エポキシ樹脂系、硬質ウレタン樹脂系塗床材の耐候性トップコート、ライン用塗料となります。

●耐候性

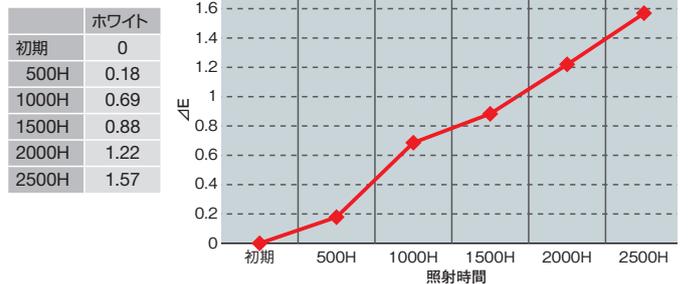


※色調により隠蔽性が異なるため、現場で確認して施工してください。

●塗膜物性

試験項目	試験結果	試験方法
鉛筆硬度	2H	JIS K 5600
碁盤目試験	25/25(分類0)	JIS K 5600
耐屈曲性試験(2mmφ, 180°)	塗膜のわれ・はがれなし	JIS K 5600
耐候性	下図参照	サンシャインウエザオメーター (2500時間照射)

色差 ΔE



ジョリエース JU-1381

ジョリエースJU-1381は、アクリルウレタン樹脂を主成分とする溶剤型トップコートで、常温硬化二液型です。ジョリエースU流しのベ工法の耐候性トップコートとして使用します。

●塗膜物性

試験項目	試験結果	試験方法
鉛筆硬度	H	JIS K 5600
碁盤目試験	25/25	JIS K 5600
摩耗性	80 mg	テーバー摩耗試験機 (摩耗輪CS-17 9.8N荷重1000回転)
すべり抵抗係数(DRY)	0.793	JIS A 1407
耐候性	異常なし	サンシャインウエザオメーター (1000時間照射)

※試験結果は、弊社試験室における実験に基づくもので、保証値ではありません。

溶剤型エポキシ樹脂プライマー

ジョリエース JE-2570K

ジョリエースJE-2570Kは、エポキシ樹脂を主成分とする溶剤型プライマーで、常温硬化二液型です。コンクリート、モルタルの吸い込みが多い下地に効果があります。

ジョリエースE 流しのべ工法の上塗りJE-20G、ジョリエースE コーティング工法の上塗りJE-10と付着性がよいのが特徴です。

●建研式引張試験

試験項目	試験結果
下地付着強度(コンクリート)	3.0N/mm ² ※

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。

無溶剤型エポキシ樹脂プライマー

ジョリエース JE-71

ジョリエースJE-71は、エポキシ樹脂を主成分とするトルエン、キシレンを含有しない常温硬化二液型の無溶剤形プライマーです。

●塗膜物性

試験項目	試験結果	試験方法
鉛筆硬度	2H	JIS K 5600
屈曲性(3mmφ、180°)	異常なし	
密着性(碇盤目)	25/25	
引張強度	48.0N/mm ²	JIS K 6911
圧縮強度	100.0N/mm ²	JIS K 6911
曲げ強度	66.5N/mm ²	JIS K 6911
硬度	80	JIS K 7215(シヨアド)
下地付着強度(コンクリート)	2.5N/mm ² ※	建研式引張試験

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。

水系エポキシ樹脂プライマー

ダイナミックレジンP-921 (JDE-921)

ダイナミックレジンP-921は、エポキシ樹脂を主成分とする常温硬化二液型の水系プライマーです。

ジョリエースE流しのべ工法の上塗りJE-20Gと付着性が良いのが特徴です。

●塗膜物性

試験項目	試験結果
下地付着強度(コンクリート)	2.6N/mm ² ※

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。

油潤面改修プライマー

ジョリエース JE-2577

ジョリエースJE-2577は、エポキシ樹脂を主成分とする常温硬化二液型の塗り床材です。機械工場などの油汚れ、油泥の堆積が激しい床での改修工事には、下地処理を行い、油潤面プライマーを塗布することにより、強固な接着力をもつ塗り床仕上げが可能となります。『ジョリエースEモルタル工法 油潤面改修仕様書』を参照ください。

●塗膜物性

油種類	建研式引張試験	
①機械油	ディーゼルオイル	2.5N/mm ² (コンクリート材破100%)
	2サイクルオイル	2.1N/mm ² (コンクリート材破100%)
	4サイクルオイル	1.9N/mm ² (コンクリート材破100%)
	ギアオイル	2.8N/mm ² (コンクリート材破100%)
	チェーンソーオイル	1.9N/mm ² (コンクリート材破100%)
②植物油(菜種油)	1.5N/mm ² (コンクリート材破60%)	

硬質床改修プライマー

ジョリエース JE-2578

ジョリエースJE-2578は、エポキシ樹脂を主成分とする常温硬化二液型の塗り床材です。無機質系床での改修工事には、下地処理を行い、硬質床プライマーを塗布することにより、強固な接着力をもつ塗り床仕上げが可能となります。

●塗膜物性

下地	建研式接着試験
無機質床材	3.1N/mm ² (下地材破100%)

水系導電プライマー 管理商品

ジョリエース JA-60

ジョリエースJA-60は、エポキシ樹脂を主成分とする水系常温硬化二液型の導電性プライマーです。ローラー刷毛で容易に施工が可能です。また、シックスクールの原因物質を含まない環境対応型塗り床材で、ジョリエースJE-2560の環境対応品です。

●物性値

試験項目	試験結果	試験方法
下地付着強度(コンクリート)	3.6N/mm ² ※	建研式引張試験
導電性	5kΩ	簡易テスター

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。

ファブリカ 溶剤型エポキシ樹脂プライマー

ファブリカ JJ-11

ファブリカJJ-11は、エポキシ樹脂を主成分とする溶剤型プライマーで、ファブリカ工法の上塗りJJ-103と付着性がよいプライマーです。

●建研式引張試験

試験項目	試験結果
下地付着強度(コンクリート)	2.5N/mm ² ※

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。

無溶剤型エポキシ樹脂下塗材

ジョリエース JE-21

ジョリエースJE-21は無溶剤エポキシを主成分とするトルエン、キシレンを含有しない常温硬化型の下塗専用材です。

速硬化エポキシ樹脂下塗材

ジョリエース JE-2522

ジョリエースJE-2522は、エポキシ樹脂を主成分とする常温速硬化二液型の下塗専用材です。

●硬化性

可使用時間	軽歩行可能時間
7分/23℃	4時間/23℃

ファブリカ 無溶剤型エポキシ樹脂下塗・補修材

ファブリカ JJ-12K

ファブリカJJ-12Kは、エポキシ樹脂を主成分とする無溶剤型エポキシ樹脂下塗・補修材で、下塗りや不陸調整に使用します。ファブリカ工法の上塗りJJ-103と付着性がよいことが特徴です。

アイカピュール 水性硬質ウレタン樹脂下塗材

アイカピュール JJ-610

アイカピュールJJ-610は、水系ウレタン樹脂を主成分とする常温硬化型の下塗専用材です。

溶剤型エポキシ樹脂上塗材 管理商品

ジョリエース JE-210

ジョリエースJE-210は、エポキシ樹脂を主成分とする常温硬化二液型の溶剤形塗床材です。ローラー施工の2回塗りで容易に施工が可能で、光沢のある仕上がりが得られます。

●塗膜物性

試験項目	試験結果	試験方法
鏡面光沢度	85	JIS K 5600
屈曲性(3mmφ、180°)	異常なし	JIS K 5600
鉛筆硬度	2H	JIS K 5600
付着性	分類1(25/25)	JIS K 5600
摩耗減量	80mg	JIS K 7204 テーバー式(CS17,9.8N),1000回転
下地付着強度(コンクリート)	3.6N/mm ² ※	建研式引張試験

※下地コンクリート破壊(下地コンクリートの強度により異なります)。

厚膜型エポキシ樹脂上塗材(ローラータイプ)

ジョリエースJE-2523

ジョリエースJE-2523は、エポキシ樹脂を主成分とする常温硬化二液型の無溶剤形塗床材です。ローラー施工が可能で、光沢のある仕上がりが得られます。

●塗膜性能

試験項目	試験結果	試験方法
引張強度	14.7N/mm ²	JIS K 6911
圧縮強度	46.0N/mm ²	JIS K 6911
曲げ強度	17.0N/mm ²	JIS K 6911
硬度	84	JIS K 7215(シオアD)

耐熱ピュール下地調整材

耐熱ピュール下地調整材は、水系ウレタン樹脂を主成分とする常温硬化型下地調整材料です。改修物件での下地欠損等で断面修復が必要な場合や、水勾配施工に対応します。5～30mmまでの厚み補修が可能です。詳細は「耐熱ピュールM7工法 下地調整仕様書」を参照ください。

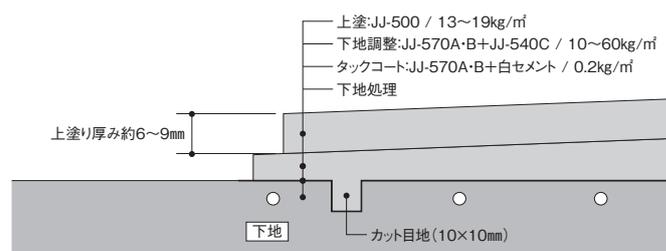
●上塗り材塗布量と厚みの目安

6mm	13.0kg/m ²
7mm	15.0kg/m ²
9mm	19.0kg/m ²

●下地調整材量と厚みの目安

5mm	10.0kg/m ²
10mm	20.0kg/m ²
30mm	60.0kg/m ²

●耐熱ピュールM7工法下地調整仕様工程図



クイックシール5 / クイックシール30

速硬化型エポキシ樹脂補修材

JB-919FD5 / JB-919FD30

クイックシールJB-919FD5、FD30はエポキシ樹脂を主成分とする二液等量混合型エポキシ樹脂補修材で、下地コンクリートのひび割れ、隙間の充填などの緊急補修等に適します。

硬化後の体積収縮が少なく低温下(5℃)でも硬化し、冬期作業にも適します。押し出しやすいラミネートチューブ入り。

●形状

項目	クイックシール5 (JB-919FD5)		クイックシール30 (JB-919FD30)	
	主材	硬化剤	主材	硬化剤
外観	白色ペースト状	灰色ペースト状	白色ペースト状	灰色ペースト状
粘度(pa・s/25℃)	140	130	150	140
混合比(重量比)	1	1	1	1
可使用時間(分/20℃)	約4(20gスケール)		約20(20gスケール)	

●硬化物の特性

試験項目	試験結果		試験方法
	クイックシール5 (JB-919FD5)	クイックシール30 (JB-919FD30)	
比重	1.48	1.53	JIS K 7112
圧縮降伏強さ(N/mm ²)	68.8	75.1	JIS K 6911
圧縮弾性率(N/mm ²)	3.2×10 ³	3.76×10 ³	JIS K 6911
曲げ強さ(N/mm ²)	68.7	68.7	JIS K 6911
引張強さ(N/mm ²)	35.8	33.1	JIS K 7113

※硬化養生: 20℃±1℃、7日間

国土交通省大臣官房官庁営繕部 公共建築工事標準仕様書(平成31年度版)に基づく合成樹脂塗床

厚膜型塗床材(弾性ウレタン樹脂系塗床材)

該当工法: ジョリエースU流しのベK工法

●塗り床材(主材料)の品質

項目	品質(規格値)	備考
引張強さ(N/mm ²)	6.5以上	JIS K 6251
伸び(%)	200~400	
硬さ	80~95	JIS K 6253-3
引張接着強さ(N/mm ²)	1.0以上	JIS A 5536
摩耗質量(mg)	200以下	JIS K 7204 (CS-17,9.8N)1000回転

●仕上げの種類および工程

工程	工程	使用量(kg/m ²)	
		平滑仕上げ	防滑仕上げ
1	プライマー塗り	0.15	
2	下地調整	-	
3	弾性ウレタン樹脂系 塗り床材塗り	2.0	
4	表面仕上げ	-	

厚膜型塗床材(エポキシ樹脂系塗床材)

該当工法: ジョリエースE流しのベK工法

ジョリエースE流しのベペーストK工法

ジョリエースEモルタルK工法

●塗り床材(主材料)の品質

項目	品質(規格値)	備考
引張接着強さ(N/mm ²)	1.0以上	JIS A 5536
摩耗質量(mg)	200以下	JIS K 7204 (CS-17,9.8N)1000回転
吸水性(%)	1以下	JIS K 6911

●仕上げの種類および工程

《薄膜流し展べ工法》

工程	工程	使用量(kg/m ²)	
		平滑仕上げ	防滑仕上げ
1	プライマー塗り	0.15	0.15
2	下地調整	-	-
3	下塗り	0.3	0.5
4	上塗り(平滑仕上げ)	0.8	-
5	骨材散布	-	1.0
6	上塗り(防滑仕上げ)	-	0.5

(該当工法: ジョリエースE流しのベK工法)

《厚膜流し展べ工法》

工程	工程	使用量(kg/m ²)	
		平滑仕上げ	防滑仕上げ
1	プライマー塗り	0.15	0.15
2	下地調整	-	-
3	骨材混合 ペースト塗り	2.5	2.5
4	上塗り(平滑仕上げ)	0.8	0.5
5	骨材散布	-	1.0
6	上塗り(防滑仕上げ)	-	0.5

(該当工法: ジョリエースE流しのベペーストK工法)

《樹脂モルタル工法》

工程	工程	使用量(kg/m ²)	
		平滑仕上げ	防滑仕上げ
1	プライマー塗り	0.15	0.15
2	下地調整	-	-
3	タックコート	0.3	0.3
4	樹脂モルタル塗り	7.0	7.0
5	目止め	0.3	0.3
6	上塗り(平滑仕上げ)	0.8	0.5
7	骨材散布	-	1.0
8	上塗り(防滑仕上げ)	-	0.5

(該当工法: ジョリエースEモルタルK工法)

薄膜型塗床材(エポキシ樹脂系塗床材)

該当工法: ジョリエースEコーティングK工法

●塗り床材(主材料)の品質

項目	品質(規格値)	備考
引張接着強さ(N/mm ²)	1.0以上	JIS A 5536
耐水性	異常のないこと	JIS K 5600-6-1
摩耗質量(mg)	200以下	JIS K 7204 (CS-17,4.9N)100回転

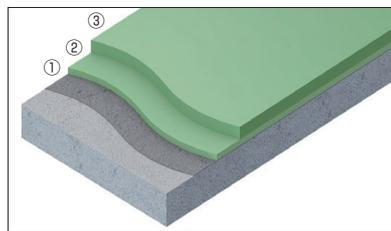
●仕上げの種類および工程

工程	工程	使用量(kg/m ²)
		平滑仕上げ
1	プライマー塗り	0.15
2	下地調整	-
3	下塗り	0.15
4	上塗り	0.15

弾性ウレタン樹脂系塗り床材

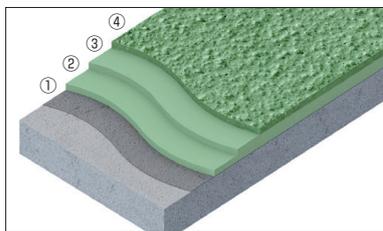
■ ジョリエースU流しのべK工法

■ フラット仕上



③ 上塗	JU-20
② 下地調整	JU-20+5~7号 珪砂
① プライマー	JE-70

■ 防滑仕上



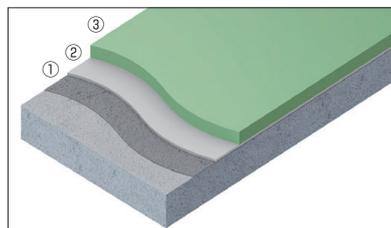
④ 表面仕上げ	JU-20+JU-1300+JT-12
③ 上塗	JU-20
② 下地調整	JU-20+5~7号 珪砂
① プライマー	JE-70

※使用骨材により塗布量及び仕上り外観が異なります。

低VOCエポキシ樹脂系塗り床材

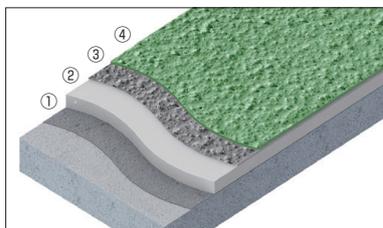
■ ジョリエースE流しのべK工法

■ フラット仕上



③ 上塗	JE-20G
② 下塗	JE-20G
① プライマー	JE-70

■ 防滑仕上



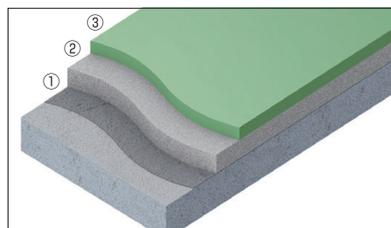
④ 上塗	JE-20G
③ 珪砂散布	6号珪砂
② 下塗	JE-20G
① プライマー	JE-70

※使用骨材により塗布量及び仕上り外観が異なります。

低VOCエポキシ樹脂系塗り床材

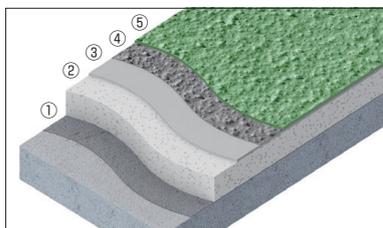
■ ジョリエースE流しのべペーストK工法

■ フラット仕上



③ 上塗	JE-20G
② 下塗	JE-20G+6号珪砂
① プライマー	JE-70

■ 防滑仕上



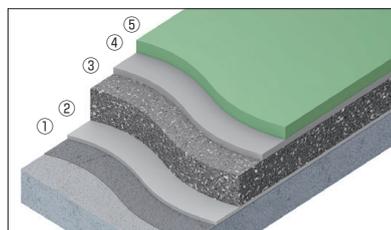
⑤ 上塗(2)	JE-20G
④ 珪砂散布	6号珪砂散布
③ 上塗(1)	JE-20G
② 下塗	JE-20G+6号珪砂
① プライマー	JE-70

※使用骨材により塗布量及び仕上り外観が異なります。

低VOCエポキシ樹脂系塗り床材

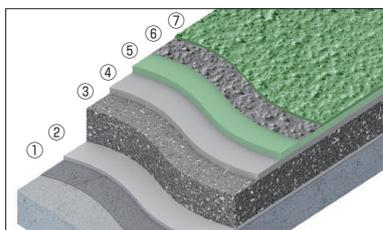
■ ジョリエースEモルタルK工法

■ フラット仕上



⑥ 上塗	JE-20G
④ 目止め	JE-20G+JE-9004
③ 樹脂モルタル	JE-40L(JE-55H)+5号珪砂+6号珪砂
② タックコート	JE-20G
① プライマー	JE-70

■ 防滑仕上



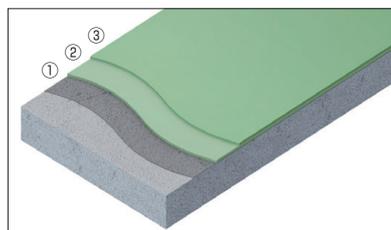
⑦ 上塗(2)	JE-20G
⑥ 珪砂散布	6号珪砂散布
⑤ 上塗(1)	JE-20G
④ 目止め	JE-20G+JE9004
③ 樹脂モルタル	JE-40L(JE-55H)+5号珪砂+6号珪砂
② タックコート	JE-20G
① プライマー	JE-70

※使用骨材により塗布量及び仕上り外観が異なります。

低VOCエポキシ樹脂系防塵

■ ジョリエースEコーティングK工法

■ フラット仕上



③ 上塗	JE-10
② 下塗	JE-10
① プライマー	JE-70

下地状況による処理方法

凹凸の発生している床



◀ 凹凸に水や汚れが溜まる

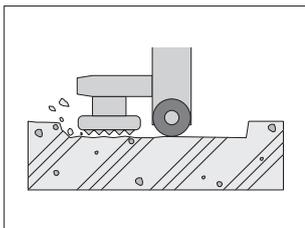
- 侵食や劣化により、下地表面が脆弱化している場合は、研磨材により完全に、脆弱部分を除去します。
- 不陸調整材料は、仕上げを行なう塗床材と同じ樹脂系で、無溶剤タイプの材料を使用しています。

● 処理方法

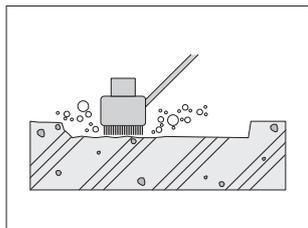
下地状況	処理方法・使用材料
不陸2～5mm	樹脂ペースト又は樹脂パテ
不陸5mm以上	樹脂モルタル

● 凹凸の改修工程

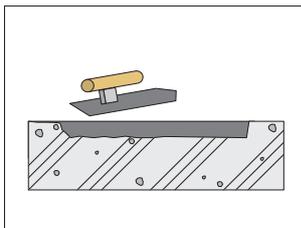
1 脆弱化部分の除去、Uカット処理をします。



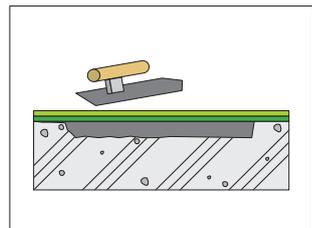
2 汚れの除去、清掃をします。



3 樹脂モルタルを充填します。



4 塗床仕上げの完成です。



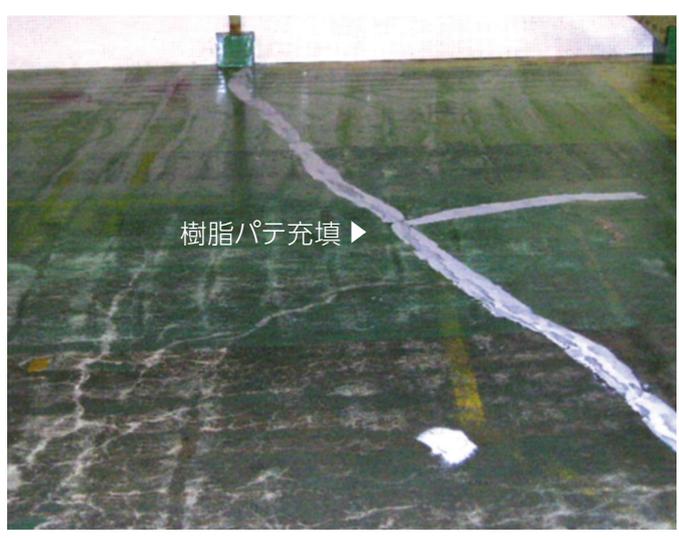
クラックの発生している床



- 侵食や劣化により、下地表面が脆弱化している場合は、研磨材により完全に、脆弱部分を除去します。
- クラックを処理する材料は、仕上げを行なう塗床材と同じ樹脂系で、無溶剤タイプの材料を使用しています。

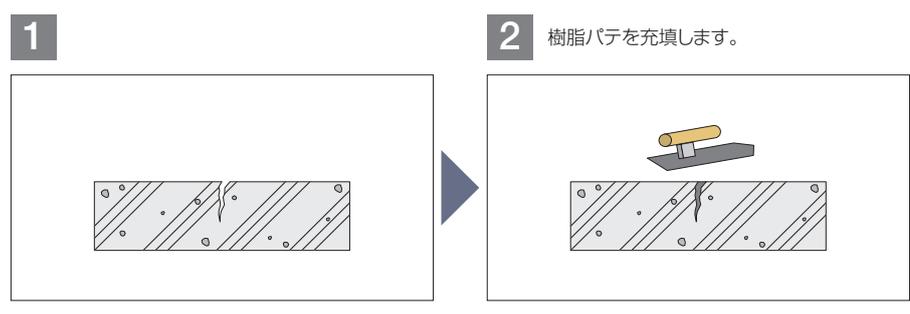
● 処理方法

下地状況	処理方法・使用材料
クラック幅0.5～1mm	樹脂パテ
クラック幅1mm以上	Uカット処理後樹脂パテ
モルタル浮きのあるクラック	撤去又はエポキシ注入剤の注入

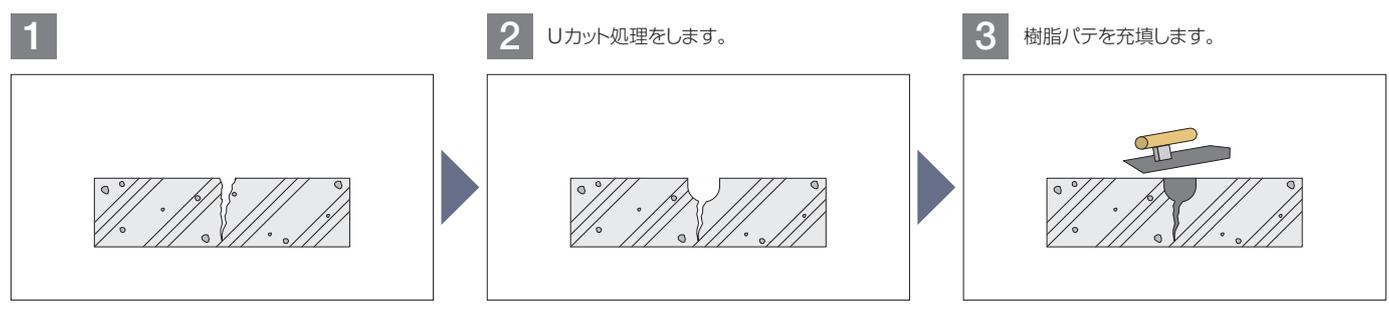


● クラックの改修工程

■ 幅0.5～1mmのクラック



■ 幅1mm以上のクラック



下地状況による処理方法

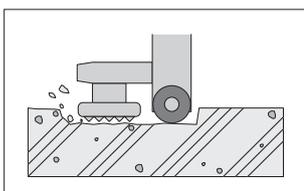
水でぬれている床



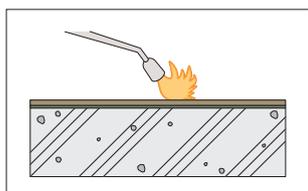
- 下地コンクリート中に水分が過剰に存在する状態で、塗り床材を施工すると、剥離や膨れの原因になります。
- これらの不具合を防止する方法として、下地乾燥処理を行います。

●水が浸透した床の改修工程

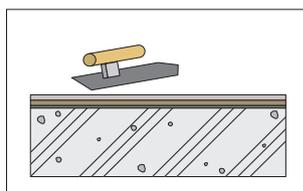
1 旧塗膜を除去します。



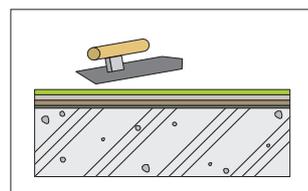
2 強制乾燥させます。



3 エポキシ系ポリマーセメント (JEX-210) を塗布します。



4 各工法で仕上げます。
【厚膜】:フラット、防滑 【薄膜】:防滑のみ



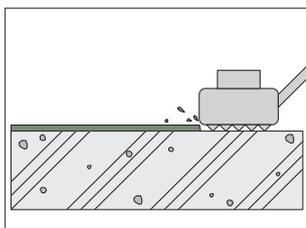
下地別の処理方法

長尺シート等貼り床の改修

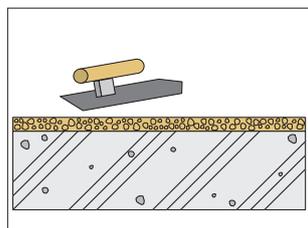
研削機により接着剤を除去しJEX-210を施工します。
※詳しくは別途お問い合わせください。

●処理方法

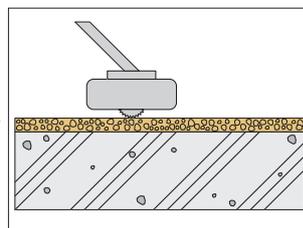
1 貼り床材を撤去し、研削機により接着剤除去します。



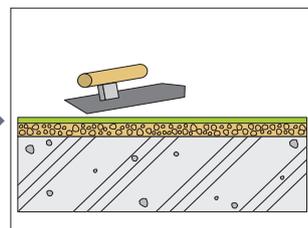
2 エポキシ系ポリマーセメント (JEX-210) を塗布します。



3 ポリッシャーで表面を研磨します。



4 各工法で仕上げます。



油汚れのある床



- 機械工場や食品工場・厨房では油分が床に付着・浸透して、塗り床接着の妨げになります。
- 表面の油分を専用洗剤で洗浄し、浸透が見られる場合は、研削機やブラスト処理により、表面層をハツリ処理します。

●処理方法

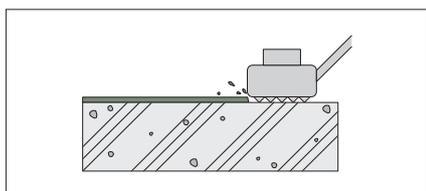
洗浄剤で洗浄後、研削機又は
ブラスト処理しJE-2577+樹脂モルタル

エポキシ厚膜仕上げ

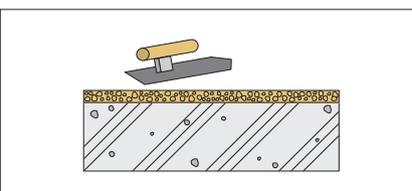
エポキシ仕上げ以外の各種工法には下の工程を施してください。

●油分が浸透した床の改修工程

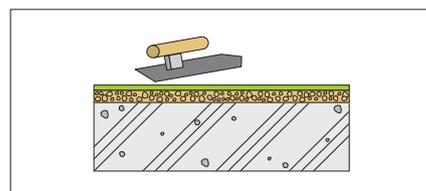
- 1** 表面洗浄し研削又はブラスト
処理をします。



- 2** 油面用プライマー(JE-2577)+
樹脂モルタルを塗布します。



- 3** エポキシ厚膜仕上げの完成です。

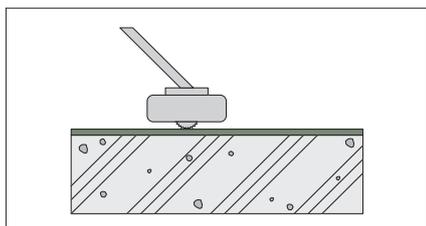


無機系塗り床材の改修

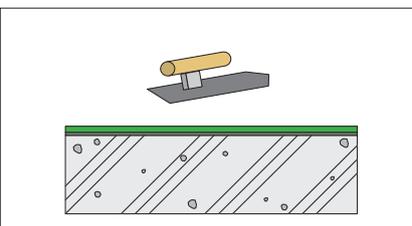
表層を1mm以上撤去し、JE-2578を施工します。
※詳しくは別途お問い合わせください。

●処理方法

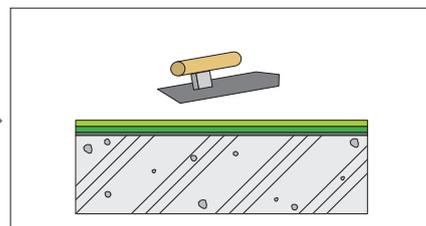
- 1** 研削機により
表面層を撤去(1mm以上)します。



- 2** 硬質床用プライマー(JE-2578)を塗布
します。



- 3** 各工法で仕上げます。



ジョリエース

■エポキシ樹脂系

品番	荷姿	用途・備考
JA-60	15kg/セット	水系導電プライマー (主剤3kg・硬化剤12kg)
JA-100カラー	15kg/セット	ジョリエースE水系コーティング工法 (主剤7.5kg・硬化剤7.5kg)
JDE-921(P-921)	20kg/セット	水系プライマー (主剤10kg・硬化剤10kg)
JE-10カラー	15kg/セット	ジョリエースEコーティング工法 (主剤10kg・硬化剤5kg)
JE-20Gカラー (S/M/W)	15kg/セット	ジョリエースE流しのべ工法 (主剤12.5kg・硬化剤2.5kg)
JE-21 (S/W)	15kg/セット	ジョリエースE流しのべ工法下塗り専用 (主剤12.5kg・硬化剤2.5kg)
JE-70	15kg/セット	溶剤プライマー (主剤7.5kg・硬化剤7.5kg)
JE-71	15kg/セット	無溶剤プライマー (主剤10kg・硬化剤5kg)
JE-40L (S/W)	15kg/セット	樹脂モルタル(クリア) (主剤10.7kg・硬化剤4.3kg)
JE-55H (S/M/W)	15kg/セット	樹脂モルタル(機械押え) (主剤10.7kg・硬化剤4.3kg)
JE-55 (S/M/W)	30kg/セット 60kg/セット	ASL工法 (30kgセット/主剤14.2kg・ 硬化剤5.8kg・骨材10kg) (60kgセット/主剤14.2kg×2・ 硬化剤11.6kg・骨材10kg×2)
JE-210カラー	15kg/セット	溶剤上塗り材 (主剤10kg・硬化剤5kg)
JE-2518カラー	15kg/セット	抗菌上塗り材 (主剤10kg・硬化剤5kg)
JE-2522カラー	15kg/セット	速硬化下塗り専用 (主剤12kg・硬化剤3kg)
JE-2523カラー (S/W)	15kg/セット	無溶剤上塗り材ローラータイプ (主剤12kg・硬化剤3kg)
JE-2560	15kg/セット	ドーナツ流しのべ工法 導電プライマー (主剤10.7kg・硬化剤4.3kg)
JE-2562(L)Rカラー	15kg/セット	ドーナツコーティング工法 (主剤10kg・硬化剤5kg)
JE-2565カラー (S/W)	15kg/セット	ドーナツ流しのべ工法 導電上塗り (主剤12.5kg・硬化剤2.5kg)
JE-2570	15kg/セット	溶剤プライマー (主剤7.5kg・硬化剤7.5kg)
JE-2570K	15kg/セット	溶剤プライマー (主剤7.5kg・硬化剤7.5kg)
JE-2575	16.5kg/セット	金属面プライマー (主剤15kg・硬化剤1.5kg)
JE-2577	15kg/セット	油潤面プライマー (主剤10.7kg・硬化剤4.3kg)
JE-2578	15.5kg/セット	無機床プライマー (主剤10kg・硬化剤5.5kg)
JE-9003	18kg/缶	導電用ワックス
JE-9004	5kg/袋	増粘剤
JEX-210 (S/W)	15kg/セット	若材下地調整材 (主剤3kg・硬化剤12kg)
JF-210	15kg/袋	JEX-210専用骨材 (主剤3kg・硬化剤12kg・骨材15kg×3)
JR-91	1本/箱	ガラスクロス (1.04m×100m)
JT-11	15kg/缶	エポキシ用シンナー (TXフリー)
JT-101	15kg/缶	エポキシ用シンナー

■コンクリート表面強化材

品番	荷姿	用途・備考
JEX-118	18kg/缶	コンクリート表面強化材
JEX-124	18kg/缶	コンクリート表面強化材

■ウレタン樹脂系

品番	荷姿	用途・備考
JU-1	10kg/缶	汚れ防止ウレタンクリアトップ
JU-20カラー (S/W)	20kg/セット	ジョリエースU流しのべ工法 (主剤10kg・硬化剤10kg)
JU-41Pカラー	17.8kg/セット	セルストーン用樹脂・天然石・珪砂 (JU-41 0.8kg・天然石17kg)
JU-70	4kg/缶 16kg/缶	ウレタンプライマー
JU-1270	4kg/缶 16kg/缶	ウレタンプライマー
JU-1285カラー	6kg/セット 18kg/セット	アクリルウレタントップ(硬質) (6kgセット/主剤5kg・硬化剤1kg) (18kgセット/主剤15kg・硬化剤3kg)
JU-1300P20	12kg/袋	ウレタンチップ (粒度:~0.2mm)
JU-1300P40	12kg/袋	ウレタンチップ (粒度:~0.4mm)
JU-1300P60	12kg/袋	ウレタンチップ (粒度:~0.6mm)
JU-1381カラー	14kg/セット	アクリルウレタントップ (主剤10kg・硬化剤4kg)
JU-1385	7.5kg/缶	ジョリエースUコーティング 工法 基剤
JU-1385カラー	15kg/セット	ジョリエースUコーティング工法 (主剤7.5kg・基剤7.5kg)
JT-12	14kg/缶	ウレタン用シンナー (TXフリー)
JT-41	1kg/缶	セルストーンU用促進剤
JT-103	13.8kg/缶	ウレタン用シンナー

■アクリル樹脂系

品番	荷姿	用途・備考
JA-210カラー	15kg/缶	ジョリエースAコーティング工法 下塗り材
JA-810カラー	15kg/缶	ジョリエースA水系コーティング工法 上塗り材
JA-870P	15kg/缶	ジョリエースA水系コーティング工法 プライマー
JA-1620カラー	20kg/缶	スーパーカラー舗装工法 上塗り材
JA-1621カラー	20kg/缶	スーパーカラー舗装工法 下塗り材
JS-500	18kg/缶	スーパーカラー舗装工法 プライマー(アスコン用)
JT-210	14kg/缶	ジョリエースAコーティング工法 専用シンナー

■FRP系

品番	荷姿	用途・備考
JE-2006L (S/M/W)	20kg/缶	FRPフロア工法 ポリエステル樹脂(2液硬化型)
JE-2116カラー (S/W)	15kg/缶	FRPフロア工法 上塗り用ポリエステル樹脂 (2液硬化型)
JE-2501	18kg/缶	FRP重防食工法 ポリエステル樹脂 (3液硬化型・異素化ビス系)
JE-2502	15kg/缶	FRP重防食工法 ポリエステル樹脂 (3液硬化型・ノボラック系)
JE-2503	16kg/缶	FRP重防食工法 ポリエステル樹脂 (3液硬化型・ビス系)
JE-2506Gカラー (S/W)	15kg/缶	FRPフロア工法 中塗り用ポリエステル樹脂 (2液硬化型)
JE-2509A	1kg/缶 5kg/缶	硬化剤(厳冬期用)
JE-2509F	5kg/缶×2	硬化剤 (JE-2116、JE-2506G用)
JE-2509M	1kg/缶 5kg/缶	硬化剤
JE-2509N	1kg/缶	硬化促進剤 (ポリエステル樹脂用)
JE-2509R	1kg/缶	硬化促進剤 (ポリエステル樹脂用 厳冬期用)
JE-2509T	5kg/缶	FRP重防食工法 パラフィンワックス
JE-Cカラー	5kg/缶 20kg/缶	着色トナー
JR-94	1本/箱	ガラスマット380g/m ² カット品 (1.04m×76m)
JR-94KM	1本/箱	ガラスマット380g/m ² 片耳ほくし品 (1.04m×76m)
JR-94WM	1本/箱	ガラスマット380g/m ² 両耳ほくし品 (1.00m×79m)
JR-94T350	3本/箱	ガラスマット380g/m ² カット品 (0.35m×76m)
JR-98	1本/箱	ガラスマット450g/m ² カット品 (1.04m×64m)
JR-98KM	1本/箱	ガラスマット450g/m ² 片耳ほくし品 (1.04m×64m)
JR-98WM	1本/箱	ガラスマット450g/m ² 両耳ほくし品 (1.00m×66.7m)
JR-98T350	3本/箱	ガラスマット450g/m ² カット品 (0.35m×64m)
JR-99	1本/箱	ガラスサーフェイスマット (1.04m×200m)
JT-104	13.5kg/缶	アセトンシンナー

■ファブリカ

品番	荷姿	用途・備考
JJ-11	15kg/セット	溶剤プライマー (主剤7.5kg・硬化剤7.5kg)
JJ-12K (S/W)	15kg/セット	ファブリカ専用下塗り材(エポキシ) (主剤12.5kg・硬化剤2.5kg)
JJ-100	30kg/セット	ファブリカ下地調整材 (主剤15kg・硬化剤15kg)
JJ-100C	15kg/袋	JJ-100専用骨材 (主剤15kg・硬化剤15kg・骨材15kg×3)
JJ-103カラー (S/W)	15kg/セット	ファブリカ流しのべ工法 (主剤12kg・硬化剤3kg)
JJ-105カラー	15kg/セット	ファブリカ流しのべSCR工法 立上・防漏用 (主剤11.25kg・硬化剤3.75kg)
JJ-113 (S/W)	15kg/セット	ファブリカ専用下塗り材(硬質ウレタン) (主剤12kg・硬化剤3kg)
JJ-114カラー	15kg/セット	ファブリカ流しのべ工法 立上・防漏用 (主剤11.25kg・硬化剤3.75kg)
JJ-160	15kg/セット	ドーナツプライマー (主剤10.7kg・硬化剤4.3kg)
JJ-165カラー (S/W)	15kg/セット	ファブリカドーナツ流しのべ工法 (主剤12kg・硬化剤3kg)

■アイカピュール

品番	荷姿	用途・備考
JJ-100C	15kg/袋	JJ-565専用骨材 (主剤5kg・硬化剤5kg・骨材15kg)
JJ-500(N)カラー	24kg/セット	ピュール耐熱M7工法 (主剤2kg・硬化剤2kg・骨材20kg)
JJ-500R	4kg/缶	水性硬質ウレタン樹脂用硬化促進剤
JJ-503カラー	23kg/セット	ピュール耐熱M3工法 (主剤2kg・硬化剤2kg・骨材19kg)
JJ-510カラー	3.5kg/セット	水性硬質ウレタン トップ (主剤1kg・硬化剤1kg・骨材1.5kg)
JJ-520カラー	19kg/セット	ピュールハードMT工法 (主剤4kg・硬化剤4kg・骨材11kg)
JJ-522カラー (S/W)	8kg/セット	ピュールハードHG工法 (主剤4kg・硬化剤4kg)
JJ-522C1	8kg/袋	ピュールハードHG工法 下塗り専用骨材
JJ-522C2	11kg/袋	ピュールハードHG工法 上塗り専用骨材
JJ-522R	4kg/缶	JJ-522専用硬化促進剤
JJ-540C	20kg/袋	JJ-570専用骨材(下地調整用) (主剤1.5kg・硬化剤1.5kg・骨材20kg)

品番	荷姿	用途・備考
JJ-550カラー	24kg/セット	ピュール耐熱F工法 (主剤4kg・硬化剤4kg・骨材16kg)
JJ-560カラー	24kg/セット	ピュールハード工法 (主剤4kg・硬化剤4kg・骨材16kg)
JJ-562カラー	24kg/セット	ピュールハード艶あり工法 (主剤4kg・硬化剤4kg・骨材16kg)
JJ-565	10kg/セット	ドーナツハード工法 下塗り材 (主剤5kg・硬化剤5kg)
JJ-565A	1kg/缶	JJ-566専用導電ペースト
JJ-566カラー	24kg/セット	ドーナツハード工法 上塗り材 (主剤4kg・硬化剤4kg・骨材16kg)
JJ-570カラー	18kg/セット	ピュール耐熱 立上り材 (主剤1.5kg・硬化剤1.5kg・骨材15kg)
JJ-610	22.4kg/セット	水性硬質ウレタン下塗り材 (主剤3.2kg・硬化剤3.2kg・骨材16kg)
JJ-660カラー	16.4kg/缶	ピュールハードAH工法 (主剤3.6kg・硬化剤4.8kg・骨材8kg)
JJ-660R	4kg/缶	JJ-660専用硬化促進剤

MMA系

品番	荷姿	用途・備考
JE-2200H	5kg/袋×2	硬化剤
JE-2200HR	1kg/缶	硬化促進剤 (極寒用:0℃以下)
JE-2220L	15kg/缶	MMAベースト工法 中塗り材
JE-2240	15kg/缶	MMAモルタル工法 樹脂モルタル
JE-2270L	15kg/缶	MMAプライマー
JE-2280	15kg/缶	MMAモルタル工法 上塗り材
JE-2281カラー	15kg/缶	MMAベースト工法 上塗り材
JE-9005	1kg/袋	増粘剤(立上り用)
JE-Cカラー	5kg/缶 20kg/缶	着色トナー
JF-30	10kg/袋	MMAベースト工法 中塗り専用骨材
JF-40	14kg/袋	MMAモルタル工法 樹脂モルタル専用骨材
JU-1270	4kg/缶 16kg/缶	MMAベースト/モルタル工法 ウレタンプライマー(コンクリート下地)
JE-2203H	1kg/缶	硬化剤(低臭MMA用)
JE-2203HR	1kg/缶	低温硬化促進剤(低臭MMA用)
JE-2243	15kg/缶	低臭MMA樹脂
JE-2273L	15kg/缶	低臭MMAプライマー
JE-2283	15kg/缶	低臭MMA上塗り材(クリア)
JE-2509N	1kg/缶	硬化促進剤 (低臭MMAプライマー用)
JF-43KM	20kg/袋	低臭MMAモルタル工法 樹脂モルタル専用骨材(壁厚4~7mm用)
JF-43LC	16kg/袋	低臭MMAベースト工法 中塗り専用骨材
JF-43TCM	15kg/袋	低臭MMAモルタル工法 樹脂モルタル専用骨材(壁厚10~20mm用)
JET-220Tカラー	4kg/缶	着色トナー(低臭MMA用)

MMA系硬化剤および硬化促進剤の添加量

JE-2200H(硬化剤)の各温度における添加量(硬化時間30~60分設定)

気温	5℃	10℃	20℃	30℃
JE-2270L	6.0%	4.0%	2.0%	1.0%
JE-2220L	4.0%	3.0%	2.0%	1.5%
JE-2240	4.0%	3.0%	2.0%	1.5%
JE-2280	4.0%	3.0%	2.0%	1.5%
JE-2281	2.5%	2.0%	1.5%	1.0%

0℃以下の場合にはJE-2200HRを併用する

(硬化時間30~60分に設定)()内は2200HR配合量

気温	0℃	-5℃	-10℃	-20℃	-30℃
JE-2270L	6.0% (1.0%)	6.0% (2.0%)	6.0% (3.0%)	7.0% (4.0%)	7.0% (5.0%)
JE-2220L	5.0% (1.0%)	6.0% (2.0%)	6.0% (3.0%)	7.0% (4.0%)	7.0% (5.0%)
JE-2240	5.0% (1.0%)	6.0% (2.0%)	6.0% (3.0%)	7.0% (4.0%)	7.0% (5.0%)
JE-2280	5.0% (1.0%)	6.0% (2.0%)	6.0% (3.0%)	7.0% (4.0%)	7.0% (5.0%)
JE-2281	3.0% (0.6%)	4.0% (1.5%)	4.0% (2.0%)	4.5% (2.5%)	4.5% (3.0%)

低臭MMA系硬化剤及び硬化促進剤の添加量

各温度での(30℃~-10℃)硬化剤(JE-2203H)、硬化促進剤(JE-2509N)及び低温硬化促進剤(JE-2203HR)添加量

気温	30℃	20℃	10℃	5℃	0℃	-5℃	-10℃
JE-2273L	JE-2509N	1%	1%	1%	1%		
	JE-2203H	2%	3%	6%	6%		
	JE-2203HR	—	—	—	1%		
JE-2273L: JE-2243 (重量比1:1)	JE-2509N					1%	1%
	JE-2203H					8%	10%
	JE-2203HR					4%	6%
JE-2243	JE-2203H	3%	3%	5%	6%	6%	8%
	JE-2203HR	—	—	—	2%	4%	6%
JE-2283	JE-2203H	3%	3%	6%	6%	6%	8%
	JE-2203HR	—	—	1%	2%	4%	6%

JE-2509N-R(硬化促進剤)、JE-2509M・A(硬化剤)の気温による添加量

■JE-2503(L)

気温	30℃	25℃	20℃	15℃	10℃	5℃
JE-2503(L) (kg)	1	1	1	1	1	1
JE-2509R厳冬期間硬化促進剤 (mL)	—	—	—	—	5	10
JE-2509M硬化促進剤 (mL)	2	5	4	5	—	—
JE-2509A厳冬期間硬化剤 (mL)	—	—	—	—	10	20
JE-2509M硬化剤 (mL)	10	10	15	20	—	—
ゲルタイム (分)	35	40	38	38	38	43

■JE-2006

気温	30℃	25℃	20℃	15℃	10℃	5℃
JE-2006(S-M-W) (kg)	1	1	1	1	1	1
JE-2509M(硬化剤) (mL)	10	10	10	10	10	10
ゲルタイム (分)	JE-2006S(夏用)	35	50	70	100	140
	JE-2006M(春秋用)	20	30	45	70	90
	JE-2006W(冬用)	11	17	21	30	45

JE-2509F(硬化剤)の気温による添加量

■JE-2506G

気温	30℃	25℃	20℃	15℃	10℃	5℃
JE-2506G(S-W) (kg)	1	1	1	1	1	1
JE-2509F(硬化剤) (mL)	10	15	20	10	15	20
ゲルタイム (分)	JE-2506GS(夏用)	30	30	40	90	—
	JE-2506GW(冬用)	—	—	10	25	30

■JE-2116

気温	30℃	20℃	10℃	5℃	10	5
JE-2116(S-W) (kg)	1	1	1	1	1	1
硬化剤 JE-2509F (mL)	15	25	25	30	15	20
ゲルタイム (分)	JE-2116S(夏用)	30	30	—	—	—
	JE-2116W(冬用)	—	—	30	40	30

*硬化剤 JE-2509Mは使用しないで下さい。異常硬化、仕上がり、物性に悪影響を及ぼします。

品番	荷姿	用途・備考
JJX-17カラー(S/W)	15kg/セット	ファブリカ流しのベSCR工法 (主剤12kg・硬化剤3kg)
JT-105	14kg/缶	洗浄用ウレタンシンナー

ジョリエースE

■ JE-10 (エポキシ溶剤系)

試験項目	試験結果	試験方法
引っかかり硬度 (鉛筆法)	3H	JIS K 5600
基盤目試験	25/25	JIS K 5600
耐屈曲性	塗膜の破れ・はがれなし	JIS K 5600 φ2mm
耐候性	変色	サンシャイン ウェザオメーター (500時間照射)
耐衝撃性	異常なし	JIS K 5600 (300g・1m)

■ ジョリエースJE-20G (エポキシ樹脂系)

試験項目	試験結果	試験方法
引張強度	32.6N/mm ²	JIS K 6911
曲げ強度	52.2N/mm ²	JIS K 6911
圧縮強度	91.6N/mm ²	JIS K 6911
衝撃強度 (シャルピー)	3.45kgf-cm/cm ²	JIS K 7111
硬度	86	JIS K 7215 (シオア-D)
耐候性	変色・チョーキング	サンシャイン ウェザオメーター (500時間照射)
耐衝撃性	異常なし	JIS K 5600 (300g・1m)
接着性 鉄板×鉄板	12.9N/mm ²	JIS K 6850
酸素指数	26.2	JIS K 7201

■ JE-40L (エポキシ樹脂系)

試験項目	試験結果	試験方法
引張強度	26.8N/mm ²	JIS K 6911
曲げ強度	67.6N/mm ²	JIS K 6911
圧縮強度	87.3N/mm ²	JIS K 6911
吸水率	0.6%	JIS K 6911(7日間)

■ JE-55H (エポキシ樹脂系)

試験項目	試験結果	試験方法
引張強度	89.8N/mm ²	JIS K 6911
曲げ強度	62.7N/mm ²	JIS K 6911
圧縮強度	80.0N/mm ²	JIS K 6911
吸水率	0.5%	JIS K 6911(7日間)

■ JE-2565 (エポキシ樹脂系帯電防止)

試験項目	試験結果	試験方法
引張強度	28.6N/mm ²	JIS K 6911
曲げ強度	37.0N/mm ²	JIS K 6911
圧縮強度	76.5N/mm ²	JIS K 6911
シャルピー衝撃強度	3.9kgf-cm/cm ²	JIS K 7111
硬度	83	JIS K 7215 (シオア-D)
耐候性	変色・チョーキング	サンシャイン ウェザオメーター (500時間照射)
耐衝撃性	異常なし	JIS K 5600 (300g・1m)
接着性 鉄板×鉄板	12.6N/mm ²	JIS K 6850

■ JE-2562R (エポキシ樹脂系帯電防止)

試験項目	試験結果	試験方法
引っかかり硬度 (鉛筆法)	2H	JIS K 5600
基盤目試験	25/25	JIS K 5600
耐屈曲性	塗膜の破れ・はがれなし	JIS K 5600 φ2mm
耐候性	変色	サンシャイン ウェザオメーター (500時間照射)
耐衝撃性	異常なし	JIS K 5600 (300g・1m)

ファブリカ

■ JJ-103

試験項目	試験結果	試験方法
圧縮強度	5.2N/mm ² *	JIS K 6911
引張強度	14N/mm ²	JIS K 6911
伸び率	66%	JIS K 6911
硬度	74	JIS K 7215(シオアD)

* 4%変形時の強度

■ JJ-165

試験項目	試験結果	試験方法
圧縮強度	5.2N/mm ² *	JIS K 6911
引張強度	14N/mm ²	JIS K 6911
伸び率	66%	JIS K 6911
硬度	72	JIS K 7215(シオアD)

* 4%変形時の強度

アイカピュール

■ JJ-500

試験項目	試験結果	試験方法
圧縮強度	36.0N/mm ²	JIS K 6911
曲げ強度	11.0N/mm ²	JIS K 6911
酸素指数	41.0	JIS K 7201

■ JJ-520

試験項目	試験結果	試験方法
圧縮強度	41.1N/mm ²	JIS K 6911
曲げ強度	25.3N/mm ²	JIS K 6911
硬度	80	JIS K 7215(シオアD)
酸素指数	28.2	JIS K 7201

■ JJ-560

試験項目	試験結果	試験方法
圧縮強度	41.5N/mm ²	JIS K 6911
酸素指数	31.9	JIS K 7201
硬度	85	JIS K 7215(シオアD)

■ JJ-500N

試験項目	試験結果	試験方法
圧縮強度	28.0N/mm ²	JIS K 6911
曲げ強度	10.0N/mm ²	JIS K 6911
酸素指数	35.9	JIS K 7201

■ JJ-522

試験項目	試験結果	試験方法
圧縮強度	45.5N/mm ²	JIS K 6911
曲げ強度	23.8N/mm ²	JIS K 6911
光沢度	95	JIS K 5600
硬度	82	JIS K 7215(シオアD)
酸素指数	30.0	JIS K 7201

■ JJ-610

試験項目	試験結果	試験方法
圧縮強度	30.0N/mm ²	JIS K 6911
曲げ強度	19.0N/mm ²	JIS K 6911
酸素指数	26.2	JIS K 7201

■ JJ-503

試験項目	試験結果	試験方法
圧縮強度	35.5N/mm ²	JIS K 6911
曲げ強度	10.5N/mm ²	JIS K 6911
酸素指数	32.5	JIS K 7201

■ JJ-550

試験項目	試験結果	試験方法
圧縮強度	20.0N/mm ²	JIS K 6911
曲げ強度	8.5N/mm ²	JIS K 6911

■ JJ-562

試験項目	試験結果	試験方法
圧縮強度	33.0N/mm ²	JIS K 6911
曲げ強度	19.0N/mm ²	JIS K 6911
光沢度	65	JIS K 5600

■ JJ-660

試験項目	試験結果	試験方法
圧縮強度	25.0N/mm ²	JIS K 6911
光沢度	50	JIS K 5600
酸素指数	26.3	JIS K 7201

ジョリエースU

■ JU-1270

試験項目	試験結果	品質規格※
容器の中での状態	合格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様なこと
作業性	合格	作業に支障のないこと
乾燥時間	合格	16時間以上
塗膜の外観	合格	乾燥後、しわ・むら・はじき・ふくれ・われはかれないこと
混合性	合格	20%以下
接着強さ	標準状態	2.6N/mm ² 1.5N/mm ² 以上
	吸水状態	2.5N/mm ² 1.2N/mm ² 以上
ポリウレタン樹脂の定性	合格	ポリウレタン樹脂が存在すること

■ JU-20 (ウレタン樹脂系)

試験項目	試験結果	試験方法
引張強度	8.7N/mm ²	JIS K 6251
伸び率	250%	JIS K 6251
引裂強さ	32.0N/mm	JIS K 6252
耐摩耗性	0.14g/1000回転	JIS K 7204 (CS-17,9.8N)
耐候性	変色	サンシャインウェザオメーター (500時間照射)
耐衝撃性	異常なし	JIS K 5600 (300g・1m)

■ JU-1385 (ウレタン樹脂系)

試験項目	試験結果	試験方法
引っかき硬度 (鉛筆法)	2H	JIS K 5600
基盤目試験	100/100	JIS K 5600
耐屈曲性	塗膜の破れ・はがれなし	JIS K 5400 φ2mm
耐候性	変色	サンシャインウェザオメーター (500時間照射)
耐衝撃性	異常なし	JIS K 5600 (300g・1m)

ジョリエースM

■ JE-2220L

試験項目	試験結果	試験方法
曲げ強度	11.8N/mm ²	JIS K 6911
引張強度	13.7N/mm ²	JIS K 6251
破断伸び	130%	JIS K 6251
硬度	95	JIS K 7215 (ショア-A)

■ JE-2240

試験項目	試験結果	試験方法
曲げ強度	1.5N/mm ²	JIS K 6911
引張強度	7.8N/mm ²	JIS K 6251
破断伸び	160%	JIS K 6251
硬度	88	JIS K 7215 (ショア-A)

■ JE-2283

試験項目	試験結果	試験方法
曲げ強度	11.5N/mm ²	JIS K 6911
引張強度	11.2N/mm ²	JIS K 6911
伸び率	6.2%	JIS K 6911
圧縮強度(変位10mm)	18.8N/mm ²	JIS K 6911

■ JE-2243

試験項目	試験結果	試験方法
曲げ強度	2.7N/mm ²	JIS K 6911
引張強度	2.7N/mm ²	JIS K 6911
伸び率	78.5%	JIS K 6911
圧縮強度(変位10mm)	3.6N/mm ²	JIS K 6911

ジョリエースFRP

■ JE-2501

試験項目	試験結果	
	積層品	注形品
引張強さ	74.5N/mm ²	68.6N/mm ²
曲げ強さ	149.5N/mm ²	105.9N/mm ²
曲げ弾性係数	6.3×10 ³ N/mm ²	4.4×10 ³ N/mm ²
圧縮強さ	227.3N/mm ²	220.7N/mm ²
ロックウェル硬度Mスケール	113	100
シャルピー衝撃強さ	87.5kgf・cm/cf	1.8kgf・cm/cf
熱変形温度	200℃<	113℃
伸張率	2.9%	3.0%
硬化線収縮率	-	0.6%

※硬化条件 / 硬化剤がJE-2509M1%、注型品が厚さ3mm
アフターキュアー60℃：2時間

■ JE-2502

試験項目	試験結果	
	積層品	注形品
引張強さ	90.2N/mm ²	66.7N/mm ²
曲げ強さ	181.4N/mm ²	102.9N/mm ²
曲げ弾性係数	8.8×10 ³ N/mm ²	4.2×10 ³ N/mm ²
圧縮強さ	189.3N/mm ²	176.5N/mm ²
ロックウェル硬度Mスケール	115	105
シャルピー衝撃強さ	81.0kgf・cm/cf	2.0kgf・cm/cf
熱変形温度	200℃<	152℃
伸張率	1.8%	1.8%
硬化線収縮率	-	2.1%

※硬化条件 / 硬化剤がJE-2509M1%、注型品が厚さ3mm
アフターキュアー60℃：2時間

■ JE-2503

試験項目	試験結果	
	積層品	注形品
引張強さ	102.9N/mm ²	78.4N/mm ²
曲げ強さ	135.3N/mm ²	127.5N/mm ²
曲げ弾性係数	6.7×10 ³ N/mm ²	3.8×10 ³ N/mm ²
圧縮強さ	785.5N/mm ²	245.2N/mm ²
ロックウェル硬度Mスケール	110	100
シャルピー衝撃強さ	65.1kgf・cm/cf	3.0kgf・cm/cf
熱変形温度	200℃<	113℃
伸張率	1.5%	4.9%
硬化線収縮率	-	1.3%

※硬化条件 / 硬化剤がJE-2509M1%、注型品が厚さ3mm
アフターキュアー60℃：2時間

■ JE-2116

試験項目	試験結果	試験方法
曲げ強度	79.8N/mm ²	JIS K 6911
曲げ弾性率	3.3×10 ³ N/mm ²	JIS K 6911
引張強度	43.1N/mm ²	JIS K 7113
引張弾性率	3.3×10 ³ N/mm ²	JIS K 7113
伸び率	3.0%	JIS K 7113
圧縮強度	93.5N/mm ²	JIS K 6911
シャルピー衝撃強さ	3.0kg cm/cf	JIS K 6911
ハーコル硬さ	35(934-1)	JIS K 6911
熱変形温度	90℃	JIS K 7204

(1)硬化剤 JE-2509F 1%
(2)注型板 厚さ4mm アフターキュアー 40℃：24時間

エポキシ樹脂

● 浸漬テスト

● JIS K 7114に準拠した20℃ 3ヶ月間薬液浸漬の結果(JE-10、はガラス板貼付した試片)

薬液	樹脂品番	ジョリエースE					耐候性(アゾプロコート)
		コーティング工法	流しのペイント工法	流しのペイント工法	流しのペイント工法	ドレーン流しのペイント工法	
		JE-10	JE-20G	JE-40L	JE-2565	JU-1285	
蒸留水		○	○	○	○	○	
硫酸 10%		△	○	○	○	△	
硫酸 30%		×	△	△	△	×	
塩酸 10%		○	○	○	○	△	
塩酸 20%		△	○	○	○	△	
硝酸 5%		△	○	○	△	△	
硝酸 10%		×	△	△	△	×	
クロム酸 10%		×	×	×	×	×	
リン酸 10%		△	○	○	○	△	
リン酸 30%		×	×	×	×	×	
次亜塩素酸 10%		×	×	×	×	×	
酢酸 10%		×	×	×	×	×	
クエン酸 10%		△	△	△	△	△	
クエン酸 20%		×	×	×	×	×	
乳酸 5%		×	△	△	△	×	
ギ酸 5%		×	×	×	×	×	
オレイン酸(飽和水)		△	△	△	△	△	
フェノール 5%		×	×	×	×	×	
水酸化ナトリウム 10%		○	○	○	○	○	
水酸化ナトリウム 20%		○	○	○	○	○	
水酸化カリウム 10%		○	○	○	○	○	
水酸化カリウム 20%		○	○	○	○	○	
水酸化カルシウム(飽和水)		○	○	○	○	○	
アンモニア水 20%		○	○	○	○	○	
塩化カルシウム 30%		○	○	○	○	○	
塩化ナトリウム 20%		○	○	○	○	○	
重炭酸ナトリウム 10%		○	○	○	○	○	
次亜塩素酸ナトリウム 10%		○	○	○	○	○	
過マンガン酸カリ 5%		○	○	○	○	○	
塩素ガス		×	×	×	×	×	
硫化水素		○	○	○	○	○	
二酸化硫黄		○	○	○	○	○	
トルエン		×	×	×	×	×	
キシレン		×	×	×	×	×	
アセトン		×	×	×	×	×	
メチルエチルケトン		×	×	×	×	×	
メチルアルコール		×	×	×	×	×	
エチルアルコール		×	×	×	×	×	
酢酸エチル		×	×	×	×	×	
ガンソリン		○	○	○	○	○	
灯油		○	○	○	○	○	
軽油		○	○	○	○	○	
重油		○	○	○	○	○	
天ぷら油		○	○	○	○	○	
ヒマシ油		○	○	○	○	○	
魚油		○	○	○	○	○	
しょう油		○	○	○	○	○	
砂糖 20%		○	○	○	○	○	
洗剤類		○	○	○	○	○	

MMA樹脂

● JE-2220L・JE-2240 浸漬テスト

MMAベスト工法 / MMAモルタル工法

各種薬品	判定	各種薬品	判定
水(90℃)	○	ガンソリン(無鉛)	△
排水(トイレ)	○	ガンソリン(スーパー)	×
海水	○	灯油	○
石鹼液	○	油圧煤油	△
野菜ジュース	○	ディーゼル重油	○
グレープフルーツ	○	石油スピリット	○
牛乳	○	鉱油	○
血液	○	石油	○
糖みつ	○	原油	○
ビール	○	亜麻仁油	○
ワイン	△	オリーブ油	○
ウイスキー	△	ひまし油	○
食塩水(飽和)	○	ラード	○
過酸化水素水 30%	○	ホルムアルデヒド 35%	○
過酸化水素水 80%	△	凍結防止剤(エチレングリコール)	○
次亜塩素酸ソーダ 15%	○	メチルアルコール	×
塩素水	○	エチルアルコール 10%	△
ホウ酸 3%	○	エチルアルコール	×
塩酸 30%	○	n-プロピルアルコール	×
濃塩酸	○	イソ-プロピルアルコール	×
リン酸 40%	○	ブチルアルコール	×
濃リン酸	△	グリセリン	△
硝酸 10%	○	酢酸エチル	×
硝酸 30%	△	酢酸 a-プロピル	×
硫酸 30%	○	ヘキサソ	○
硫酸 50%	△	シクロヘキサソ	○
硫酸 80%	×	ヘプタン	○
クロム酸 40%	○	ブチルエーテル	×
炭酸ナトリウム	○	ベンゼン	×
石灰乳	○	トルニン	×
カセイソーダ 30%	○	キシレン	×
カセイカリ 50%	○	フェノール	△
アンモニア水 10%	○	スチレン	△
アンモニア水 25%	△	クロロホルム	×
アルコール性アンモニア	△	塩化メチレン	×
アミン	△	塩化メチレン	×
ギ酸 10%	△	テトラクロロニチレン	×
酢酸 20%	○	四塩化炭素	×
酢酸 30%	△	モノクロルベンゼン	△
酢酸 80%	×	DBP	△
乳酸 10%	○	DOP	△
シュウ酸 10%	○	ニトロプロパン	×
クエン酸 30%	○	シリコン油	○
トール油脂肪酸	△		

● 評価方法

骨材、顔料を含まないJE-2220L及びJE-2240樹脂硬化23℃で各薬品中に3年間浸漬。

● 評価

○ 異常なし(連続荷重下で使用可能)

△ わずかに軟化、または膨潤(30分程度の荷重は差支えないが連続荷重は避ける)

× 軟化または膨潤

低臭MMA樹脂

● JE-2283 浸漬テスト

低臭MMAベスト工法 / 低臭MMAモルタル工法

各種薬品	判定
漂白剤	
塩素水	△
過酸化水素水(10%)	△
次亜塩素酸ソーダ(5%)	△
アルカリ	
水酸化ナトリウム(30%)	○
水酸化カリウム(50%)	○
アンモニア水(5%)	○
油系	
灯油	△
鉱油	○
ガンソリン	△
ラード	○
植物油	○
有機溶剤	
グリセリン	○
塩水溶液	
食塩水(飽和)	○
塩化カリウム(飽和)	○
硫酸ナトリウム(飽和)	○
硫酸(10%)	○
硫酸(30%)	○
硫酸(10%)	○
硫酸(30%)	○
硝酸(10%)	△
硝酸(40%)	×
酢酸(20%)	○
酢酸(30%)	△
蟻酸(5%)	○
有機酸	
蟻酸(30%)	○

FRPフロア工法

JE-2116の耐食性表

●有機溶剤

薬品名	濃度(%)	最高使用可能温度
ベンゼン	100	×
トルエン	100	×
キシレン	100	×
アセトン	100	×
メチルエチルケトン	100	×
メチルイソブチルケトン	100	×
メチレンクロライド	100	×
エチレンジクロライド	100	×
トリクロロエチレン	100	×
四塩化炭素	100	×
クロルベンゼン	100	×
二硫化炭素	100	×
ニトロベンゼン	100	×
ナフタレン	100	60℃
ベンズアルデヒド	100	×
メチルアルコール	100	×
エチルアルコール	100	×
ブチルアルコール	100	×
アミルアルコール	100	×
ベンジルアルコール	100	×
酢酸エチル	100	×
スチレンモノマー	100	×

●アルカリ

薬品名	濃度(%)	最高使用可能温度
苛性ソーダ	5~10	30℃
	25	30℃
	50	×
水酸化カリウム	5~10	50℃
	25	60℃
水酸化カルシウム	飽	70℃
アンモニア水	20	30℃

●塩類

薬品名	濃度(%)	最高使用可能温度
炭酸水素アンモン	飽	×
炭酸アンモニウム	飽	×
炭酸バリウム	飽	70℃
炭酸マグネシウム	飽	70℃
重炭酸カリウム	10~30	70℃
重炭酸ナトリウム	10	70℃
炭酸ナトリウム	飽	60℃

●有機酸

薬品名	濃度(%)	最高使用可能温度
酢酸	0~25	70℃
	50	50℃
ギ酸	飽	30℃
ベンゼンスルホン酸	飽	×
クロル酢酸	0~25	40℃
	50	×
トリクロル酢酸	飽	常温
修酸	飽	70℃
乳酸	飽	70℃
酪酸	0~25	70℃
クエン酸	飽	60℃
ピクリン酸	飽	常温
オレイン酸	飽	70℃
ステアリン酸	飽	70℃
アクリル酸	飽	常温
酒石酸	飽	70℃
マレイン酸	飽	60℃
フタル酸	飽	70℃
安息香酸	飽	70℃
グルコン酸	飽	30℃

●有機化合物

薬品名	濃度(%)	最高使用可能温度
エチレングリコール	100	70℃
プロピレングリコール	100	70℃
グリセリン	100	70℃
ホルムアルデヒド	37	×
ガンソリン	100	×
ケロシン	100	×
亜麻仁油	100	60℃
フェノール	5	×
	100	×
クレゾール	5	×
	10	×
	20	×

●無機酸

薬品名	濃度(%)	最高使用可能温度
塩酸	10	70℃
	20	60℃
	37	30℃
硫酸	25	70℃
	35	70℃
	50	50℃
	70	×
硝酸	5	60℃
	20	×
リン酸	0~50	70℃
クロム酸	0~5	常温
	0~20	×
	30	×
塩素酸	20	50℃
フッ化水素酸	10	30℃
ホウフツ化酸	飽	50℃
珪酸	飽	70℃
ホウ酸	飽	70℃
臭化水素酸	10~25	60℃
	~50	60℃

●その他

薬品名	濃度(%)	最高使用可能温度
次亜塩素酸ソーダ	5	40℃
	10	×
	15	×
次亜塩素酸カルシウム	飽	40℃
過硫酸アンモニウム	飽	×
塩素酸カルシウム	飽	60℃
塩素水	飽	常温
過マンガン酸カリ	飽	40℃
塩素酸ナトリウム	50	50℃
二酸化塩素	10	×
	20	×

飽：飽和水溶液 ×：推薦出来ない

FRP 重防食

■ JE-2500 シリーズ(ビニルエステル樹脂系)の防食性の比較

FRP-C-001-75 (強化プラスチック技術協会規格)に準ずる。

薬品名	濃度 (%)	使用可能温度					耐蝕順位
		20	40	60	80	100℃	
塩酸	10	■	■	■	■	■	①2501 ②2503 ③2502
	20	■	■	■	■	■	①2501 ②2503 ③2502
	37	■	■	■	■	■	①2501 ②2503 ③2502
硫酸	25	■	■	■	■	■	①2501 ②2502 ③2503
	35	■	■	■	■	■	①2501 ②2503 ③2502
	50	■	■	■	■	■	①2501 ②2502
	70	■	■	■	■	■	①2501
	84	■	■	■	■	■	①2501
硝酸	5	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
	10	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
	20	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
リン酸	0~50	■	■	■	■	■	①2501 ②2502 ③2503
クロム酸	0~5	■	■	■	■	■	①2501 ②2502
	5~20	■	■	■	■	■	①2501 ②2502
	30	■	■	■	■	■	①2501
過塩素酸	10	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
	30	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
塩素酸	20	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
次亜塩素酸	10	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
	20	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
フッ化水素酸	10	■	■	■	■	■	①2503
フッ化ケイ素酸	25	■	■	■	■	■	①2503
ホウフッ化酸	飽	■	■	■	■	■	①2503
珪素	飽	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
ホウ酸	飽	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
臭化水素酸	10 ~25	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
	50	■	■	■	■	■	①2502
酢酸	0~25	■	■	■	■	■	①2502 ②2501 ③2503
	50	■	■	■	■	■	①2502 ②2501
	75	■	■	■	■	■	①2502
ギ酸	飽	■	■	■	■	■	①2503
ベンゼン スルホン酸	飽	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
クロル酢酸	0~25	■	■	■	■	■	①2503

薬品名	濃度 (%)	使用可能温度					耐蝕順位
		20	40	60	80	100℃	
クロル酢酸	50	■	■	■	■	■	①2503
トリクロル酢酸	飽	■	■	■	■	■	①2502 ②2501 ③2503
修酸	飽	■	■	■	■	■	①2502 ②2501 ③2503
乳酸	飽	■	■	■	■	■	①2502 ②2501 ③2503
酪酸	0~50	■	■	■	■	■	①2502 ②2501 ③2503
クエン酸	飽	■	■	■	■	■	①2502 ②2501 ③2503
ピクリン酸	飽	■	■	■	■	■	①2502 ②2501 ③2503
オレイン酸	飽	■	■	■	■	■	①2502 ②2501 ③2503
ステアリン酸	飽	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
アクリル酸	飽	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
酒石酸	飽	■	■	■	■	■	①2502 ②2501 ③2503
マレイン酸	飽	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
フタル酸	飽	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
安息香酸	飽	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
グルコン酸	25	■	■	■	■	■	①2502
スルファニル酸	飽	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
苛性ソーダ	5~10	■	■	■	■	■	①2503
	25	■	■	■	■	■	①2503
	50	×	■	■	■	■	①2503
水酸化 カリウム	5~10	■	■	■	■	■	①2503
	25	■	■	■	■	■	①2503
	50	■	■	■	■	■	①2503
水酸化 カルシウム	飽	■	■	■	■	■	①2503
水酸化 バリウム	5~10	■	■	■	■	■	①2503
アンモニア水	5~10	■	■	■	■	■	①2503 ②2502
	20	■	■	■	■	■	①2503 ②2502
	29	×	■	■	■	■	①2503 ②2502
炭酸水素 アンモン	飽	■	■	■	■	■	①2503 ②2502
炭酸 アンモニウム	飽	■	■	■	■	■	①2503 ②2502
炭酸 バリウム	飽	■	■	■	■	■	①2503 ②2502
炭酸 マグネシウム	飽	■	■	■	■	■	①2503 ②2502
重炭酸 カリウム	飽	■	■	■	■	■	①2503
炭酸 カリウム	10 ~30	■	■	■	■	■	①2503

薬品名	濃度 (%)	使用可能温度					耐蝕順位
		20	40	60	80	100℃	
炭酸 カリウム	50	×	■	■	■	■	①2503
重炭酸 ナトリウム	10	■	■	■	■	■	①2503
炭酸 ナトリウム	飽	■	■	■	■	■	①2503
次亜塩素酸 ソーダ	5	■	■	■	■	■	①2503 ②2502
	10	■	■	■	■	■	①2503
	15	■	■	■	■	■	①2503
次亜塩素酸 カルシウム	飽	■	■	■	■	■	①2503 ②2502
過酸化水素	30	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
過硫酸 アンモニウム	飽	■	■	■	■	■	①2503
塩素酸 カルシウム	飽	■	■	■	■	■	①2503
塩素水	飽	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
過マンガン 酸カリ	飽	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
	飽	■	■	■	■	■	①2502
塩素酸 ナトリウム	50	■	■	■	■	■	①2503
二酸化塩素	10	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
	20	■	■	■	■	■	①2502 ②2503
ベンゼン	100	■	■	■	■	■	①2502
トルエン	100	■	■	■	■	■	①2502
キシレン	100	■	■	■	■	■	①2502
アセトン	100	×	■	■	■	■	①2502
メチル エチルケトン	100	■	■	■	■	■	①2502
メチルイソ ブチルケトン	100	■	■	■	■	■	①2502
メチレン クロライド	100	×	■	■	■	■	①2502
エチレン クロライド	100	×	■	■	■	■	①2502
エチレン ジクロライド	100	×	■	■	■	■	①2502
トリクロル エチレン	100	×	■	■	■	■	①2502
四塩化炭素	100	■	■	■	■	■	①2502
クロル ベンゼン	100	■	■	■	■	■	①2502
二硫化炭素	100	■	■	■	■	■	①2502
ニトロ ベンゼン	100	■	■	■	■	■	①2502
ナフタレン	100	■	■	■	■	■	①2502
ベンズ アルデヒド	100	■	■	■	■	■	①2502
メチル アルコール	100	■	■	■	■	■	①2502

ファブリカ

JJ-103 カラー耐薬品性試験結果

● JIS A 5705 48時間付着(時計皿でふた有り)

薬品名	濃度 (%)	使用可能温度					耐蝕順位
		20	40	60	80	100℃	
エチルアルコール	100	■					①2502
ブチルアルコール	100	■					①2502
アミルアルコール	100	■					①2502
ベンジルアルコール	100	■					①2502
エチレングリコール	100	■					①2502②2503
プロピレングリコール	100	■					①2502②2503
グリセリン	100	■					①2502②2503
酢酸エチル	100	■					①2502
スチレンモノマー	100	■					①2502②2503
ホルムアルデヒド	37	■					①2502②2503
ガソリン	100	■					①2502②2501
ケロシン	100	■					①2502②2503
亜麻仁油	100	■					①2503
フェノール	5	■					①2502
	10	■					①2502
	20	■					①2502
クレゾール	5	■					①2502
	10	■					①2502
	20	×					①2502
シアン化ソーダ	30	■					①2503

●防食性の評価

薬品に1年間浸漬後の曲げ強さ弾性率およびバーコル硬度が浸漬前の60%を保持しているか否か、またクラックの発生、光沢の損失、軟化などにより評価する。

●評価の表示

■ 使用に耐える
 ■ テストに耐えるが、使用不可
 飽：飽和水溶液
 ×：使用不可

【ご注意】

ピット内の薬液面が流動的かつ薬液温度差が著しく激しい時、ヒートショックによりコンクリートと防食層の剥離が生じる場合があります。(防食塗膜の劣化ではありません)

	薬液	試験結果
酸	塩酸 10%	○
	塩酸 30%	○
	硝酸 10%	△
	硝酸 30%	△
	硫酸 10%	○
	硫酸 30%	○
	乳酸 10%	○
	乳酸 30%	○
	酢酸 10%	○
	酢酸 30%	○
	ギ酸 5%	○
	塩	亜硝酸ナトリウム 30%
硝酸銀 飽		○
チオ硫酸ナトリウム 飽		○
ヨウ化カリウム溶液 飽		○
塩化ナトリウム 20%		○
有機溶剤	トルエン	△
	キシレン	△
	アセトン	△
	メタノール	○
	エタノール	○
	IPA(イソプロピルアルコール)	○
	フェノール/メタノール=1/1	×
	ジメチルスルホキシド	○
	酢酸エチル	△
	n-ヘキサン	○
	ステリハイドン 2w/v%液	○
	サイテックス2.25w/v%液(グリタールアルデヒド液)	○
滅菌消毒液	ヒビテン液 0.5%	○
	塩化ベンザルコニウム 0.2%(オスバン液50倍液)	○
	ポビドンヨード 7%	○
	アンモニア水 10%	○
	アンモニア水 30%	○
アルカリ	水酸化ナトリウム 10%	○
	水酸化カリウム 飽	○
	ガンリン	○
	軽油	○
油類	プレーキオイル	△
	エンジンオイル	○
	ジェットエンジンオイル	×
	サラダ油	○
	オリーブ油	○
その他	次亜塩素酸ナトリウム 10%	○
	ヨウ素溶液(N/10)	△
	ホルムアルデヒド 37%	○
	アセトアルデヒド	△
過酸化水素水 35%	○	

●評価

- ：異状なし
- ：若干の変色
- △：変色・若干の軟化・膨潤
- ×
- ：軟化・膨潤
- 飽：飽和水溶液

設計指針

- シンダーコンクリート、カラーコンクリート、フェロコンクリート下地への施工は避けてください。やむを得ず施工する場合は特別な前処理が必要ですので、事前にご連絡をお願いします。
- 接地土間、地下室など地下水の浸透が考えられる場所には防水処理(防水シート)をしてください。防止モルタルで内防水を行う場合、金属石鹼系防水剤(ステアリン酸アルミ等)は使用しないでください。
- 伸縮目地には施工しないでください。剥離の原因になります。
- FRP、MMA系は耐水性、耐薬品性に優れていますが、繰り返し熱水が流れている場所には下地コンクリートとの接着性を特によくする必要があります。
- 防滑仕上げは使用条件によって防滑性や汚れと洗浄性が異なりますので、目の粗さについては十分ご検討ください。
- 下地クラックへの追従性の良い製品もありますが、保証はいたしかねますので、下地でクラックが発生しないよう対策してください。
- 水勾配は下地モルタルで形成してください。
- ホコリや水の滞留を防ぐため、各コーナーは30mm程度のRをつけるのが理想です。
- エポキシ樹脂、ウレタン樹脂等は屋外の紫外線や屋内の光源の種類により、変色する場合があります。耐候性が必要な場合はトップコート等をご検討ください。
※特に屋外では色調により施工後短期間で変色する場合があります。
- 特注色については、見本に対し調色不可能な場合(限界色)やメタメリズムにより発色が異なる場合があります。
- 帯電防止床については、特に淡色の場合、配合されている導電性繊維がコテ筋として見える場合があります。また、導電性繊維、充填剤による微少な凹凸が目立つ場合があります。
- ご採用前に所期の目的に合致しているか充分ご確認願います。特に店舗などで美装性を重視される場合は、仕上がりや施工方法が目的に合致しているかどうか充分ご確認願います。

施工上の注意点

- コンクリート下地は1ヶ月以上の養生期間を、モルタル下地は夏季2週間以上、冬季3週間以上の養生期間をおとりください。その上完全乾燥[含水率5.0%以下:ケットHI-500または520型(ケット科学研究所社製)による]の必要があります。詳細は施工仕様書をご参照ください。
※乾燥不十分な下地は、剥離、水ぶくれの原因になりますので十分ご注意ください。
- 下地コンクリートは金ゴテで平滑に仕上げ、汚れ、不陸、クラックなどが無いことを確認してください。
- 上塗りは必ず製造ロット番号をあわせて施工してください。異なる製造ロットを使用すると色ムラになることがあります。
- エポキシ樹脂系商品の場合、低温時、高湿時および降雨、降雪、結露等が予想される場合は、アミンブラッシングを起こすことがありますので施工は見合わせてください。
※ブラッシングが発生したとしても、塗膜物性は変わりません。
- 現場条件、工法により違いはありますが3~7日間の養生が必要です。
- 同一物件への追加注文はその旨弊社営業窓口までお知らせ願います。
- 標準施工仕様書の施工方法、注意事項をよく読み、必ず遵守してください。遵守されない場合、仕上がりなどに不具合が発生する恐れがあり、弊社ではその責を負いかねます。

安全対策

- 工事には引火性の溶剤を用います。したがって、工事現場付近では、溶接作業等火気の使用は避けてください。
- 溶剤ガスの充満を避けるため、換気には十分注意してください。
- 樹脂、溶剤には毒性、刺激性のものもあります。直接手や皮膚に触れたり、目に入ったりしないよう、必ず適切な保護具を着用する、十分な換気を行うなど取り扱いには注意してください。
- 樹脂、溶剤などの保管は冷暗所にてお願いします。

美しい床を保つために

いつまでも美しい床を保つためには、日頃のメンテナンスが重要です。

日常のメンテナンス方法

- 日常の清掃は、ほうき・化学モップ等を用いてゴミやほこりを取り除いてください。

汚れが付いた時

- 水拭きで汚れを拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は中性洗剤で洗浄し、水で汚水を拭き取ってください。
- シンナー等の使用は、艶落ち・変色の原因となる場合があります。溶剤の使用は最小限とし使用後は乾拭きしてください。また、清掃後溶剤を染みこませたウエス等は床面に放置しないよう注意してください。
- エポキシ樹脂系商品は、低温時に施工した場合水に触れると塗膜表面の白化が生じる場合があります。そのため清掃は下記の点に注意して行ってください。
 - 清掃はほうき、化学モップ等をご使用ください。
 - 水を含んだモップ等を使用せず、水溜りは作らない。
 - 水が床面に付着した場合、すぐに水を拭き取る。

白化が発生した場合の処置方法は白化状態により異なります。最寄の営業店所にご相談ください。

汚れ・傷防止の為

- 出入り口に泥落としや靴拭き用マットを設置して土砂の持ち込みを防いでください。
- ジョリエースE、ジョリエースU、アイカピュールファブリカは、定期的に樹脂ワックスを塗布することで、汚れ・傷を効果的に防ぐことができます。また、クリーンルーム内でのワックスの使用についてはお客様のご判断にてお願いいたします。

その他

- 薬液を床にこぼれたときは、直ぐ水洗いしてください。
- 重量物の落下、移動(引きずり)は行わないでください。床が傷つく場合があります。また、雨水を持ち込むと滑って転ぶ危険性がありますので傘立てなどご用意ください。

共通項目

- 本カタログに記載されている製品の使用、取り扱い、保管については、必ず説明書および製品安全データシート(SDS)をお読みください。
- 記載の内容やデータは、当社の試験研究および調査によるもので、十分信頼しえるものと考えておりますが、ご需要家各位において使用された結果を保証するものではありません。また、使用目的、使用条件により相違する場合がありますのであらかじめご需要家各位で試験等のご確認をお願いいたします。

CHECK-SHEET

チェックシート

下地処理方法・適切な工法をご提案いたします。

必要事項をご記入のうえ、このシートを最寄りの弊社各支店・営業所までFAXでご送信ください。試験依頼票に代えさせていただきます。

▶ 物件情報

	社名	ご担当者名	TEL	FAX	E-mail
設計					
施工					
建設所在地					

▶ 建設用途・業種 (該当するものにチェック ✓ をしてください)

工場	食品	医薬品	半導体	電気・電子	機械	自動車	化学・メッキ	印刷・製紙
倉庫	食品	医薬品	半導体	電気・電子	機械	自動車	化学・メッキ	印刷・製紙
商業施設	屋上防水	バックヤード	厨房					
学校・病院	厨房							
研究施設	実験室							
その他	[]							

▶ 立地条件 (下記の条件に当てはまる場合はチェックしてください)

<input type="checkbox"/>	池・沼の埋め立て	<input type="checkbox"/>	山の切り出し部	<input type="checkbox"/>	水位が高い
--------------------------	----------	--------------------------	---------	--------------------------	-------

▶ 施工場所

<input type="checkbox"/>	密閉室	<input type="checkbox"/>	窓がない	<input type="checkbox"/>	風通しが悪い	<input type="checkbox"/>	風通しがよい
--------------------------	-----	--------------------------	------	--------------------------	--------	--------------------------	--------

▶ 下地コンクリート状況

<input type="checkbox"/>	普通コンクリート	乾燥期間 [] ヵ月	●問題点:乾燥が不十分だとフクレ・剥離発生。●確認:含水率計でチェックし確認後施工。●十分な乾燥期間がとれない場合:目安は、RC構造で1ヵ月、デッキ構造で3ヵ月。●対策:フクレ防止層を入れる。					
<input type="checkbox"/>	ファイバーコンクリート	乾燥期間 [] ヵ月	●問題点:乾燥が不十分だとフクレ・剥離発生。●確認:含水率計でチェックし確認後施工。●十分な乾燥期間がとれない場合:目安は、RC構造で1ヵ月、デッキ構造で3ヵ月。●対策:フクレ防止層を入れる。					
<input type="checkbox"/>	シンダーコンクリート	乾燥期間 [] ヵ月	●問題点:骨材に水分を多く含み、塗床施工は不可。対策については、最寄りの当社までお問い合わせください。●対策:樹脂モルタル層を入れる。					
<input type="checkbox"/>	軽量コンクリート	乾燥期間 [] ヵ月	●問題点:骨材に水分を多く含み、塗床施工は不可。対策については、最寄りの当社までお問い合わせください。●対策:樹脂モルタル層を入れる。					
<input type="checkbox"/>	雨打たれの補修	乾燥期間 [] ヵ月	●問題点:薄塗りモルタルは繰り返しの荷重に非常に弱い。●対策:樹脂によるしごき塗りをお勧めします。					

▶ 使用状況

クラック追従性	0.3mm以下	1.2mm以下	2mm以下				
耐衝撃性	工具	配管	その他 []				
耐薬品性 (種類)	無機酸	有機酸	アルカリ	消毒薬	溶剤	オイル・ガソリン	
	その他 [薬品名・濃度・温度]						
(使用頻度)	常時	事故時の流失に対応					
運搬機械	AGV	リフト	プラッター	手押しソフト	台車	その他 []	
耐熱水性	※集中して熱がかかるところは、下にゴムマットなどを敷かれることをお勧めします。						
	(温度)	50℃以下	80℃以下	熱湯	その他 []		
(使用頻度)	常時	1~2回/日					
抗菌性	MRSA	大腸菌	O-157	その他 []			
アウトガス対応	要	不要					

※ご記入いただいた個人情報等は、関連法規と弊社の社内規定に基づいて適切に取り扱います。「プライバシーポリシー」については<http://www.aica.co.jp/privacy/>をご覧ください。

印刷物につき、商品写真と実物とは多少相違することがございます。必ず塗板見本もしくは、カラーサンプル帳にてご確認ください。

- 改良のため、予告なく仕様及び価格を変更することがありますのでご了承ください。確認は最寄りの当社までお願いいたします。
- 荷受けの際、必ず破損の有無をご確認ください。万一破損している場合は、運送会社の証明をもらい、至急当社へご連絡ください。また、ご使用前に製品に異常がないかも確認してください。(後日に発見された場合は、責を負いかねます。)
- 印刷物につき、商品写真と実物とは相違することがあります。● 商品ならびに施工に関するお問い合わせは最寄りの当社へお願いいたします。
- ©アイカ工業株式会社 本書に収録したものの一部または全部の無断複製・転載を禁じます。

業務用



ISO 9001 認証取得 JQA-2019
ISO 14001 認証取得 JQA-EM0513
OHSAS18001適合 JQA-OH0017

アイカ工業株式会社

化成系カンパニー

ホームページアドレス

<http://www.aica.co.jp/>



■代理店

札幌 ☎(011)811-9201 FAX(011)812-2968
仙台 ☎(022)232-3251 FAX(022)235-1067
盛岡 ☎(019)653-5591 FAX(019)653-5419
福島 ☎(0248)62-1420 FAX(0248)62-1422
東京 ☎(03)5912-2841 FAX(03)5912-2847
横浜 ☎(045)640-1081 FAX(045)640-1087
埼玉 ☎(048)601-2191 FAX(048)601-2190
千葉 ☎(043)382-4311 FAX(043)382-4312
宇都宮 ☎(028)346-1750 FAX(028)346-1752
北関東 ☎(027)322-8771 FAX(027)322-2271

新潟 ☎(025)245-8596 FAX(025)245-8597
松本 ☎(0263)33-1321 FAX(0263)33-1325
名古屋 ☎(052)757-1053 FAX(052)757-1058
静岡 ☎(054)286-0451 FAX(054)286-0453
北陸 ☎(076)222-9600 FAX(076)222-9608
大阪 ☎(06)6265-6813 FAX(06)6265-6814
神戸 ☎(078)222-6341 FAX(078)222-6326
京都 ☎(075)284-0770 FAX(075)284-0771
広島 ☎(082)254-1311 FAX(082)255-8817
岡山 ☎(086)243-1327 FAX(086)243-7508

四国 ☎(087)851-9588 FAX(087)851-9592
福岡 ☎(092)474-1190 FAX(092)474-1282
鹿児島 ☎(099)226-7511 FAX(099)226-7515
沖縄 ☎(098)868-6367 FAX(098)868-6372
東京ショールーム ☎(03)6770-2012
名古屋ショールーム ☎(052)757-1056
大阪ショールーム ☎(06)6265-6828
福岡ショールーム ☎(092)474-1164

カタログ、サンプル帳、現物サンプルのご請求はホームページまたはFAXにて

● 商品のお問い合わせ先

ホームページ: www.aica.co.jp

FAX (052)409-1526

アイカカタログセンター
TEL (052) 409-1471

アイカ問合せセンター

☎ (0120)525-100

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・一部のIP電話等からはご利用になれない場合がございます。

TEL (052)409-8313 FAX (052)409-1482

D378A 20.06.1M.TP

※問合せセンター・カタログセンターを含む全営業店の営業日は、月～金(除く:土日祝日)です。ホームページからの当日出荷ご依頼の受付時間は14:00(FAXの場合は12:00)です。